

令和 6 年度議会・議員に対する市民意識調査 WEB 回答編（案）

浜松市議会事務局 調査法制課

目次

I	調査概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の内容	1
3	調査の設計	1
4	調査の回収結果	1
5	調査結果の表示方法	1
6	回答者の属性	2
II	調査結果	6
1	浜松市議会議員選挙（令和5年4月9日実施）での投票の有無	6
1－1	投票に行かなかった理由	8
1－2	浜松市議会議員選挙での投票経験の有無	10
2	地域活動参画の有無	12
3	議員活動を見聞きした経験の有無	14
3－1	議員活動を見聞きした場面	16
4	浜松市議会議員への相談・要望経験の有無	19
4－1	浜松市議会議員への相談内容	21
5	地域の声が行政に届きにくいと感じた経験の有無	28
5－1	地域の声が行政に届きにくいと感じた理由	30
6	浜松市議会議員の活動がわかりにくいと感じた経験の有無	33
7	浜松市議会議員は住民の代表としての役割を果たしていると思うか	35
8	今後の浜松市議会に期待すること	37
9	浜松市議会議員個人に今後期待すること	40
10	議員定数の議論への関心の有無	43
III	自由意見	45
1	Q25 浜松市議会について	45
2	Q26 浜松市議会の議員定数について	76

I 調査概要

1 調査の目的

浜松市議会では、議員定数など議会のあり方に関する議論を進めており、市民の皆さまが抱く議会や議員に対する認識を正しく把握するため、実施する。

2 調査の内容

- 1 浜松市議会議員選挙（令和5年4月9日実施）での投票の有無
 - 1-1 投票に行かなかった理由
 - 1-2 浜松市議会議員選挙での投票経験の有無
- 2 地域活動参画の有無
- 3 議員活動を見聞きした経験の有無
 - 3-1 議員活動を見聞きした場面
- 4 浜松市議会議員への相談・要望経験の有無
 - 4-1 浜松市議会議員への相談内容
- 5 地域の声が行政に届きにくいと感じた経験の有無
 - 5-1 地域の声が行政に届きにくいと感じた理由
- 6 浜松市議会議員の活動がわかりにくいと感じた経験の有無
- 7 浜松市議会議員は住民の代表としての役割を果たしていると思うか
- 8 今後の浜松市議会に期待すること
- 9 浜松市議会議員個人に今後期待すること
- 10 議員定数の議論への関心の有無

3 調査の設計

- 1 調査地域 浜松市全域
- 2 母集団 浜松市在住の18歳以上の市民
- 3 調査方法 インターネット回答（参加自由）
- 4 調査期間 令和6年7月1日～7月31日
- 5 調査機関 株式会社浜名湖国際頭脳センター

4 調査の回収結果

インターネット回答
2,715人

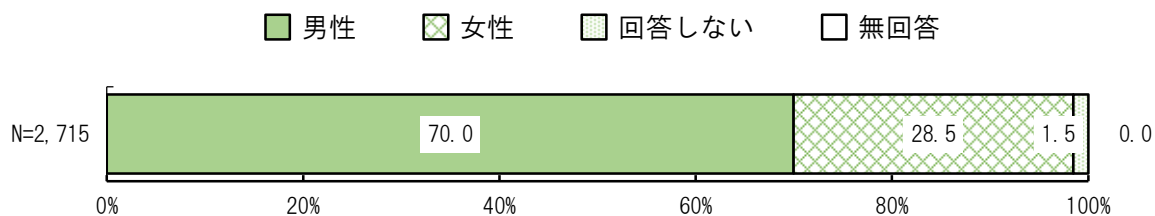
5 調査結果の表示方法

- ・ 比率はすべて百分比であらわし、小数点以下第2位を四捨五入している。このため、百分比の合計が100%にならないことがある。
- ・ 基数となるべき調査数は、Nと表示しており、回答比率はこれを100%として算出している。
- ・ 複数の回答が許されている設問においては、回答比率の合計が100%を超えることがある。

6 回答者の属性

性別

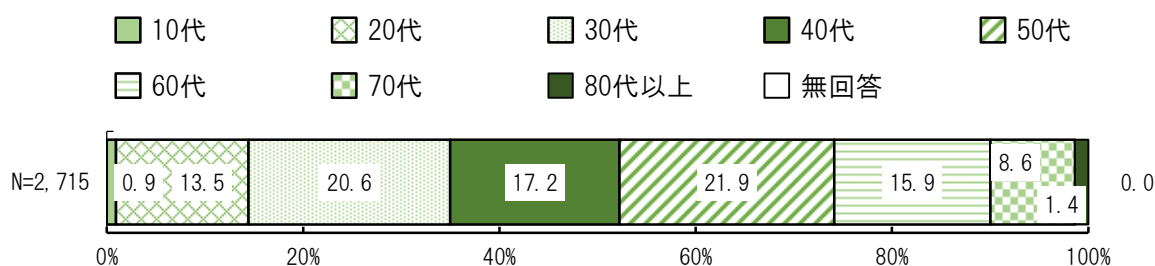
F 1 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)



性別では、「男性」70.0%、「女性」28.5%となっている。

年代

F 2 あなたの年代を教えてください。(○は1つ)

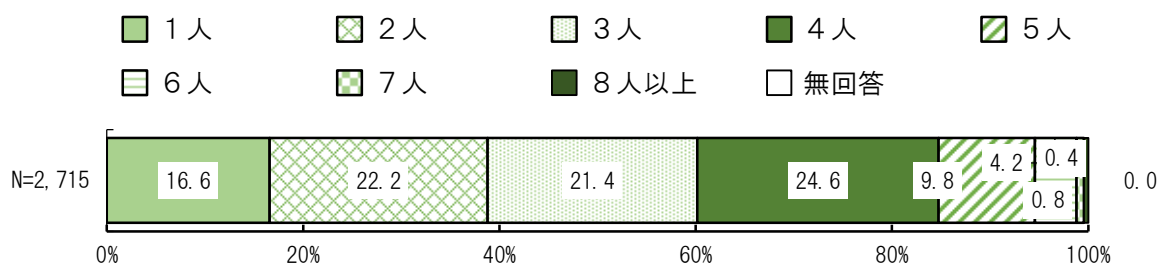


年代では、「50代」が21.9%と最も高く、次いで「30代」20.6%、「40代」17.2%などとなっている。

家族の人数

F 3 あなたの家族の人数を教えてください。(○は1つ)

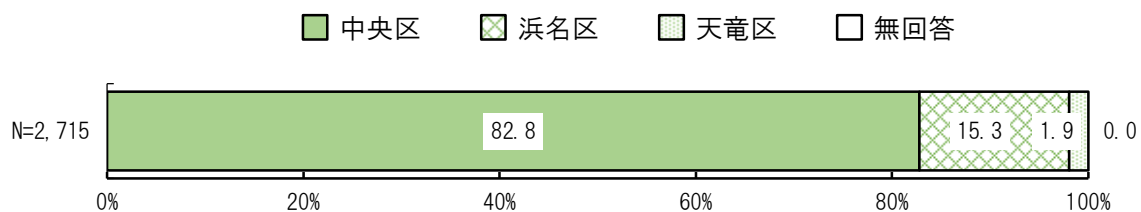
※ご自身を含めた人数を選択してください。



家族の人数では、「4人」が24.6%と最も高く、次いで「2人」22.2%、「3人」21.4%などとなっている。

行政区

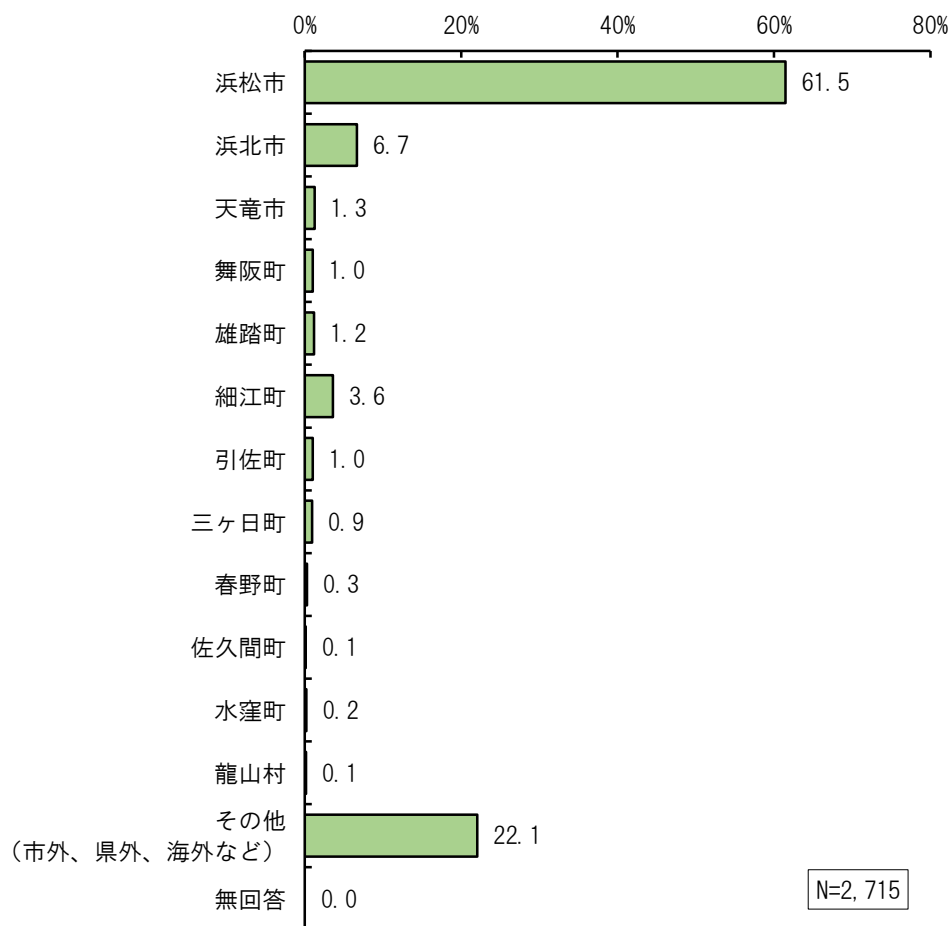
F 4 あなたのお住まいの区を教えてください。(○は1つ)



行政区では、「中央区」82.8%、「浜名区」15.3%、「天竜区」1.9%となっている。

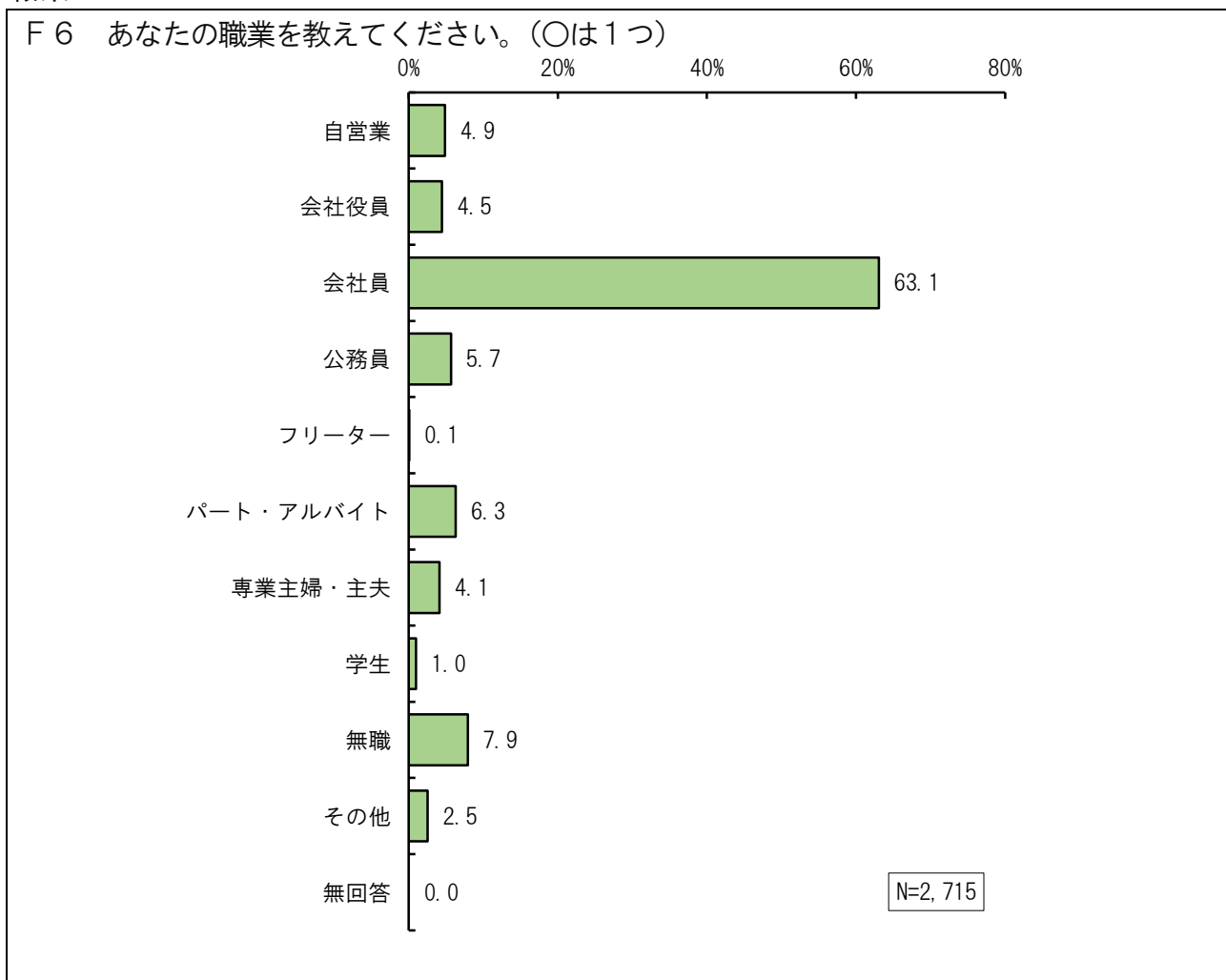
合併前のお住まい

F 5 2005（平成17）年6月30日（12市町村合併前）にどちらにお住まいでしたか。(○は1つ)



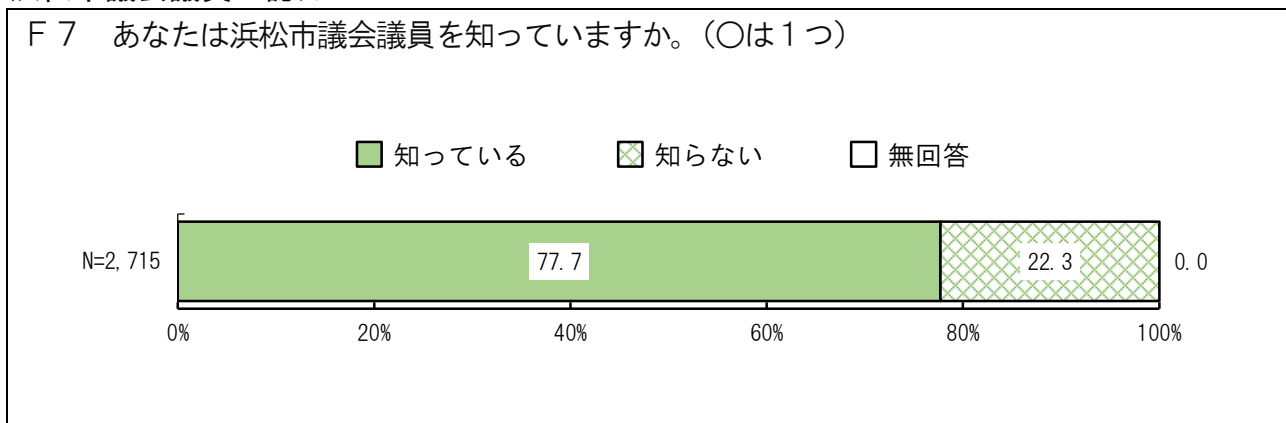
合併前のお住まいでは、「浜松市」が61.5%と最も高く、次いで「浜北市」6.7%、「細江町」3.6%、「天竜市」1.3%、「雄踏町」1.2%などとなっており、「その他（市外、県外、海外など）」は22.1%となった。

職業



職業では、「会社員」が63.1%と最も高く、次いで「無職」7.9%、「パート・アルバイト」6.3%、「公務員」5.7%、「自営業」4.9%などとなっている。

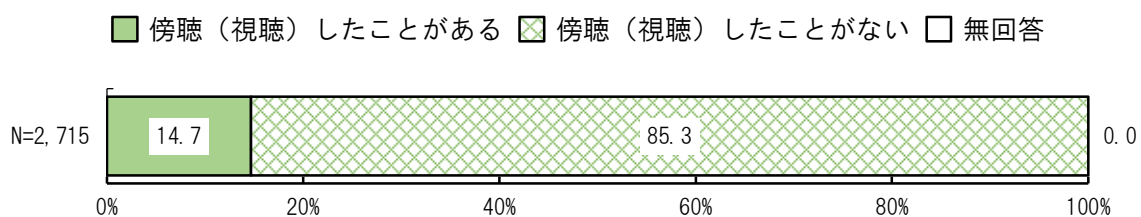
浜松市議会議員の認知



浜松市議会議員の認知では、「知っている」が77.7%、「知らない」が22.3%となっており、「知っている」が「知らない」を55.4ポイント上回った。

浜松市議会（本会議や委員会）を傍聴（視聴）した経験

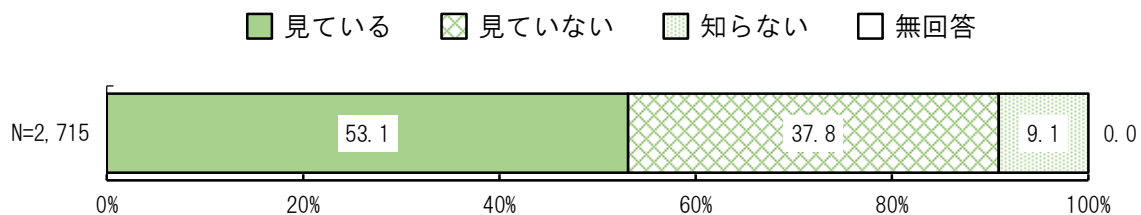
F 8 あなたは浜松市議会（本会議や委員会）を傍聴（視聴）したことがありますか。
（○は1つ）



浜松市議会（本会議や委員会）を傍聴（視聴）した経験では、「傍聴（視聴）したことがある」が14.7%、「傍聴（視聴）したことがない」が85.3%となっている。

「はままつ市議会だより」の購読

F 9 あなたは「はままつ市議会だより」を見ていますか。（○は1つ）



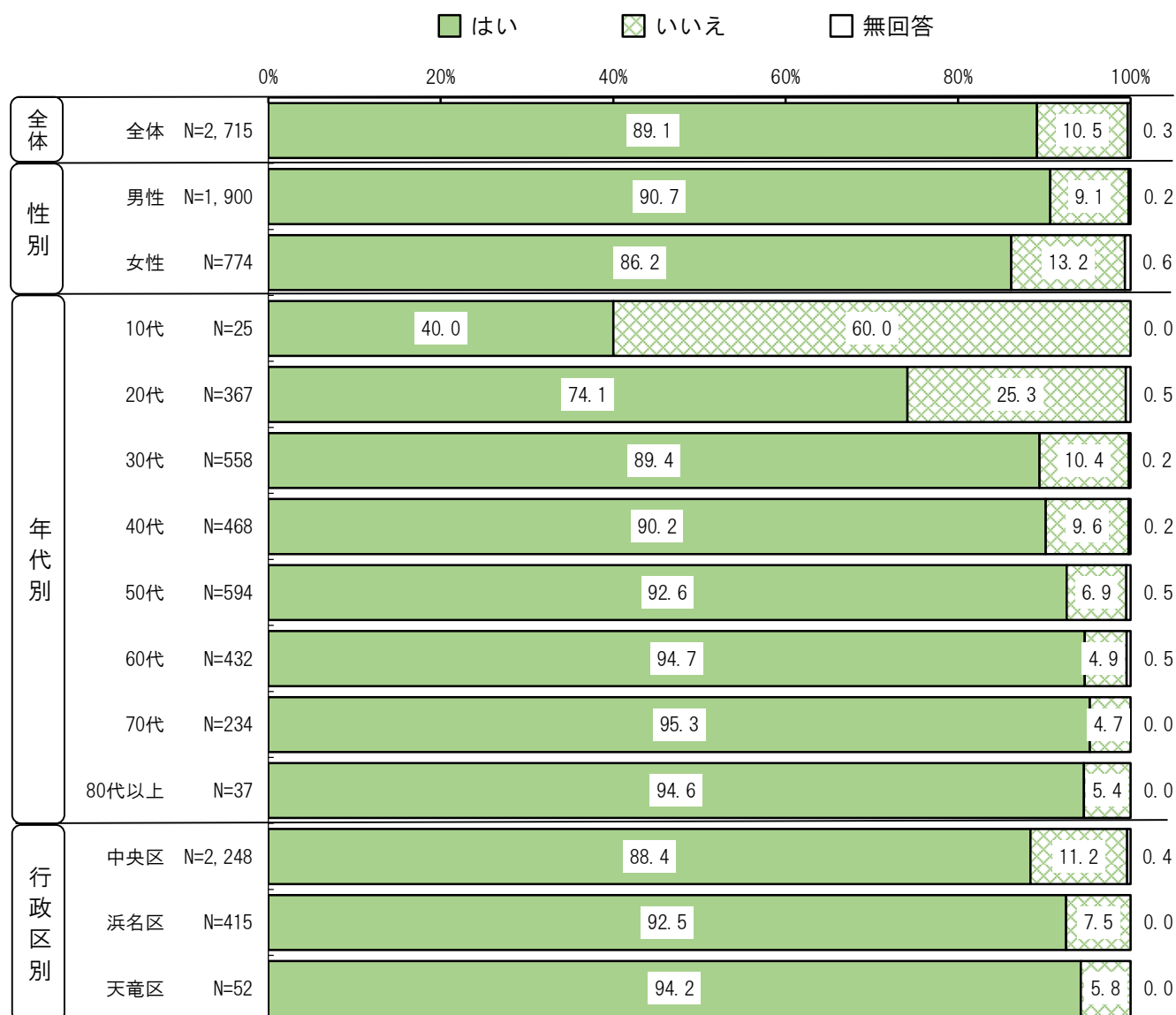
「はままつ市議会だより」の購読では、「見ている」が53.1%、「見ていない」が37.8%、「知らない」が9.1%となっている。

II 調査結果

1 浜松市議会議員選挙（令和5年4月9日実施）での投票の有無

問1 令和5年4月9日に実施された浜松市議会議員選挙の投票に行きましたか。（○は1つ）
※期日前投票を含みます

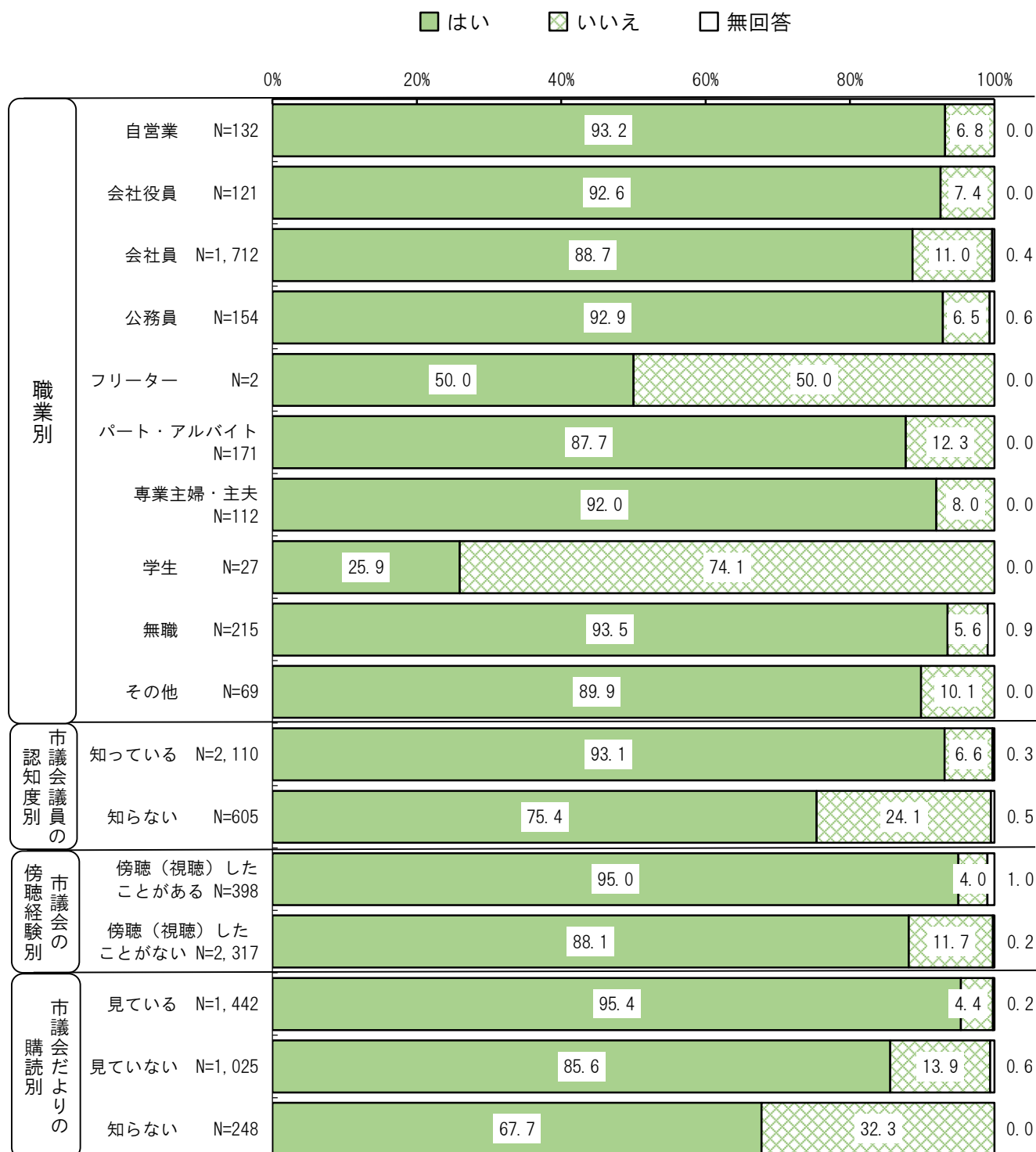
浜松市議会議員選挙（令和5年4月9日実施）での投票の有無については、「はい」89.1%、「いいえ」10.5%となっている。



性別でみると、「はい」は男性90.7%、女性86.2%となっており、男性が4.5ポイント上回っている。

年代別でみると、「はい」は40代以上で90%を超える一方、10代は40.0%とやや低調になっている。

行政区別でみると、「はい」は天竜区が94.2%と最も高く、浜名区92.5%、中央区88.4%の順になっている。



職業別でみると、「はい」は自営業 93.2%と最も高く、次いで公務員 92.9%、会社役員 92.6%の順になっている。一方、学生は 25.9%と低調になっている。

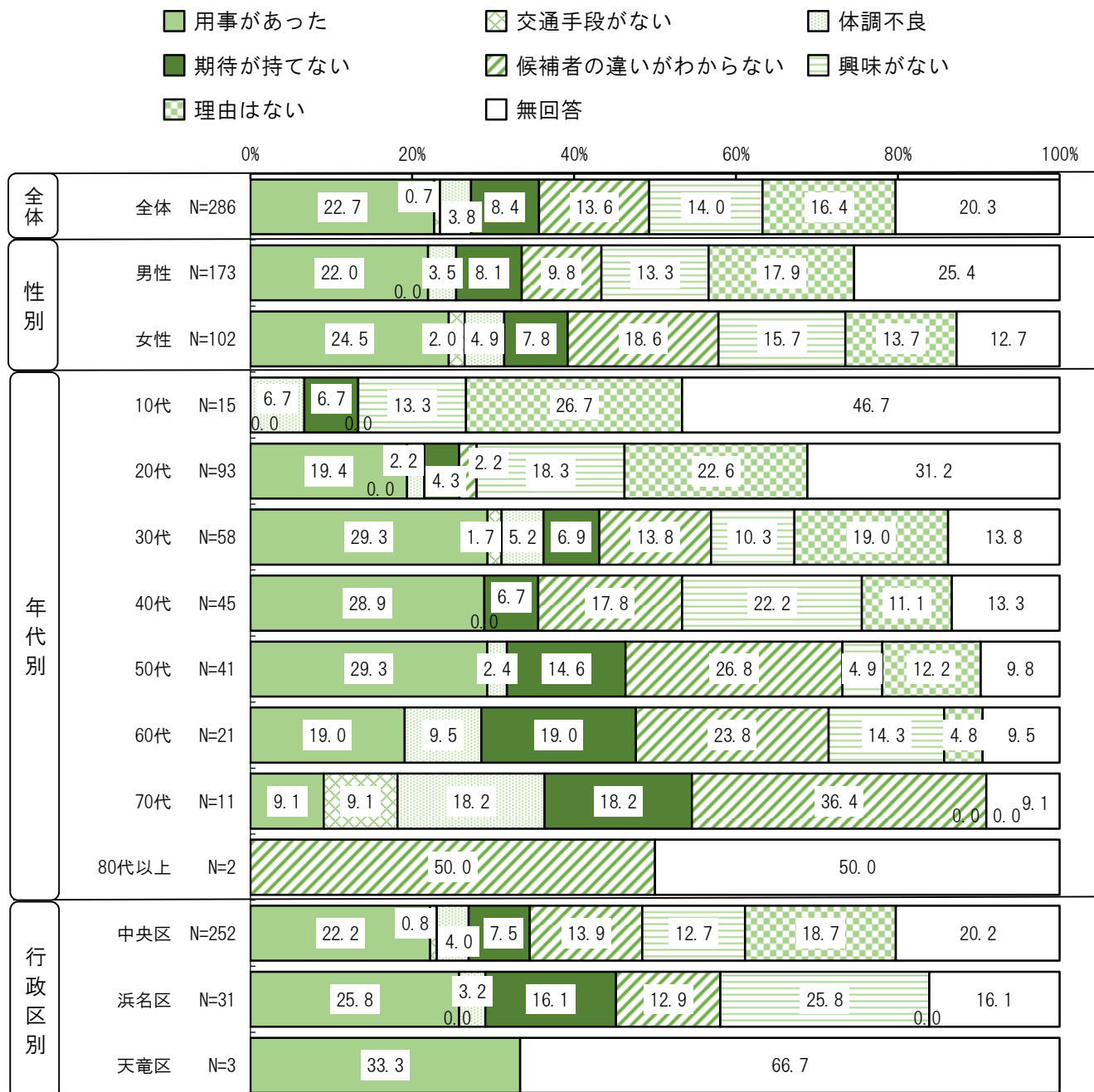
市議会議員の認知度別、市議会の傍聴経験別、市議会だよりの購読別でみると、知っている、傍聴（視聴）したことがある、見ていると答えた人は「はい」が 90%を超えている。一方、知らないと回答した人は「いいえ」が 20%を超えている。

1-1 投票に行かなかった理由

問1で「2 いいえ」と回答した方に伺います。

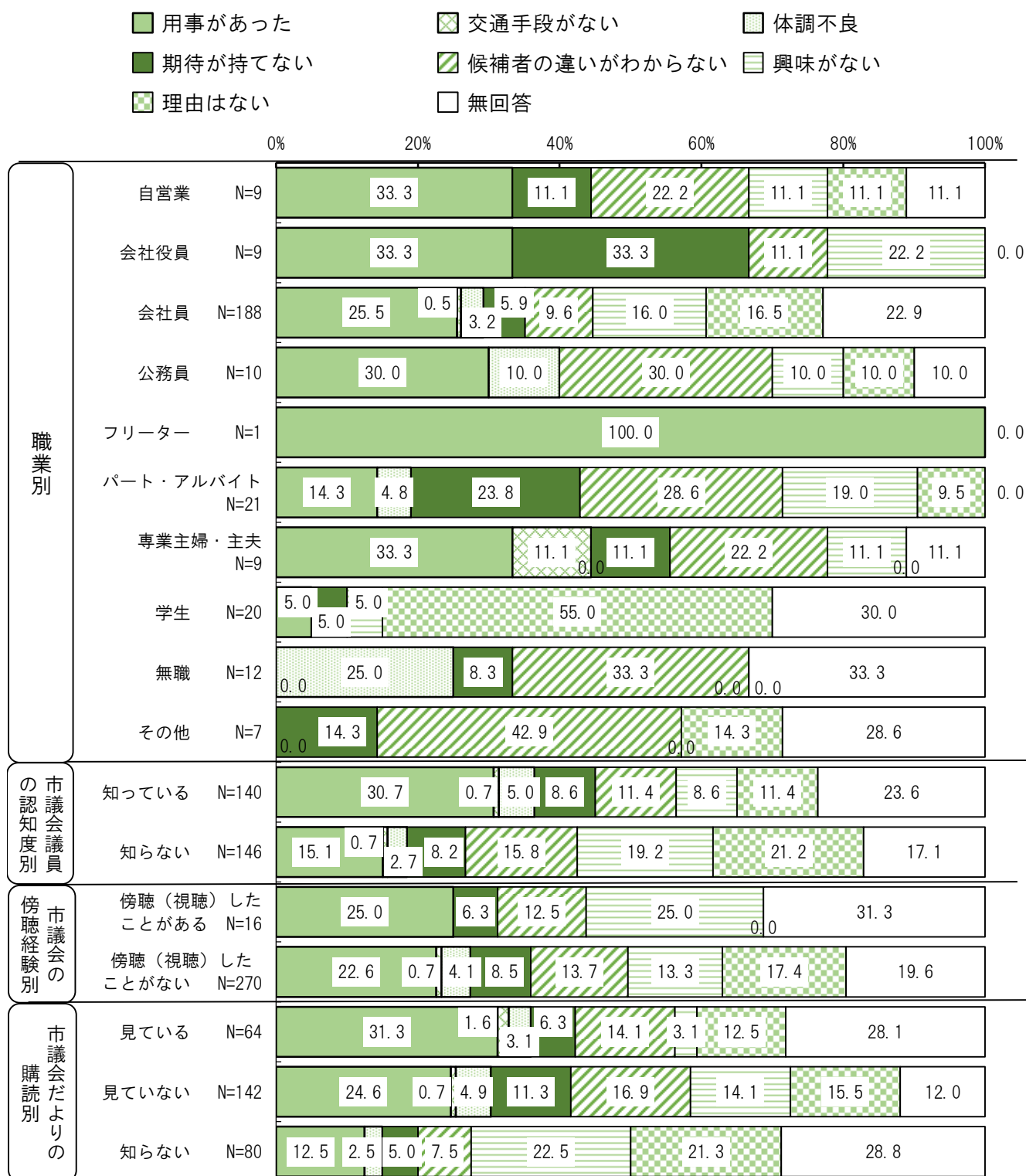
問1-1 投票に行かなかった理由は何ですか。(〇は1つ)

投票に行かなかった理由については、「用事があった」が22.7%と最も高く、次いで「理由はない」16.4%、「興味がない」14.0%の順になっている。



性別でみると、理由として最も多い「用事があった」は、男性22.0%、女性24.5%となっており、女性が2.5ポイント上回っている。また、男性では「理由はない」が17.9%、女性では「候補者の違いがわからない」が18.6%と全体と比較すると高い傾向にある。

年代別でみると、30代から50代にかけて「用事があった」とする割合が高く、28%を超えている。また、10代から30代にかけて「理由はない」が19%を超えており、特に70代以上においては「候補者の違いがわからない」が35%と高い。



職業別でみると、それぞれ理由として最も高いのは、自営業、会社員、フリーター、専業主婦・主夫が「用事があった」、パート・アルバイト、無職、その他が「候補者の違いがわからない」、学生が「理由はない」となっており、会社役員は「用事があった」と「期待が持てない」、公務員は「用事があった」と「候補者の違いがわからない」が同じ割合となっている。

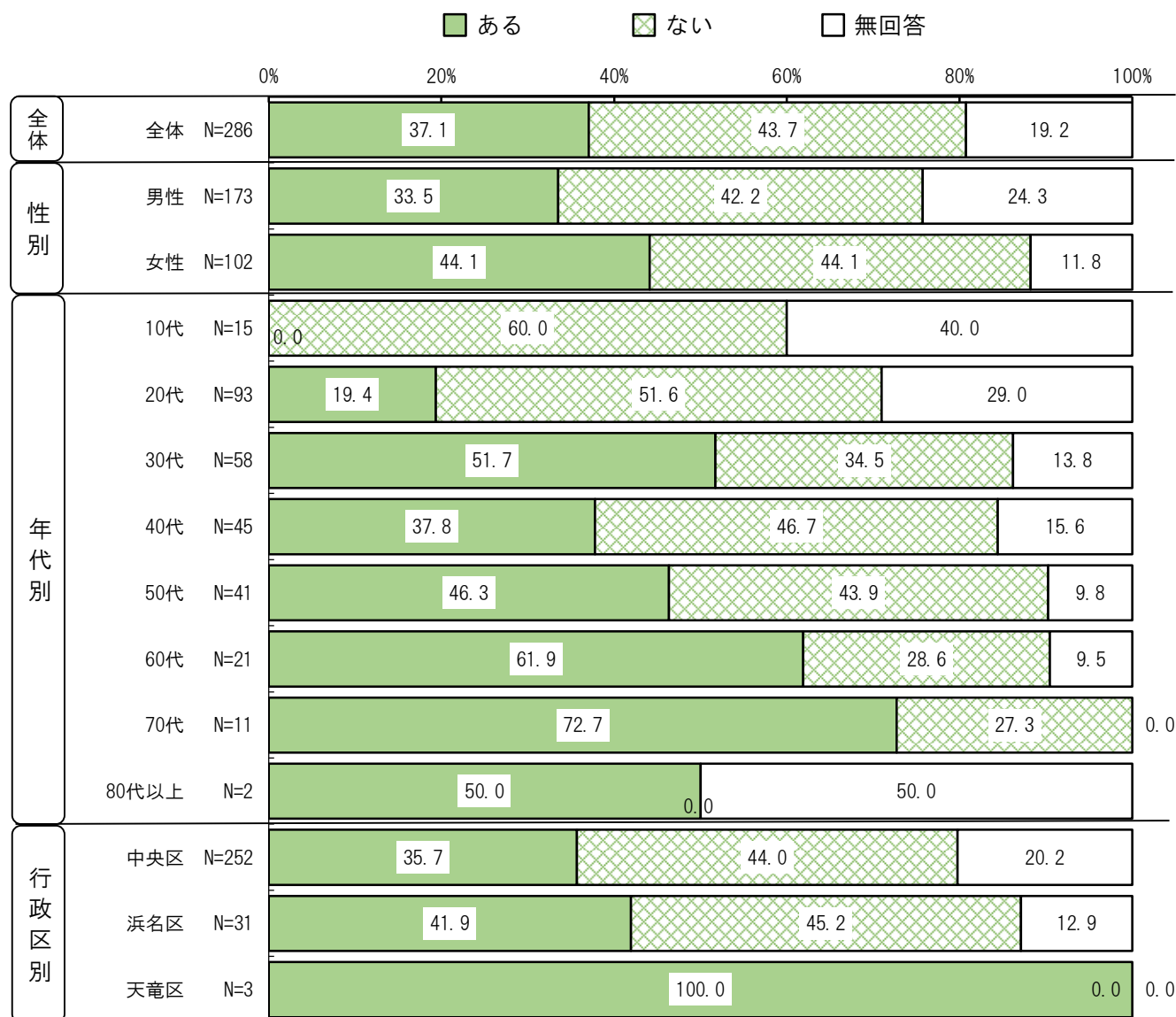
市議会議員の認知度別、市議会の傍聴経験別、市議会だよりの購読別の共通点としては、知らない、見ていないと答えた人は「期待が持てない」「候補者の違いがわからない」「興味がない」「理由はない」の合計の割合が知っている、傍聴経験がある、購読している人に比べ3.9ポイント以上高い傾向にある。

1-2 浜松市議会議員選挙での投票経験の有無

問1で「2 いいえ」と回答した方に伺います。

問1-2 過去、浜松市議会議員選挙の投票に行ったことがありますか。(〇は1つ)

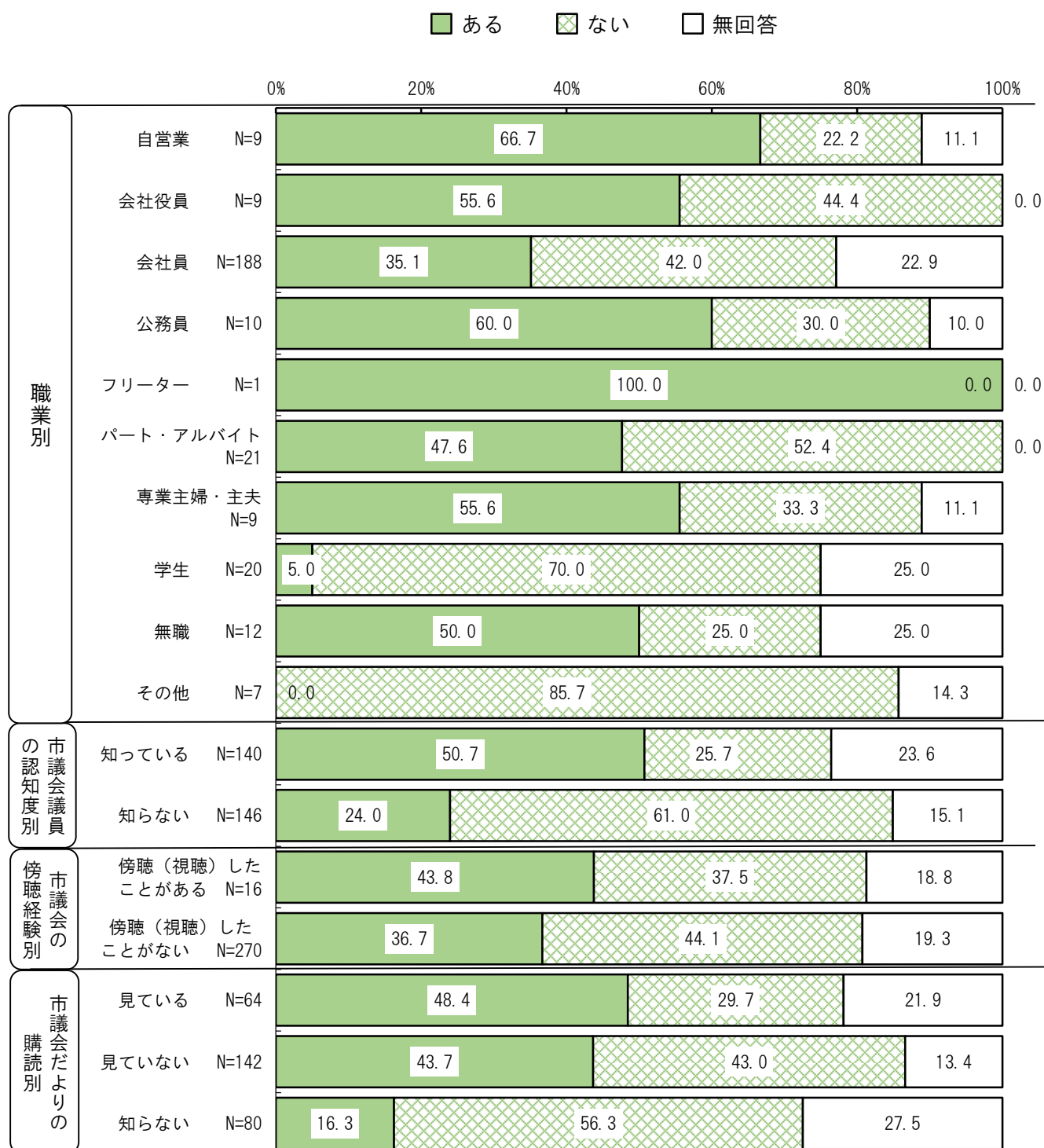
浜松市議会議員選挙（令和5年4月9日実施）の投票に行かなかった人に関する過去の浜松市議会議員選挙での投票経験の有無については、「ある」が37.1%、「ない」が43.7%となっている。



性別でみると、「ある」は男性33.5%、女性44.1%となっており、女性が10.6ポイント上回っている。

年代別でみると、「ある」が特に高いのは70代72.7%、60代61.9%となっている。一方、「ない」では10代60.0%、20代51.6%、40代46.7%が高い傾向にある。

行政区別でみると、中央区と浜名区は「ない」の割合が高い。



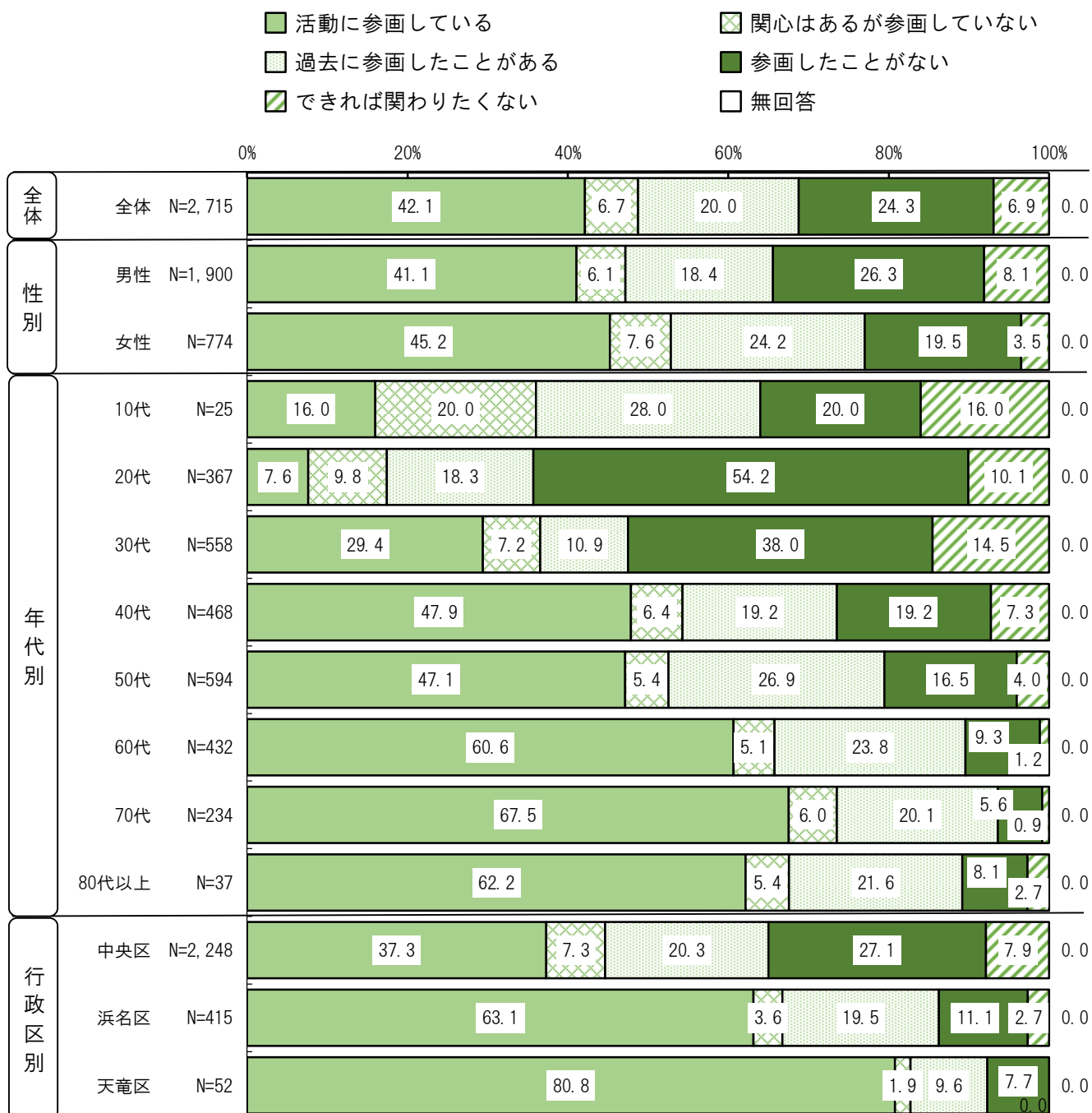
職業別でみると、「ある」が高いのは、全体(37.1%)と比較し、自営業の66.7%、会社役員の55.6%、会社員の35.1%、公務員の60.0%、フリーターの100.0%、パート・アルバイトの47.6%、専業主婦・主夫の55.6%、無職の50.0%である。

「ある」について、市議会議員の認知度別でみると、知っていると答えた人(50.7%)が、知らないと答えた人(24.0%)を26.7ポイント上回っている。また、市議会だよりの購読別で見ると見ていると答えた人(48.4%)が、見ていないと答えた人(43.7%)を4.7ポイント上回り、知らないと答えた人(16.3%)も32.1ポイント上回っている。

2 地域活動参画の有無

問2 地域活動に参加していますか。
(○は1つ)

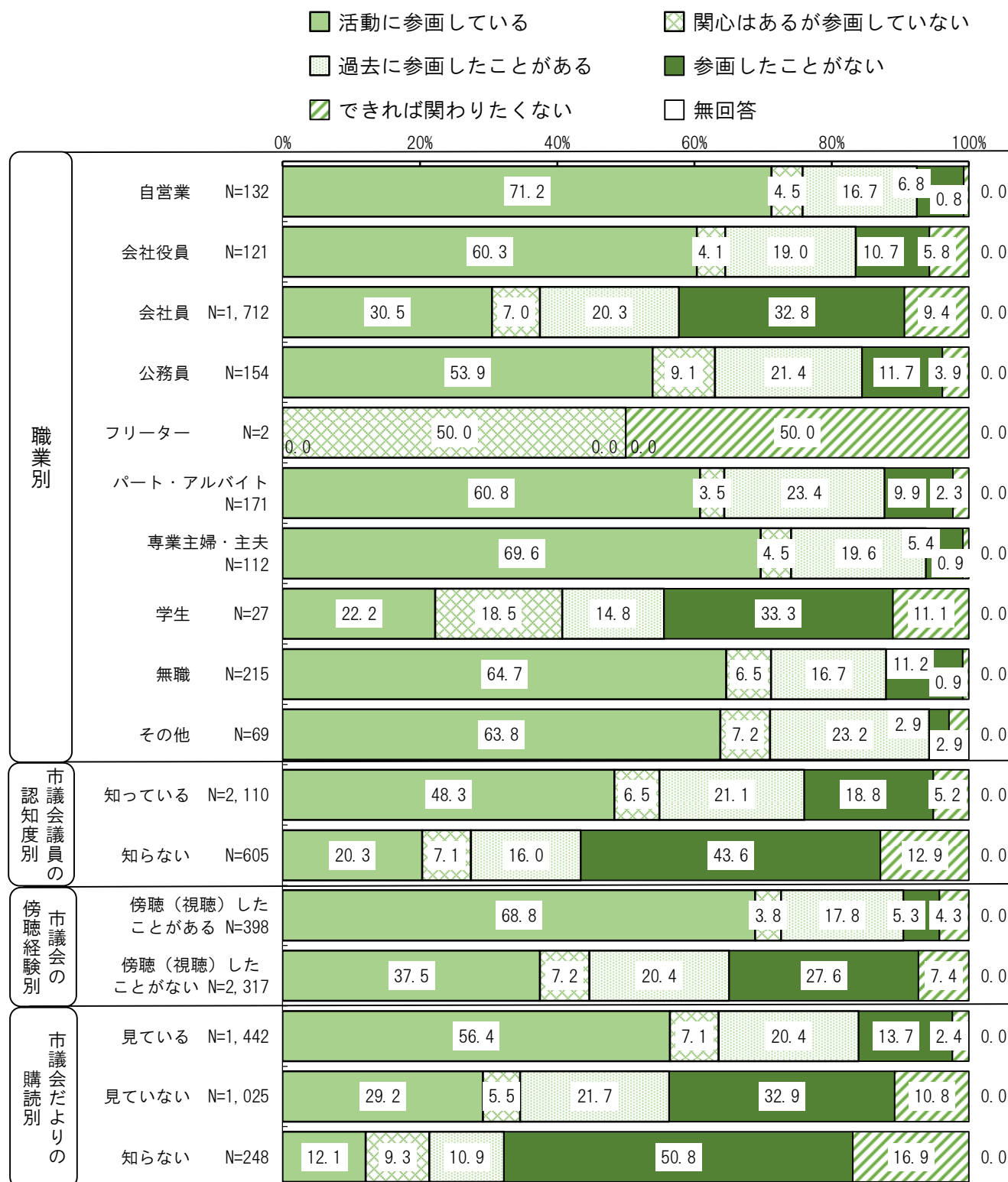
地域活動参画の有無については、「活動に参加している」が42.1%と最も高く、次いで「参画したことがない」が24.3%、「過去に参加したことがある」が20.0%の順となっている。



性別でみると、「活動に参加している」と回答したのは、男性 41.1%、女性 45.2%となっており、女性が 4.1 ポイント上回っている。一方、「参画したことがない」では、男性 26.3%、女性 19.5%となっており、男性が 6.8 ポイント上回っている。

年代別でみると、「活動に参加している」で最も高いのは、70代で 67.5%となっており、30代以下は 30%以下と低い傾向にある。特に「参画したことがない」では、20代が 54.2%と高くなっている。

行政区別でみると、「活動に参加している」では、天竜区(80.8%)と浜名区(63.1%)の割合が高い。



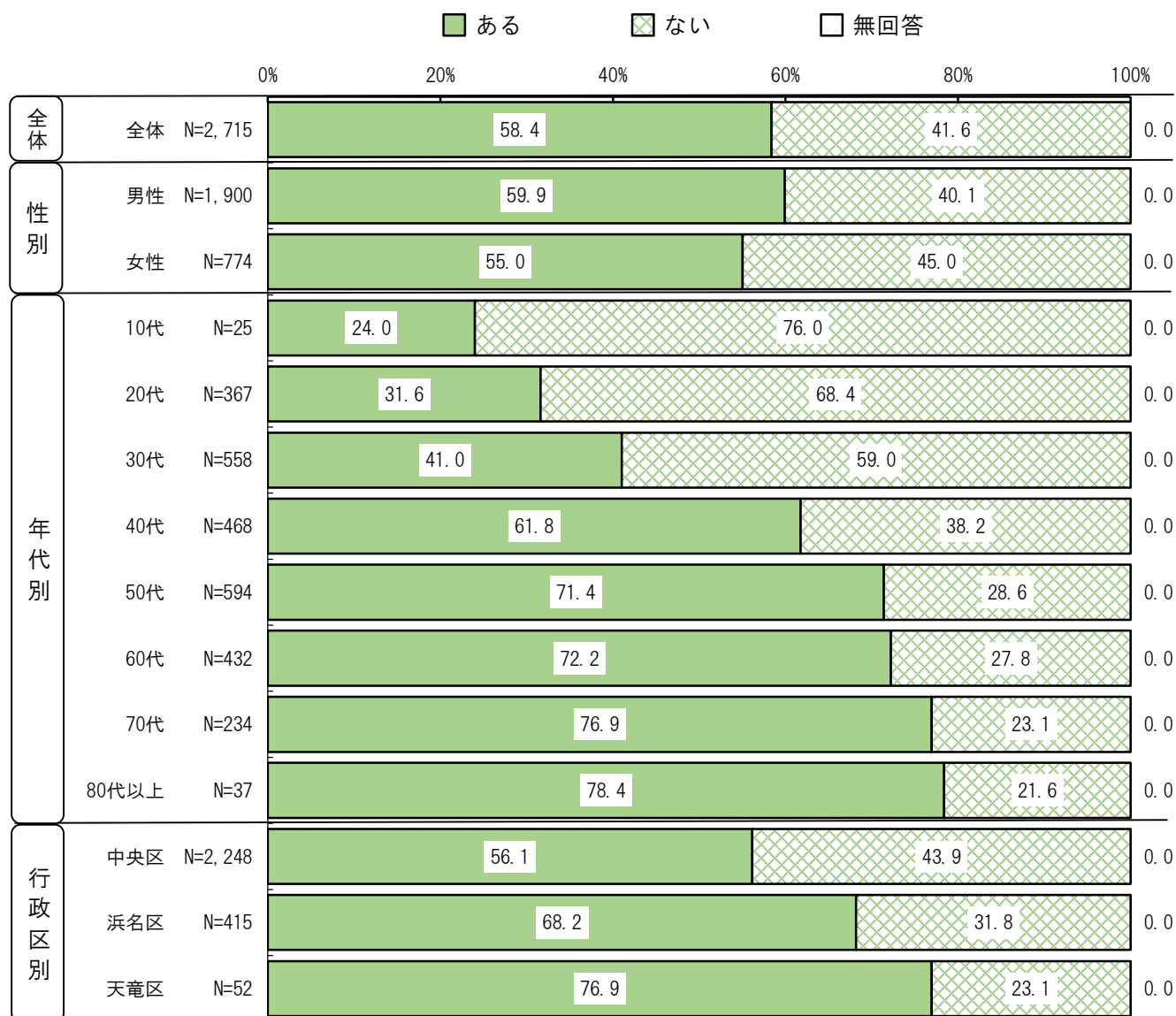
職業別でみると、「活動に参加している」で高いのは自営業 71.2%、専業主婦・主夫 69.6%、無職 64.7%となっている。また、「参加したことがない」では学生 33.3%と会社員 32.8%の割合が高い。

市議会議員の認知度別でみると、「活動に参加している」では、知っていると答えた人(48.3%)が知らないと答えた人(20.3%)を 28.0 ポイント上回っているが、「参加したことがない」では、知らないと答えた人(43.6%)が知っていると答えた人(18.8%)を 24.8 ポイント上回った。また、市議会だよりの購読別でみると、「活動に参加している」では、見ていると答えた人(56.4%)は、見ていないと答えた人(29.2%)を 27.2 ポイント上回っているが、「参加したことがない」では、見ていないと答えた人(32.9%)が見ていると答えた人(13.7%)を 19.2 ポイント上回った。

3 議員活動を見聞きした経験の有無

問3 議員の活動を見たり、聞いたりしたことがありますか。
(○は1つ)

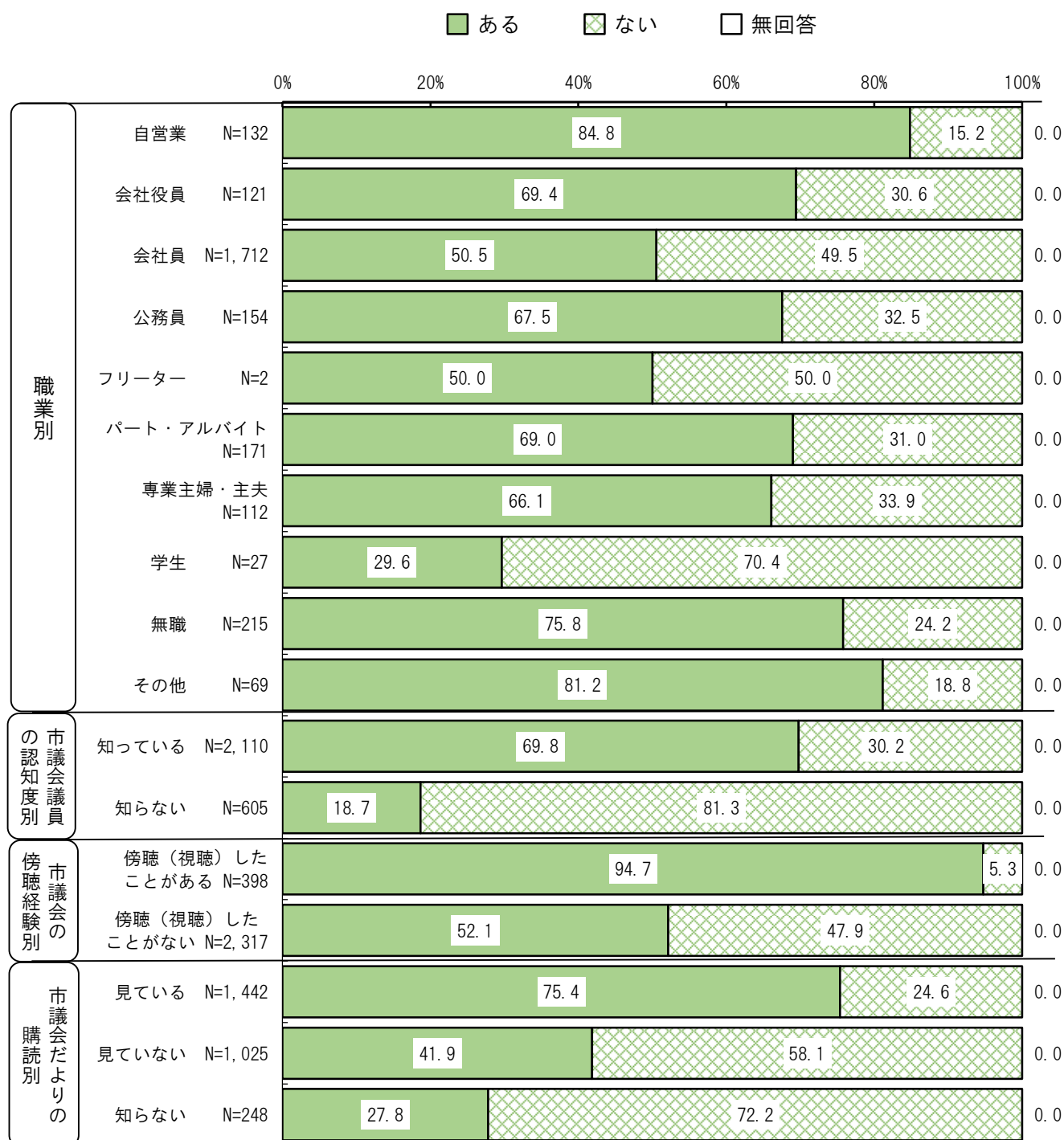
議員活動を見聞きした経験の有無については、「ある」58.4%、「ない」41.6%となっている。



性別でみると、「ある」は男性59.9%、女性55.0%となっており、男性が4.9ポイント上回っている。

年代別でみると、「ある」で50%を下回っているのは10代24.0%、20代31.6%、30代41.0%となっている。

行政区別でみると、「ある」が比較的高いのは、天竜区76.9%と浜名区68.2%である。



職業別でみると、「ある」で70%を超えているのは自営業84.8%、その他81.2%、無職75.8%、となっている。

市議会議員の認知度別でみると、「ある」は、知っていると答えた人(69.8%)が知らないと答えた人(18.7%)を51.1ポイント上回っており、市議会の傍聴経験別でみると、「ある」は傍聴（視聴）したことがあると答えた人（94.7%）が傍聴（視聴）したことがないと答えた人（52.1%）を42.6ポイント上回っている。市議会だよりの購読別でみると、「ある」は、見ていると答えた人(75.4%)が、見ていないと答えた人(41.9%)を33.5ポイント上回り、知らないと答えた人(27.8%)では47.6ポイント上回った。

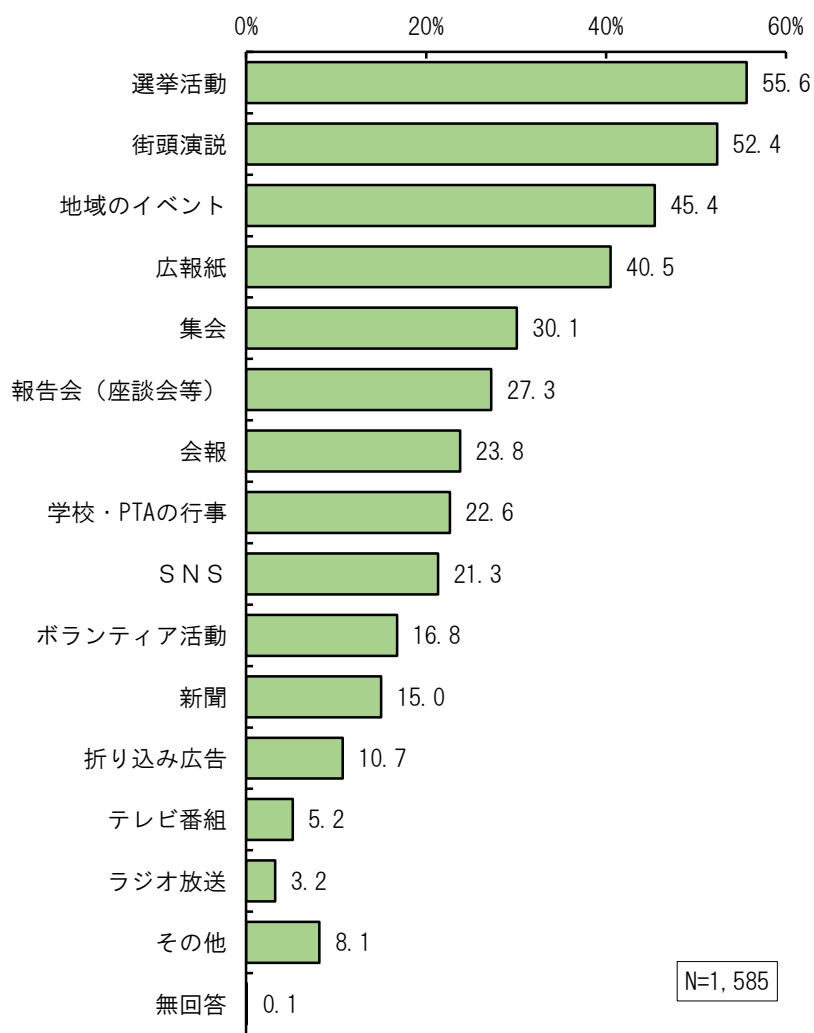
3-1 議員活動を見聞きした場面

問3で「1 ある」と回答した方に伺います。

問3-1 それは、どんな場面ですか。

(〇はいくつでも)

議員活動を見聞きした場面については、「選挙活動」が55.6%と最も高く、次いで「街頭演説」52.4%、「地域のイベント」が45.4%、「広報紙」40.5%、「集会」30.1%などとなっている。



【性別、年代別、行政区別】

単位：(%)

		調査数 (人)	選挙活動	街頭演説	地域のイベント	広報紙	集会	報告会 (座談会等)	会報	学校・PTAの行事	SNS	ボランティア活動	新聞	折り込み広告	テレビ番組	ラジオ放送	その他	無回答
全体		1,585	55.6	52.4	45.4	40.5	30.1	27.3	23.8	22.6	21.3	16.8	15.0	10.7	5.2	3.2	8.1	0.1
性別	男性	1,138	54.4	50.9	45.6	41.7	32.9	28.4	23.6	20.7	19.6	16.3	14.9	10.5	4.3	3.3	9.2	0.1
	女性	426	59.2	56.3	45.8	37.8	23.5	25.1	24.9	27.9	26.3	18.3	16.2	11.7	7.7	3.1	5.2	0.0
年代別	10代	6	50.0	50.0	0.0	33.3	0.0	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代	116	50.0	53.4	19.8	30.2	8.6	11.2	12.1	12.1	18.1	12.1	6.9	8.6	4.3	1.7	7.8	0.0
	30代	229	41.9	47.6	24.5	38.4	18.3	13.5	21.0	12.7	16.2	7.9	3.9	4.8	4.8	1.3	10.9	0.4
	40代	289	52.2	54.7	42.9	36.3	24.6	21.5	19.4	27.0	23.2	17.6	11.4	9.0	3.1	3.1	10.7	0.0
	50代	424	55.7	52.6	49.1	41.5	28.3	25.0	23.6	28.1	22.9	14.9	13.7	9.7	5.7	3.8	7.1	0.0
	60代	312	64.4	53.2	58.7	42.0	42.3	37.2	28.2	25.6	25.3	22.1	24.0	13.1	6.4	4.8	6.4	0.0
	70代	180	66.7	51.1	59.4	48.9	47.8	48.3	32.2	17.8	18.3	24.4	24.4	18.3	5.6	1.7	6.7	0.0
	80代以上	29	58.6	58.6	65.5	58.6	55.2	55.2	41.4	20.7	13.8	24.1	37.9	27.6	10.3	10.3	6.9	0.0
行政区別	中央区	1,262	53.5	53.2	40.6	38.1	28.5	26.0	21.9	20.5	19.1	13.7	14.1	8.2	5.2	2.8	7.8	0.0
	浜名区	283	62.5	49.1	64.3	48.4	35.7	31.1	29.3	33.2	30.4	29.0	16.3	18.0	4.6	5.3	8.8	0.4
	天竜区	40	75.0	47.5	62.5	60.0	40.0	40.0	42.5	15.0	27.5	27.5	35.0	37.5	7.5	2.5	12.5	0.0

性別でみると、「選挙活動」は男性 54.4%、女性 59.2%となっており、「街頭演説」は男性 50.9%、女性 56.3%、「地域のイベント」は男性 45.6%、女性 45.8%となっている。

年代別でみると、「選挙活動」は70代 66.7%、60代 64.4%、80代以上 58.6%の順になっており、「街頭演説」は80代以上 58.6%、40代 54.7%、20代 53.4%の順になっている。また、「地域のイベント」は80代以上 65.5%、70代 59.4%、60代 58.7%の順になっている。

行政区別でみると、中央区に比べ、浜名区と天竜区では「選挙活動」「広報紙」「集会」「報告会（座談会など）」「SNS」「ボランティア活動」「折り込み広告」の割合が高くなっている。

3-1 議員活動を見聞きした場面

【職業別、市議会議員の認知度別、市議会の傍聴経験別、市議会だよりの購読別】

単位：(%)

		調査数(人)	選挙活動	街頭演説	地域のイベント	広報紙	集会	報告会(座談会等)	会報	学校・PTAの行事	SNS	ボランティア活動	新聞	折り込み広告	テレビ番組	ラジオ放送	その他	無回答
全体		1,585	55.6	52.4	45.4	40.5	30.1	27.3	23.8	22.6	21.3	16.8	15.0	10.7	5.2	3.2	8.1	0.1
職業別	自営業	112	69.6	54.5	64.3	39.3	50.0	39.3	24.1	28.6	36.6	31.3	21.4	10.7	7.1	2.7	9.8	0.0
	会社役員	84	66.7	59.5	64.3	40.5	42.9	40.5	32.1	41.7	33.3	26.2	19.0	11.9	2.4	3.6	11.9	0.0
	会社員	865	49.2	49.7	33.3	37.0	22.0	19.9	20.7	16.6	15.7	10.8	8.0	7.2	4.3	2.8	10.1	0.1
	公務員	104	50.0	54.8	58.7	45.2	21.2	11.5	23.1	36.5	24.0	15.4	23.1	17.3	5.8	5.8	2.9	0.0
	フリーター	1	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	パート・アルバイト	118	58.5	53.4	54.2	38.1	37.3	27.1	24.6	28.8	30.5	22.9	16.1	11.9	5.9	1.7	2.5	0.0
	専業主婦・主夫	74	73.0	66.2	66.2	54.1	44.6	50.0	33.8	32.4	29.7	27.0	33.8	17.6	16.2	2.7	1.4	0.0
	学生	8	37.5	37.5	25.0	50.0	12.5	25.0	25.0	50.0	25.0	12.5	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職	163	63.2	46.0	58.9	49.7	42.9	44.2	28.8	18.4	17.2	22.7	28.2	16.6	5.5	3.1	6.7	0.0
	その他	56	71.4	73.2	60.7	48.2	42.9	48.2	30.4	32.1	35.7	25.0	23.2	21.4	1.8	10.7	5.4	0.0
市議会議員の認知度別	知っている	1,472	57.3	53.4	47.4	41.0	31.6	28.6	24.6	23.6	22.4	17.9	15.7	11.1	5.4	3.3	8.2	0.1
	知らない	113	34.5	38.9	19.5	34.5	10.6	9.7	13.3	9.7	8.0	2.7	6.2	5.3	2.7	2.7	7.1	0.0
市議会の傍聴経験別	傍聴(視聴)したことがある	377	70.3	63.9	58.9	45.4	45.9	46.2	37.1	30.0	37.9	31.3	25.2	16.7	8.0	6.1	5.6	0.0
	傍聴(視聴)したことがない	1,208	51.1	48.8	41.2	39.0	25.2	21.4	19.6	20.4	16.1	12.3	11.8	8.9	4.3	2.3	8.9	0.1
市議会だよりの購読別	見ている	1,087	59.9	54.7	52.3	46.9	34.2	31.7	28.3	26.5	23.8	20.1	18.8	13.4	5.6	4.4	7.1	0.0
	見ていない	429	46.9	47.3	33.1	28.0	22.1	18.6	14.5	14.9	16.3	9.6	7.0	5.1	4.2	0.7	9.8	0.2
	知らない	69	43.5	46.4	14.5	17.4	14.5	10.1	10.1	10.1	13.0	8.7	5.8	2.9	4.3	0.0	14.5	0.0

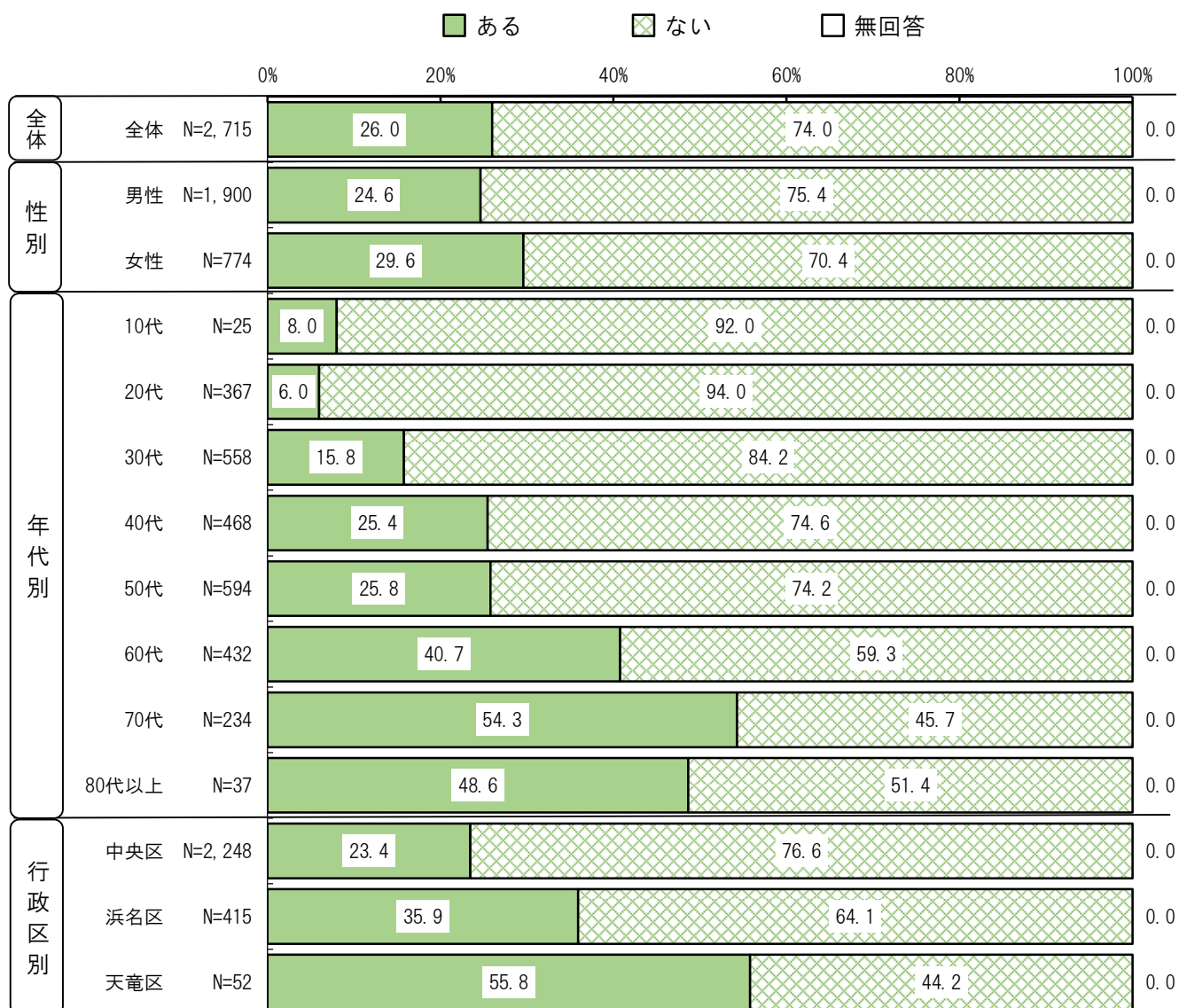
職業別でみると、調査数の多かった会社員は全体と比較して、「地域のイベント」は33.3%と12.1ポイント下回っている。

市議会議員の認知度別、市議会の傍聴経験別、市議会だよりの購読別でみると、共通していることは全体と比較した場合、知っている、傍聴(視聴)したことがある、見ていると答えた人は「選挙活動」から「ラジオ放送」に至るまで割合が高い。

4 浜松市議会議員への相談・要望経験の有無

問4 ご自身や地域のことで、浜松市議会議員に相談や要望をしたことがありますか。
(○は1つ)

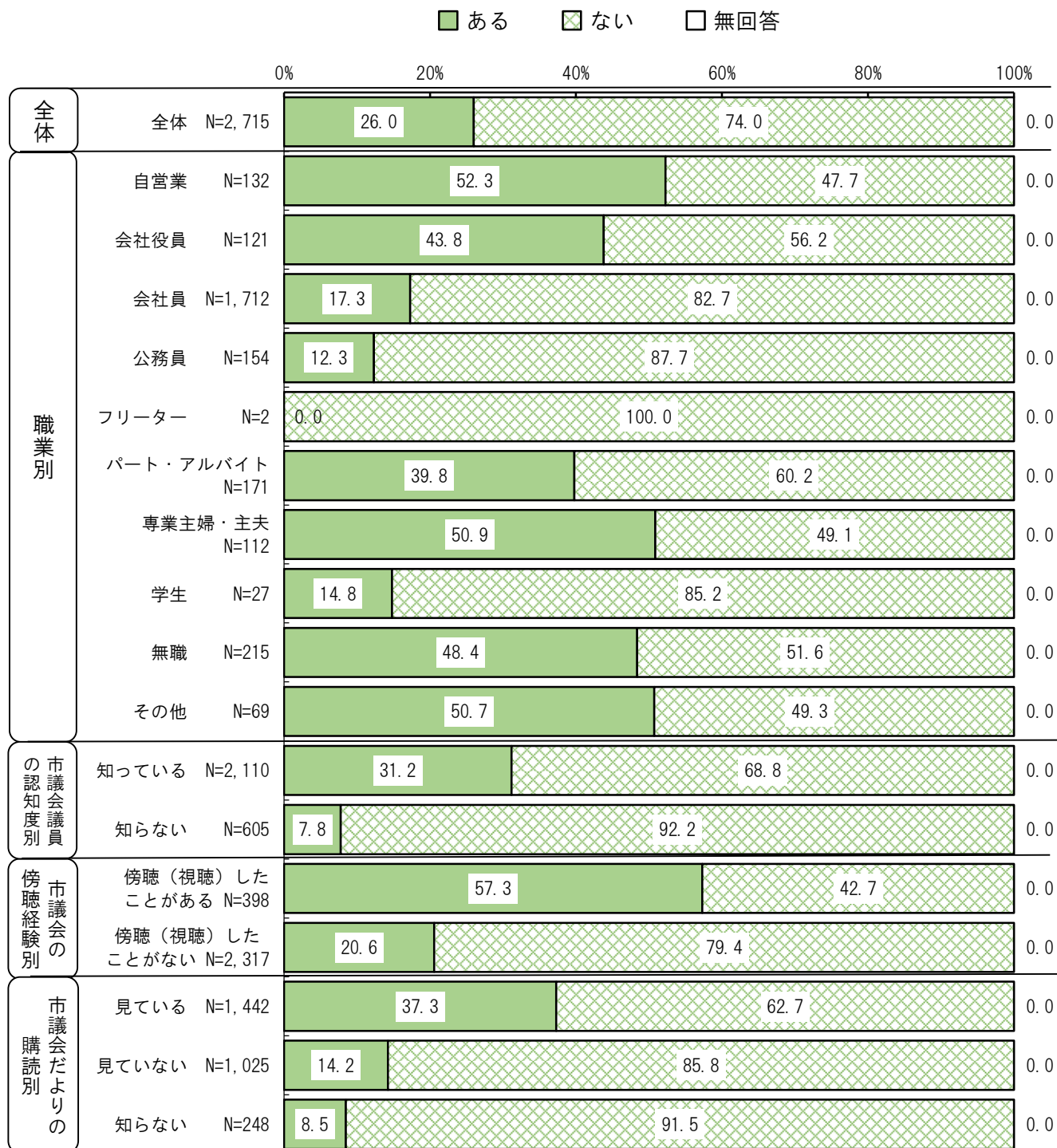
浜松市議会議員への相談・要望経験の有無については、「ある」の26.0%に対し、「ない」が74.0%となっている。



性別でみると、「ある」と答えた人は男性24.6%、女性29.6%となっており、女性が5.0ポイント上回っている。

年代別で見ると、「ある」と答えた人が多いのは、60代(40.7%)と70代(54.3%)と80代以上(48.6%)で高くなっている。

4 浜松市議会議員への相談・要望経験の有無



職業別でみると、「ある」が高いのは自営業52.3%、専業主婦・主夫50.9%、その他50.7%、無職48.4%、会社役員43.8%、パート・アルバイト39.8%となっている。一方、「ない」が高いのはフリーター100.0%、公務員87.7%、会社員82.7%、学生85.2%となっている。

市議会議員の認知度別でみると、「ない」の割合は、知らないと答えた人(92.2%)が知っていると答えた人(68.8%)を23.4ポイント上回っている。

市議会の傍聴経験別でみると、「ない」の割合は、傍聴（視聴）したことがないと答えた人(79.4%)があると答えた人(42.7%)を36.7ポイント上回っている。

市議会だよりの購読別でみると、「ない」の割合は、見ていないと答えた人(85.8%)が見ていると答えた人(62.7%)を23.1ポイント上回っており、知らないと答えた人(91.5%)では見ていると答えた人(62.7%)を28.8ポイント上回っている。

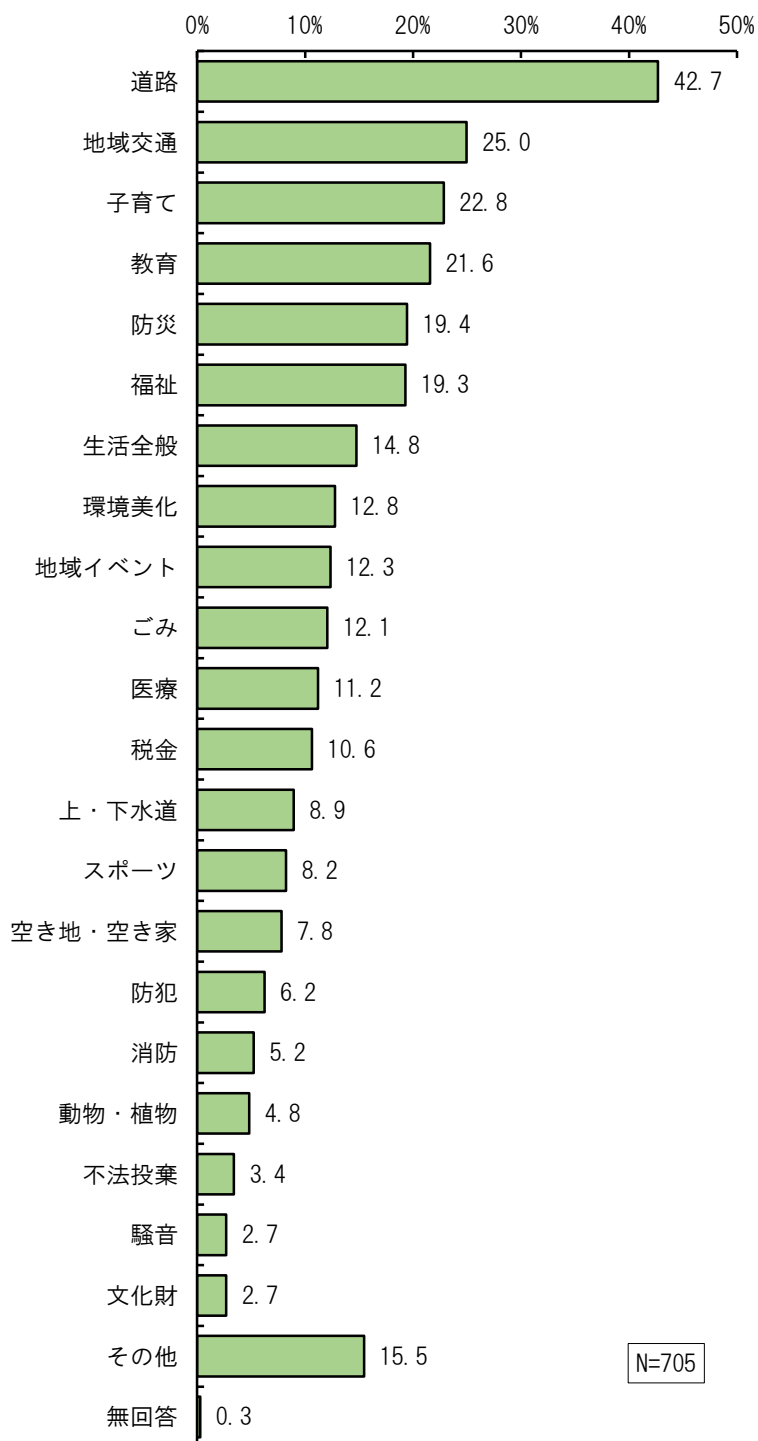
4-1 浜松市議会議員への相談内容

問4で「1 ある」と回答した方に伺います。

問4-1 それはどんな相談ですか。

(○はいくつでも)

浜松市議会議員への相談内容については、「道路」が42.7%と最も高く、次いで「地域交通」25.0%、「子育て」22.8%、「教育」21.6%、「防災」19.4%、「福祉」19.3%、「生活全般」14.8%、「環境美化」12.8%などとなっている。



4-1 浜松市議会議員への相談内容

【性別、年代別、行政区別】		単位：（％）												
		調査数（人）	道路	地域交通	子育て	教育	防災	福祉	生活全般	環境美化	地域イベント	ごみ	医療	税金
全体		705	42.7	25.0	22.8	21.6	19.4	19.3	14.8	12.8	12.3	12.1	11.2	10.6
性別	男性	468	48.5	30.3	18.2	21.4	22.9	17.5	15.6	13.5	13.7	13.0	11.3	12.4
	女性	229	31.0	14.4	32.8	22.3	12.2	22.3	12.7	11.4	9.6	10.0	10.5	6.6
年代別	10代	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	20代	22	50.0	31.8	27.3	13.6	22.7	9.1	18.2	13.6	22.7	13.6	13.6	27.3
	30代	88	30.7	22.7	52.3	33.0	9.1	9.1	11.4	8.0	3.4	11.4	14.8	26.1
	40代	119	38.7	21.0	38.7	31.9	14.3	17.6	13.4	10.1	9.2	11.8	11.8	16.0
	50代	153	35.9	20.3	22.2	24.8	20.3	20.9	11.1	14.4	14.4	9.8	12.4	7.2
	60代	176	47.2	27.8	9.7	15.3	21.6	22.7	16.5	14.2	14.2	11.4	10.2	4.5
	70代	127	52.8	27.6	7.9	11.8	28.3	22.0	18.9	11.8	13.4	16.5	7.9	4.7
	80代以上	18	61.1	50.0	11.1	11.1	11.1	27.8	22.2	27.8	22.2	11.1	11.1	5.6
行政区別	中央区	527	38.7	23.7	23.9	19.4	17.8	19.0	14.8	12.3	10.8	12.1	11.8	11.2
	浜名区	149	51.7	24.8	18.8	26.8	19.5	18.8	12.8	11.4	18.1	8.1	6.7	8.1
	天竜区	29	69.0	48.3	24.1	34.5	48.3	27.6	24.1	27.6	10.3	31.0	24.1	13.8

性別でみると、男性と女性では順位が異なり、男性は「道路」48.5%、「地域交通」30.3%、「防災」22.9%の順になっており、女性は「子育て」32.8%、「道路」31.0%、「教育」「福祉」22.3%の順になっている。

年代別にみると、多いのは20代と60代と80代以上が「道路」と「地域交通」、30代と40代は「道路」と「子育て」、50代は「道路」と「教育」、70代は「道路」と「防災」となっている。

単位：（％）

		調査数（人）	上・下水道	スポーツ	空き地・空き家	防犯	消防	動物・植物	不法投棄	騒音	文化財	その他	無回答
全体		705	8.9	8.2	7.8	6.2	5.2	4.8	3.4	2.7	2.7	15.5	0.3
性別	男性	468	10.5	10.3	9.6	7.5	7.1	4.7	4.3	2.6	3.4	13.9	0.2
	女性	229	5.7	4.4	3.5	3.1	1.3	4.4	1.3	2.6	1.3	16.6	0.4
年代別	10代	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代	22	13.6	13.6	0.0	4.5	9.1	9.1	9.1	9.1	4.5	9.1	0.0
	30代	88	8.0	5.7	8.0	8.0	4.5	5.7	3.4	3.4	1.1	18.2	0.0
	40代	119	8.4	11.8	8.4	7.6	6.7	5.9	2.5	3.4	3.4	18.5	0.0
	50代	153	8.5	9.8	10.5	2.6	3.3	2.0	2.6	0.7	2.0	13.1	0.0
	60代	176	8.5	6.3	6.3	7.4	5.7	4.5	3.4	3.4	2.8	13.1	0.6
	70代	127	10.2	3.9	7.9	7.1	5.5	6.3	3.9	1.6	3.1	18.1	0.8
	80代以上	18	11.1	16.7	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	16.7	0.0
行政区別	中央区	527	8.0	8.0	6.6	5.5	4.4	4.6	3.0	3.0	2.1	14.4	0.4
	浜名区	149	10.1	8.7	8.7	6.7	6.0	3.4	2.7	1.3	4.0	17.4	0.0
	天竜区	29	20.7	10.3	24.1	17.2	17.2	17.2	13.8	3.4	6.9	24.1	0.0

4-1 浜松市議会議員への相談内容

【職業別】

単位：(%)

		調査数 (人)	道路	地域 交通	子育て	教育	防災	福祉	生活 全般	環境 美化	地域 イベント	ごみ	医療	税金
全体		705	42.7	25.0	22.8	21.6	19.4	19.3	14.8	12.8	12.3	12.1	11.2	10.6
職業別	自営業	69	44.9	31.9	14.5	17.4	20.3	17.4	10.1	11.6	17.4	14.5	11.6	7.2
	会社役員	53	39.6	26.4	28.3	35.8	17.0	24.5	15.1	15.1	22.6	3.8	9.4	9.4
	会社員	296	40.9	26.7	28.4	21.3	16.9	12.5	13.5	10.1	8.1	12.2	12.5	17.6
	公務員	19	42.1	26.3	36.8	47.4	15.8	26.3	10.5	21.1	15.8	5.3	15.8	15.8
	フリーター	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	パート・アルバイト	68	42.6	16.2	22.1	27.9	16.2	25.0	16.2	14.7	11.8	11.8	13.2	4.4
	専業主婦・主夫	57	42.1	19.3	29.8	17.5	12.3	21.1	21.1	10.5	14.0	10.5	10.5	1.8
	学生	4	50.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	25.0	25.0	25.0	50.0
	無職	104	52.9	27.9	6.7	8.7	28.8	26.0	17.3	16.3	13.5	13.5	5.8	3.8
	その他	35	28.6	11.4	14.3	28.6	34.3	34.3	14.3	14.3	14.3	20.0	11.4	0.0

職業別にみると、特に多いのは自営業、会社役員、会社員、パート・アルバイト、専業主婦・主夫、無職では「道路」、公務員では「教育」、その他では「防災」「福祉」、学生は「道路」「環境美化」「税金」となった。

単位：（％）

		調査数（人）	上・下水道	スポーツ	空き地・空き家	防犯	消防	動物・植物	不法投棄	騒音	文化財	その他	無回答
全体		705	8.9	8.2	7.8	6.2	5.2	4.8	3.4	2.7	2.7	15.5	0.3
職業別	自営業	69	7.2	10.1	10.1	11.6	7.2	4.3	2.9	2.9	2.9	23.2	0.0
	会社役員	53	15.1	11.3	17.0	3.8	5.7	3.8	5.7	3.8	3.8	20.8	0.0
	会社員	296	8.8	8.8	6.4	5.1	3.4	2.7	2.4	1.4	1.4	11.5	0.0
	公務員	19	10.5	15.8	10.5	10.5	26.3	15.8	5.3	21.1	10.5	15.8	0.0
	フリーター	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	パート・アルバイト	68	2.9	5.9	7.4	4.4	4.4	11.8	4.4	1.5	0.0	14.7	0.0
	専業主婦・主夫	57	7.0	3.5	5.3	1.8	3.5	5.3	1.8	5.3	1.8	15.8	1.8
	学生	4	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職	104	10.6	7.7	7.7	10.6	6.7	4.8	4.8	1.9	5.8	19.2	1.0
	その他	35	11.4	2.9	5.7	2.9	2.9	5.7	2.9	2.9	5.7	17.1	0.0

4-1 浜松市議会議員への相談内容

【市議会議員の認知度別、市議会の傍聴経験別、市議会だよりの購読別】

単位：(%)

		調査数 (人)	道路	地域 交通	子育て	教育	防災	福祉	生活 全般	環境 美化	地域 イベント	ごみ	医療	税金
全体		705	42.7	25.0	22.8	21.6	19.4	19.3	14.8	12.8	12.3	12.1	11.2	10.6
市議会議員の 認知度別	知っている	658	43.2	25.5	21.9	21.9	19.9	20.1	15.2	13.2	13.2	12.5	11.1	10.0
	知らない	47	36.2	17.0	36.2	17.0	12.8	8.5	8.5	6.4	0.0	6.4	12.8	19.1
市議会の 傍聴経験別	傍聴（視聴）したことがある	228	47.8	25.9	23.2	24.6	22.4	26.3	17.1	12.7	16.2	15.8	15.4	7.9
	傍聴（視聴）したことがない	477	40.3	24.5	22.6	20.1	18.0	15.9	13.6	12.8	10.5	10.3	9.2	11.9
市議会だよりの 購読別	見ている	538	44.4	27.0	21.2	21.2	21.9	22.5	16.4	13.4	13.9	13.2	10.8	8.4
	見ていない	146	39.7	20.5	27.4	22.6	11.6	8.2	9.6	11.6	6.2	8.9	11.6	15.1
	知らない	21	19.0	4.8	33.3	23.8	9.5	14.3	9.5	4.8	14.3	4.8	19.0	38.1

市議会議員の認知度別でみると、相談の割合が比較的多いのは、知っていると答えた人が「道路(43.2%)」、知らないと答えた人は「道路(36.2%)」と「子育て(36.2%)」となっており、市議会の傍聴経験別でみると、傍聴(視聴)したことがあると答えた人は「道路(47.8%)」、傍聴(視聴)したことがないと答えた人も「道路(40.3%)」となっている。また、市議会だよりの購読別でみると、見ていると答えた人が「道路(44.4%)」、見ていないと答えた人は「道路(39.7%)」、知らないと答えた人は「税金(38.1%)」であった。

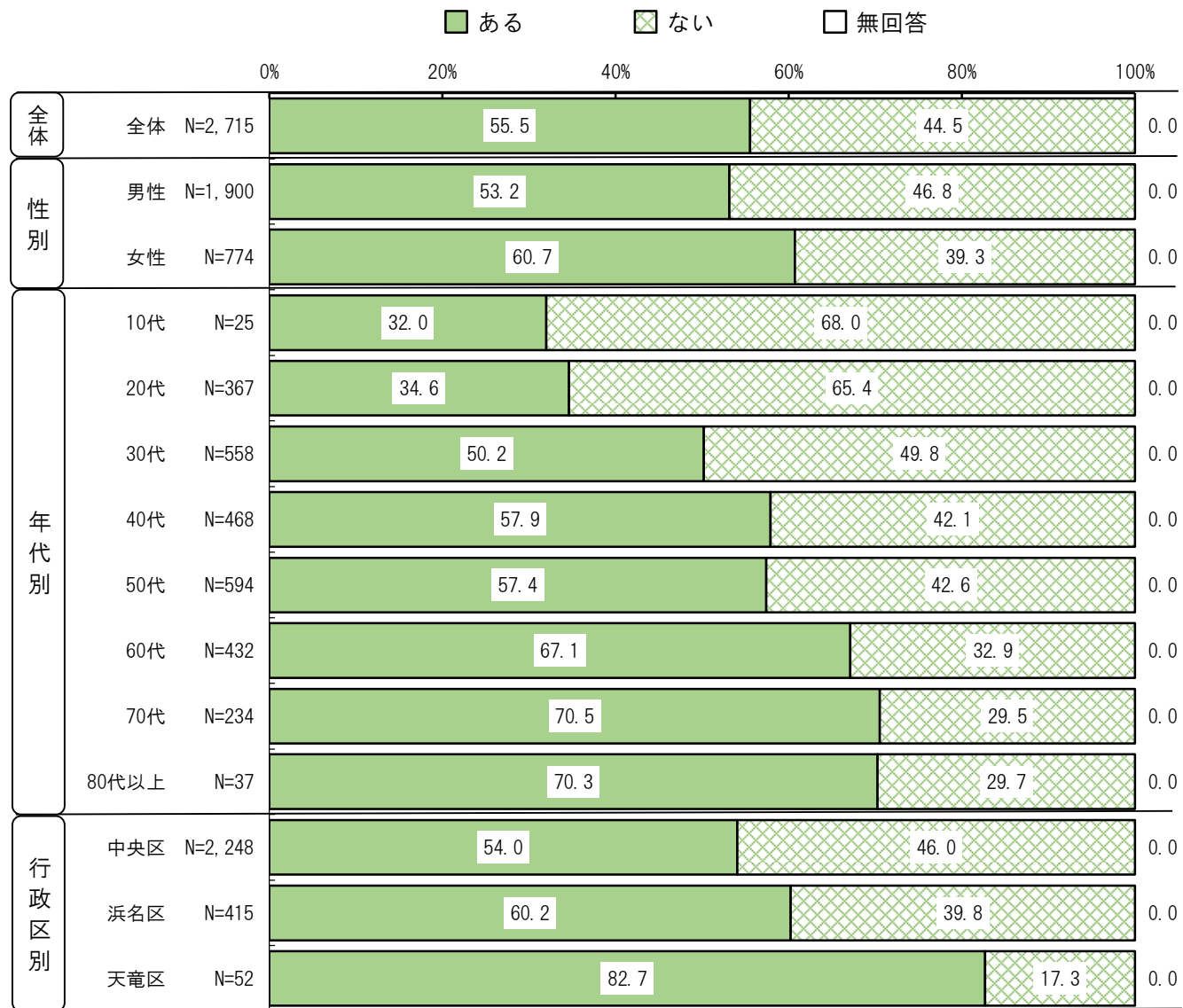
単位：（％）

		調査数（人）	上・下水道	スポーツ	空き地・空き家	防犯	消防	動物・植物	不法投棄	騒音	文化財	その他	無回答
全体		705	8.9	8.2	7.8	6.2	5.2	4.8	3.4	2.7	2.7	15.5	0.3
市 議 会 知 度 別	知っている	658	8.7	8.2	7.9	6.4	5.6	4.9	3.6	2.6	2.9	15.5	0.3
	知らない	47	12.8	8.5	6.4	4.3	0.0	4.3	0.0	4.3	0.0	14.9	0.0
傍 聴 経 験 別	傍聴（視聴）したことがある	228	9.6	10.1	10.1	7.0	6.6	6.1	2.2	2.6	4.8	16.7	0.9
	傍聴（視聴）したことがない	477	8.6	7.3	6.7	5.9	4.6	4.2	4.0	2.7	1.7	14.9	0.0
市 議 会 だ よ り の 購 読 別	見ている	538	9.9	8.0	8.0	7.1	6.3	5.2	4.1	2.6	3.5	16.4	0.0
	見ていない	146	5.5	8.2	8.2	3.4	0.7	2.7	0.0	1.4	0.0	12.3	1.4
	知らない	21	9.5	14.3	0.0	4.8	9.5	9.5	9.5	14.3	0.0	14.3	0.0

5 地域の声が行政に届きにくいと感じた経験の有無

問5 地域の声が行政に届きにくいと感じたことがありますか。
(○は1つ)

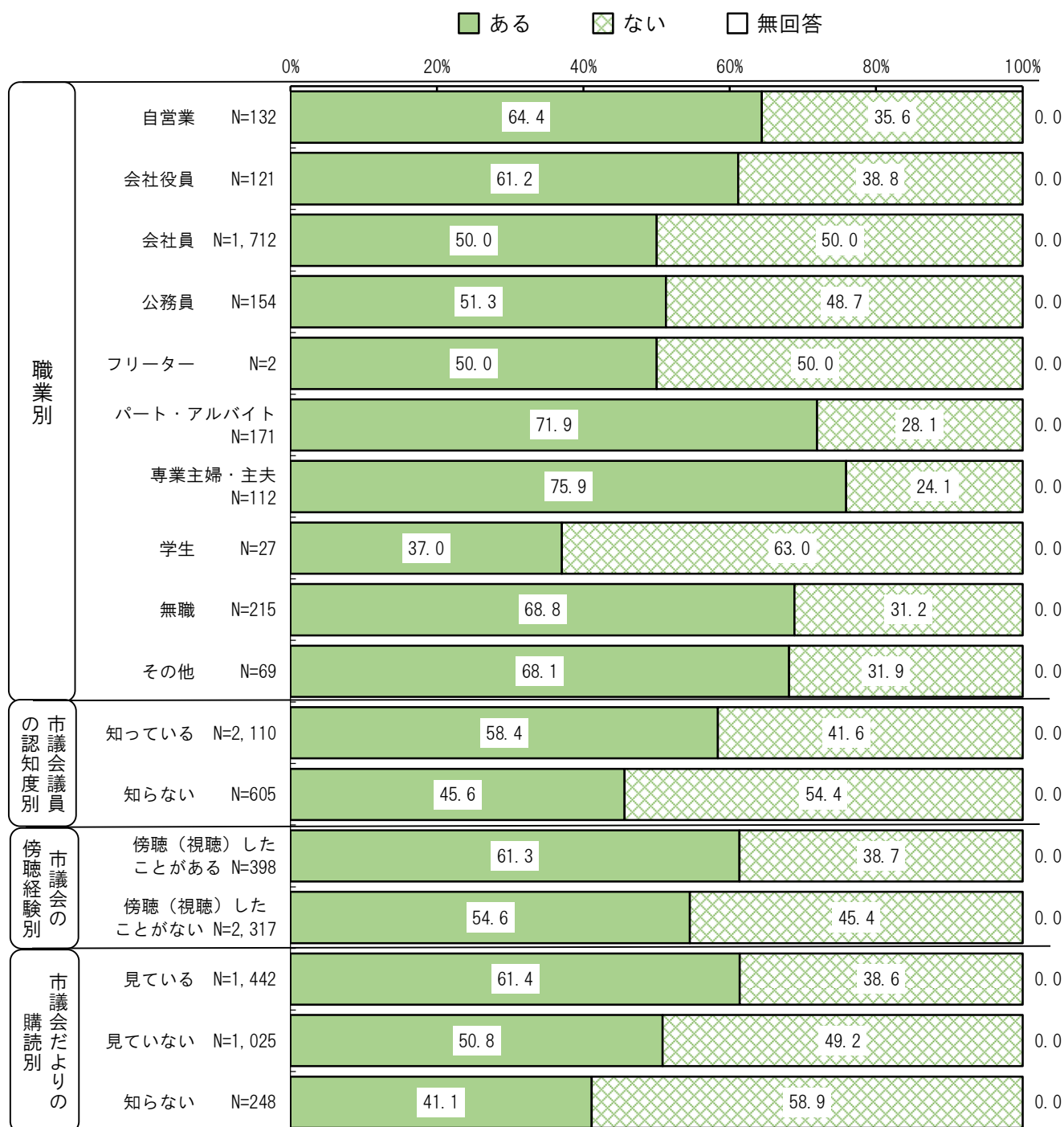
地域の声が行政に届きにくいと感じた経験の有無については、「ある」が55.5%、「ない」が44.5%となっている。



性別でみると、「ある」は男性53.2%、女性60.7%となっており、女性が男性を7.5ポイント上回っている。

年代別でみると、「ある」が多いのは70代70.5%、80代以上70.3%、60代67.1%となっており、「ない」が多いのは10代68.0%、20代65.4%、30代49.8%となっている。

行政区別でみると、「ある」では天竜区82.7%と中央区54.0%では28.7ポイントの差があり、「ない」では中央区46.0%と天竜区17.3%で28.7ポイントの差がある。



職業別でみると、「ある」が多いのは専業主婦・主夫 75.9%、パート・アルバイト 71.9%、無職 68.8%となっており、「ない」が多いのは学生 63.0%、会社員、フリーター50.0%となっている。

市議会議員の認知度別でみると、「ある」の割合は、知っていると答えた人(58.4%)が知らないと答えた人(45.6%)を 12.8 ポイント上回っている。

市議会の傍聴経験別でみると、「ある」の割合は、傍聴（視聴）したことがあると答えた人(61.3%)がいないと答えた人(54.6%)を 6.7 ポイント上回っている。

市議会だよりの購読別でみると、「ある」の割合は、見ていると答えた人(61.4%)が見ていないと答えた人(50.8%)を 10.6 ポイント上回っており、知らないと答えた人(41.1%)も 20.3 ポイント上回っている。

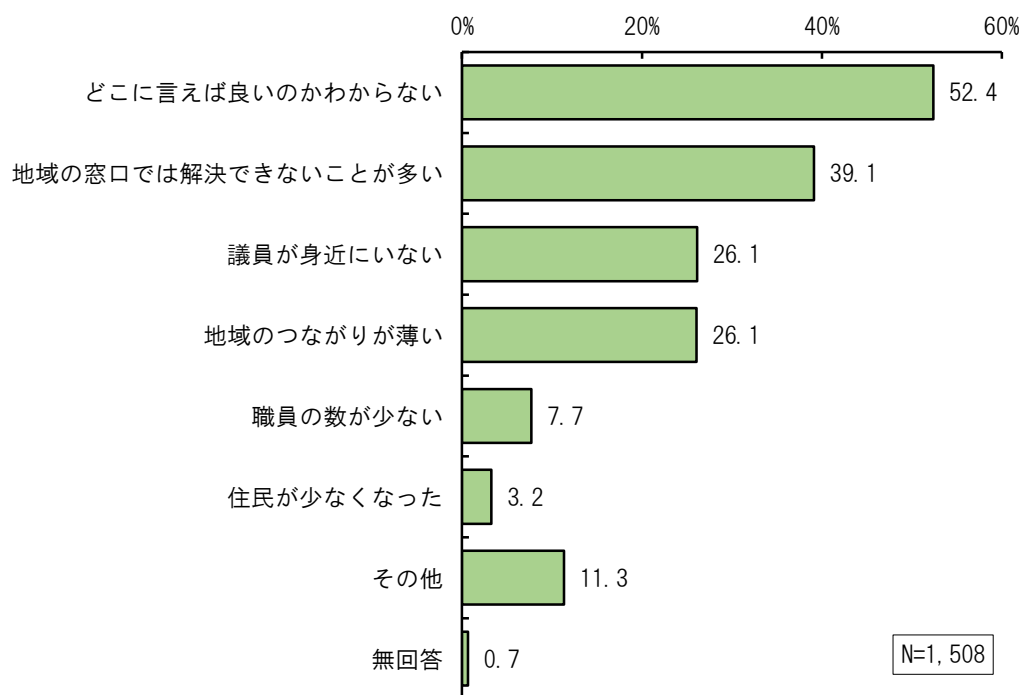
5-1 地域の声が行政に届きにくいと感じた理由

問5で「1 ある」と回答した方に伺います。

問5-1 そのように感じたのはなぜですか。

(〇はいくつでも)

地域の声が行政に届きにくいと感じた理由については、「どこに言えば良いのかわからない」52.4%と最も多く、次いで「地域の窓口では解決できないことが多い」39.1%、「議員が身近にいない」「地域のつながりが薄い」26.1%などとなっている。



【性別、年代別、行政区別】

単位：(%)

		調査数(人)	いどこに言えば良いのかわからない	地域の窓口では解決できないことが多い	議員が身近にいない	地域のつながりが薄い	職員の数が少ない	住民が少なくなった	その他	無回答
全体		1,508	52.4	39.1	26.1	26.1	7.7	3.2	11.3	0.7
性別	男性	1,010	49.3	38.0	25.5	27.3	8.6	3.7	11.8	0.9
	女性	470	58.7	40.6	27.0	23.0	5.7	2.6	10.0	0.2
年代別	10代	8	75.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代	127	66.9	32.3	36.2	37.0	4.7	3.1	7.9	0.0
	30代	280	66.8	26.8	29.6	24.6	3.6	3.6	11.8	0.4
	40代	271	60.5	34.3	25.8	24.0	5.5	1.5	14.4	0.0
	50代	341	53.4	38.4	25.2	22.6	7.3	2.3	11.4	0.9
	60代	290	37.2	49.7	20.3	23.4	12.1	5.5	9.3	1.0
	70代	165	30.3	53.9	24.8	36.4	12.7	2.4	12.1	1.8
	80代以上	26	30.8	57.7	19.2	19.2	15.4	11.5	11.5	0.0
行政区別	中央区	1,215	55.1	36.2	26.4	27.3	6.9	2.9	10.6	0.7
	浜名区	250	44.8	50.0	22.4	20.8	8.0	1.6	14.4	0.8
	天竜区	43	18.6	58.1	39.5	20.9	27.9	23.3	14.0	0.0

性別でみると、「どこに言えば良いのかわからない」は男性 49.3%、女性 58.7%となっており、「地域の窓口では解決できないことが多い」は男性 38.0%、女性 40.6%、「議員が身近にいない」は男性 25.5%、女性 27.0%となっており、いずれも女性が上回っている。

年代別でみると、「どこに言えば良いのかわからない」は10代 75.0%、20代 66.9%、30代 66.8%の順になっており、「地域の窓口では解決できないことが多い」は80代以上 57.7%、70代 53.9%、60代 49.7%の順になっている。また、「議員が身近にいない」は10代 50.0%、20代 36.2%、30代 29.6%の順になっている。

行政区別でみると、「どこに言えば良いのかわからない」は中央区 55.1%、浜名区 44.8%、天竜区 18.6%の順になっており、「地域の窓口では解決できないことが多い」は天竜区 58.1%、浜名区 50.0%、中央区 36.2%の順になっている。「議員が身近にいない」は天竜区 39.5%、中央区 26.4%、浜名区 22.4%の順になっている。

5-1 地域の声が行政に届きにくいと感じた理由

【職業別、市議会議員の認知度別、市議会の傍聴経験別、市議会だよりの購読別】

単位：（％）

		調査 数 (人)	どこに か わ か ら な い 良 い	地域 の 窓 口 で は 解 決 で き な い	議員 が 身 近 に い な い	地域 の つ な が り が 薄 い	職 員 の 数 が 少 な い	住 民 が 少 な く な っ た	そ の 他	無 回 答
全体		1,508	52.4	39.1	26.1	26.1	7.7	3.2	11.3	0.7
職業別	自営業	85	41.2	48.2	18.8	27.1	11.8	4.7	10.6	1.2
	会社役員	74	44.6	54.1	18.9	20.3	4.1	0.0	16.2	0.0
	会社員	856	60.4	31.4	26.9	27.2	4.7	2.6	11.2	0.5
	公務員	79	38.0	43.0	45.6	27.8	26.6	1.3	7.6	0.0
	フリーター	1	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	パート・アルバイト	123	50.4	46.3	23.6	20.3	8.1	3.3	13.8	0.0
	専業主婦・主夫	85	48.2	44.7	24.7	30.6	8.2	5.9	11.8	1.2
	学生	10	60.0	40.0	40.0	30.0	0.0	10.0	0.0	0.0
	無職	148	33.1	56.1	22.3	26.4	12.2	7.4	8.1	2.0
	その他	47	34.0	51.1	21.3	12.8	14.9	2.1	19.1	2.1
市議会議員 認知度別	知っている	1,232	49.1	41.8	22.7	24.9	8.8	3.4	11.8	0.7
	知らない	276	67.0	27.2	41.3	31.2	2.9	2.5	9.4	0.4
市議会の傍 聴経験別	傍聴（視聴）したことがある	244	27.5	56.6	15.2	25.4	23.4	4.1	16.8	0.4
	傍聴（視聴）したことがない	1,264	57.2	35.8	28.2	26.2	4.7	3.1	10.3	0.7
市議会だよりの購 読別	見ている	885	44.1	46.4	21.5	25.2	10.3	3.8	12.0	0.8
	見ていない	521	64.1	29.0	31.7	26.9	4.4	2.7	10.6	0.6
	知らない	102	64.7	27.5	38.2	29.4	2.0	1.0	9.8	0.0

職業別でみると、「どこに言えば良いのかわからない」はフリーター100.0%、会社員 60.4%、学生 60.0%の順となっており、「地域の窓口では解決できないことが多い」は無職 56.1%、会社役員 54.1%、その他 51.1%の順となっている。「議員が身近にいない」はフリーター100.0%、公務員 45.6%、学生 40.0%の順となっている。

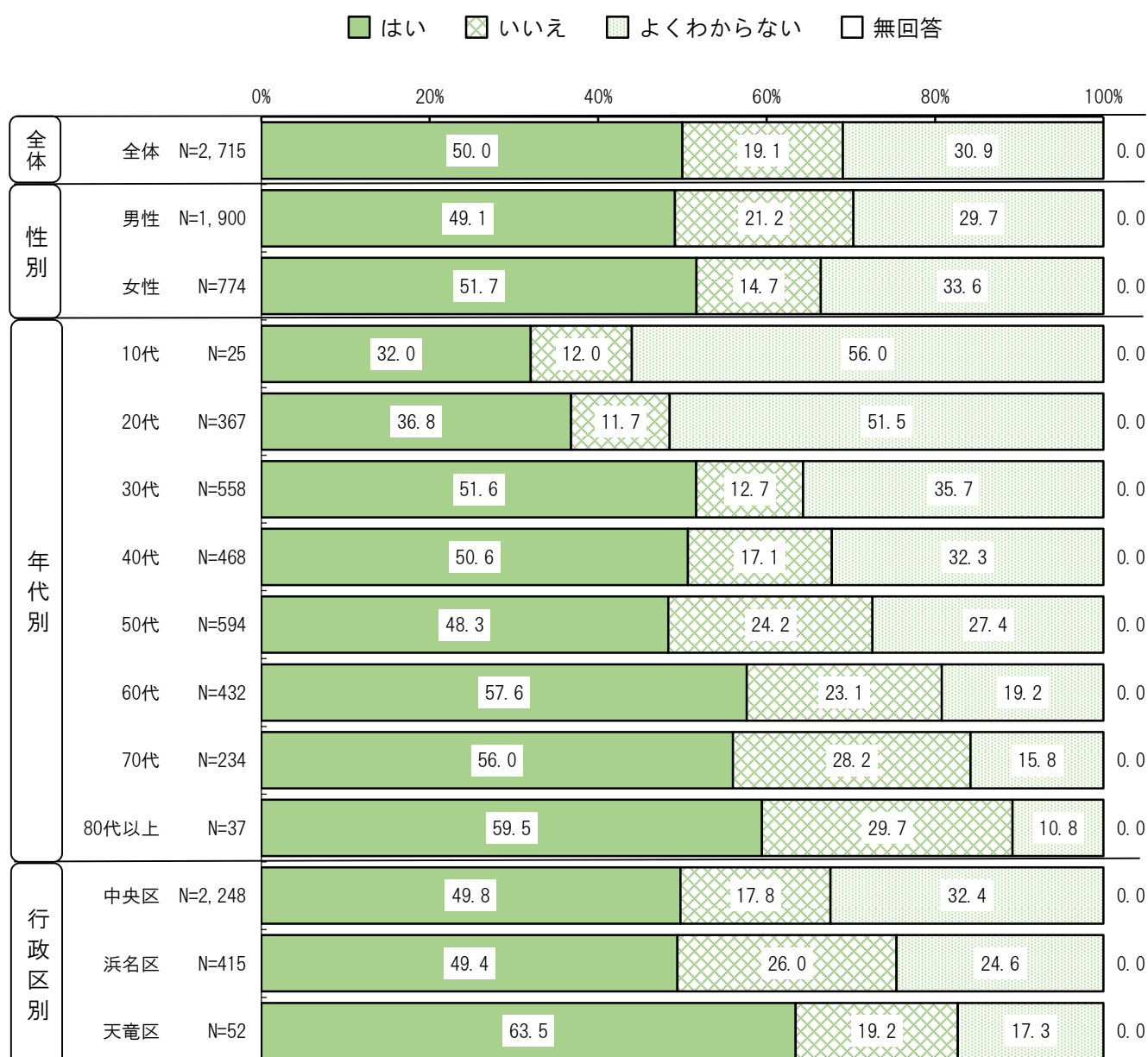
議会議員の認知度別と議会の傍聴経験別でみると、全体と比較した場合の共通点として、知っている、傍聴（視聴）したことがあると答えた人は、「地域の窓口では解決できないことが多い」「職員の数が少ない」と感じる傾向が強く、知らない、傍聴（視聴）したことがないと答えた人は、「どこに言えば良いのかわからない」「議員が身近にいない」と感じる傾向が強い。

市議会だよりの購読別でみると、全体と比較した場合、見ていると答えた人は、「地域の窓口では解決できないことが多い」と感じる傾向が強く、見ていない、知らないと答えた人は、「どこに言えば良いのかわからない」「議員が身近にいない」と感じる傾向が強い。

6 浜松市議会議員の活動がわかりにくいと感じた経験の有無

問6 浜松市議会議員の活動がわかりにくいと感じたことはありますか。
(○は1つ)

浜松市議会議員の活動がわかりにくいと感じた経験の有無については、「はい」50.0%、「いいえ」19.1%となっている。「よくわからない」が30.9%を占めている。



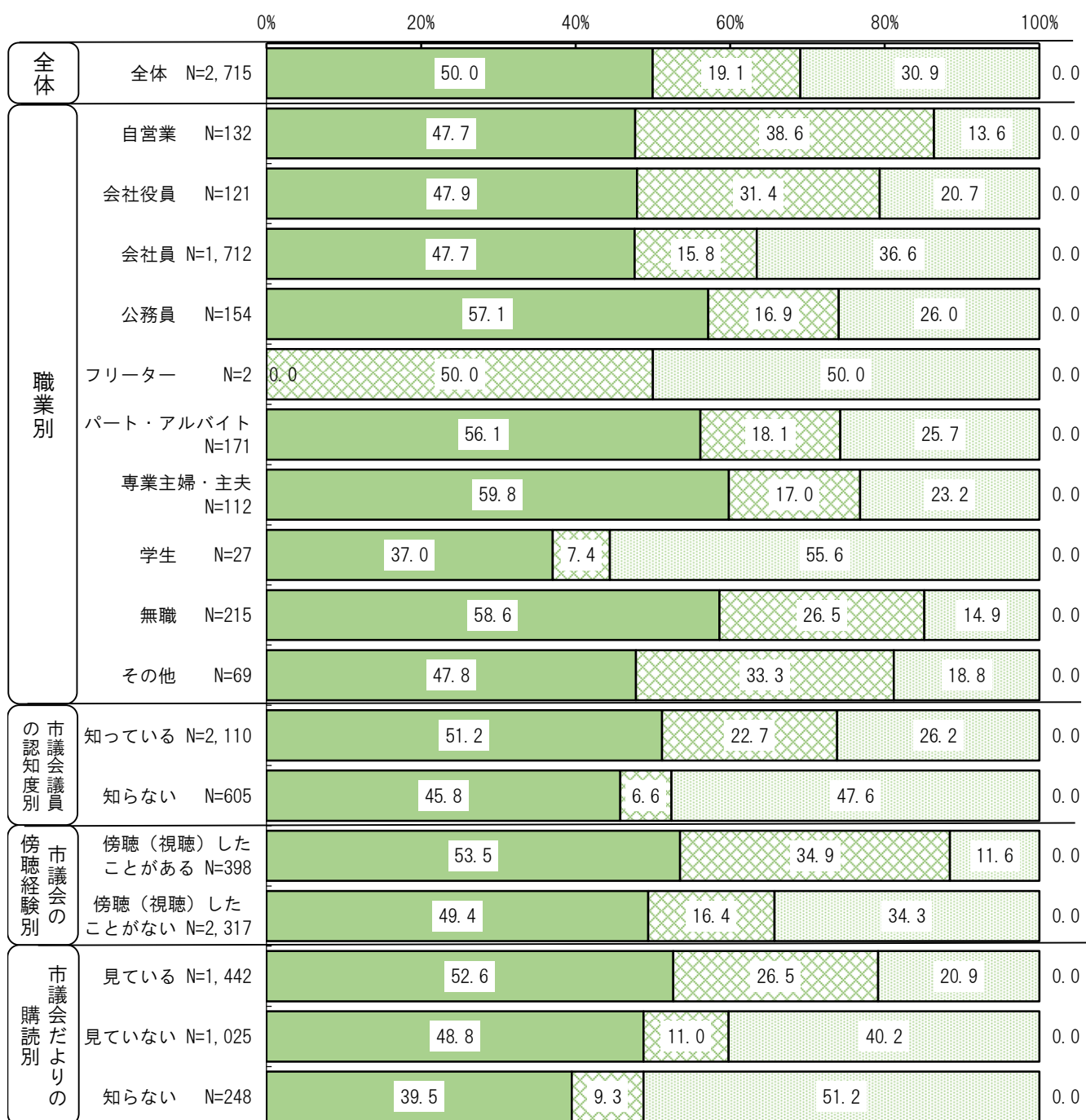
性別でみると、「はい」は男性 49.1%、女性 51.7%、「いいえ」は男性 21.2%、女性 14.7%となっており、「よくわからない」では男性 29.7%、女性 33.6%となっている。

年代別でみると、全体と比較して高いのは、「はい」が30代から40代までと60代以上となっており、「いいえ」が50代以上となっている。また、「よくわからない」では、10代から40代までの割合が高い。

行政区別でみると、各回答でもっとも多いのは、「はい」が天竜区の63.5%、「いいえ」が浜名区の26.0%、「よくわからない」が中央区の32.4%となっている。

6 浜松市議会議員の活動がわかりにくいと感じた経験の有無

■ はい ■ いいえ ■ よくわからない □ 無回答



職業別でみると、割合が高いのは「はい」は専業主婦・主夫 59.8%、無職 58.6%、公務員 57.1%となっている。「いいえ」はフリーター 50.0%、自営業 38.6%、会社役員 31.4%となっている。「よくわからない」は学生 55.6%、フリーター 50.0%、会社員 36.6%となっている。

市議会議員の認知度別をみると、知っていると答えた人は知らないと答えた人より「はい」で 5.4 ポイント、「いいえ」で 16.1 ポイント上回っているが、「よくわからない」では 21.4 ポイント下回っている。

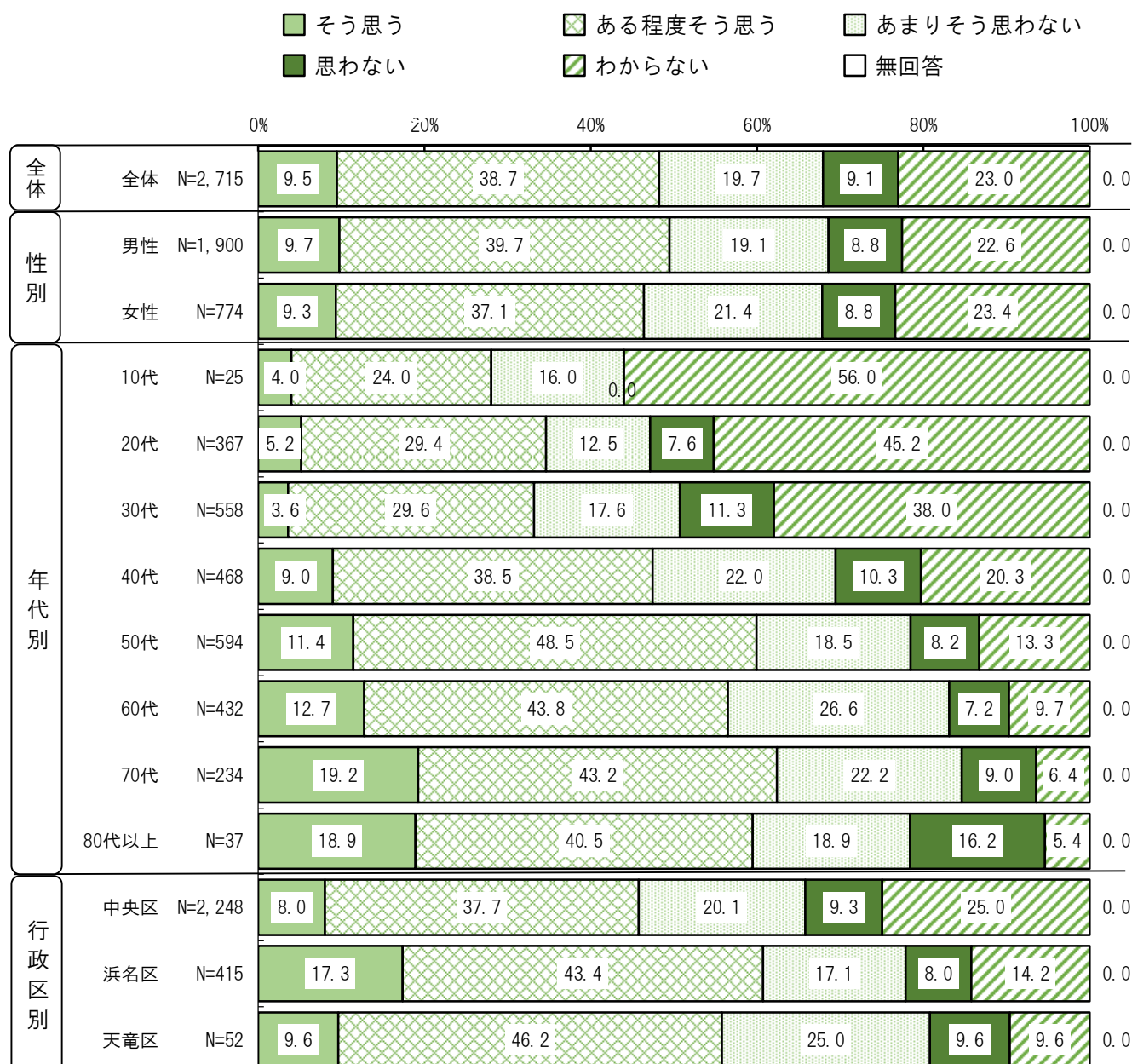
市議会だよりの購読別でみると、「はい」の割合は、見ていると答えた人 (52.6%) が見ていないと答えた人 (48.8%) を 3.8 ポイント上回っており、知らないと答えた人 (39.5%) も 13.1 ポイント上回っている。また、「よくわからない」の割合は、知らないと答えた人 (51.2%) が見ていると答えた人 (20.9%) を 30.3 ポイント上回っており、見ていないと答えた人 (40.2%) も 11.0 ポイント上回っている。

7 浜松市議会議員は住民の代表としての役割を果たしていると思うか

問7 住民の代表として、浜松市議会議員はその役割を果たしていると思いますか。
(○は1つ)

浜松市議会議員は住民の代表としての役割を果たしていると思うかについては、「ある程度そう思う」38.7%と最も多く、次いで「わからない」23.0%、「あまりそう思わない」19.7%となっている。

また、「そう思う」と「ある程度そう思う」を合わせた『そう思う』は48.2%、「あまりそう思わない」と「思わない」を合わせた『思わない』は28.8%となっている。

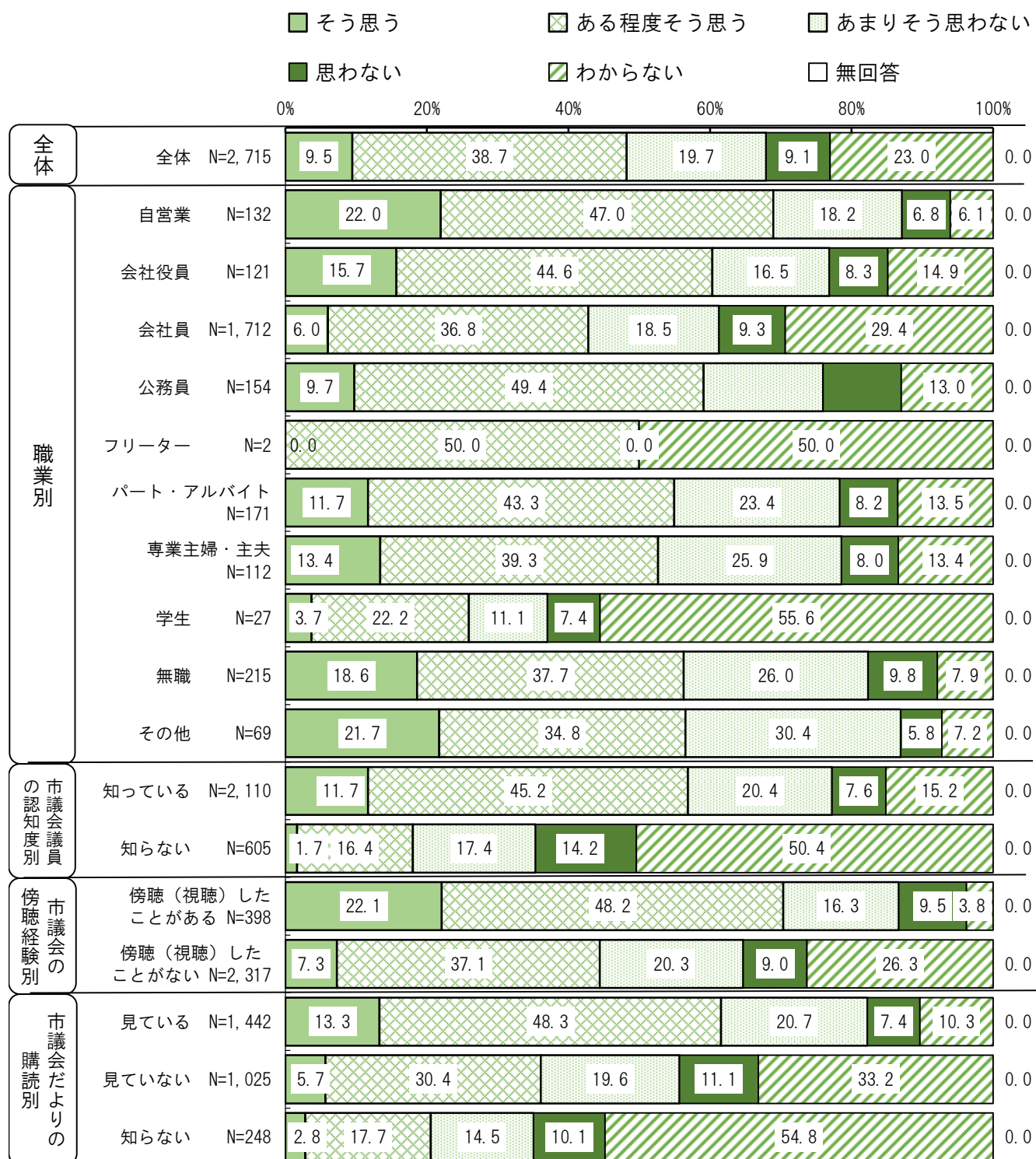


性別でみると、『そう思う』は男性49.4%、女性46.4%となり、男性が女性を3.0ポイント上回っており、『思わない』では男性27.9%、女性30.2%となり、女性が男性を2.3ポイント上回っている。

年代別でみると、全体と比較した場合、『そう思う』では、70代(62.4%)と50代(59.9%)と80代以上(59.4%)と60代(56.5%)が約8ポイント上回っており、『思わない』では80代以上(35.1%)と60代(33.8%)と40代(32.3%)と70代(31.2%)と30代(28.9%)で若干上回っている。なお、「わからない」は、10代(56.0%)と20代(45.2%)が特に多い傾向にある。

行政区別でみると、全体と比較した場合、『そう思う』では、浜名区(60.7%)が12.5ポイント、天竜区(55.8%)が7.6ポイント上回っており、『思わない』では、天竜区(34.6%)が5.8ポイント、中央区(29.4%)が0.6ポイント上回っている。

7 浜松市議会議員は住民の代表としての役割を果たしていると思うか



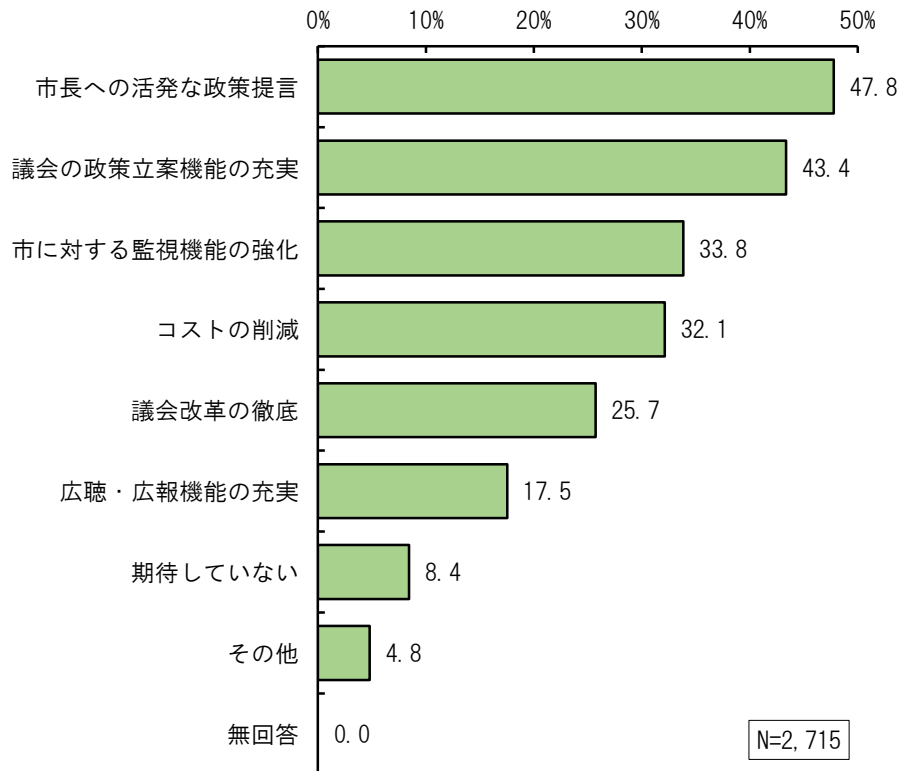
職業別でみると、全体と比較した場合、『そう思う』では、自営業(69.0%)、会社役員(60.3%)、公務員(59.1%)、フリーター(50.0%)、パート・アルバイト(55.0%)、専業主婦・主夫(52.7%)、無職(56.3%)、その他(56.5%)が48.2%を上回り、『思わない』では、パート・アルバイト(31.6%)、専業主婦・主夫(33.9%)、無職(35.8%)、その他(36.2%)が28.8%を上回っている。また、「わからない」では、会社員、フリーター、学生が23.0%を上回っている。

議会議員の認知度別、議会の傍聴経験別、市議会だよりの購読別の共通点として、「知っている」「傍聴（視聴）したことがある」「見ている」と答えた人は、全体と比較した場合、『そう思う』では48.2%を大きく上回り(8.7~22.1ポイント)、「わからない」では、23.0%を大きく下回る(7.8~19.2ポイント)ことがわかった。

8 今後の浜松市議会に期待すること

問8 今後の浜松市議会にどのようなことを期待しますか。
(○はいくつでも)

今後の浜松市議会に期待することについては、「市長への活発な政策提言」47.8%と最も多く、次いで「議会の政策立案機能の充実」43.4%、「市に対する監視機能の強化」33.8%、「コストの削減」32.1%、「議会改革の徹底」25.7%などとなっている。



8 今後の浜松市議会に期待すること

【性別、年代別、行政区別】

単位：（％）

		調査数（人）	市長への活発な政策提言	議会の政策立案機能の充実	市に対する監視機能の強化	コストの削減	議会改革の徹底	広聴・広報機能の充実	期待していない	その他	無回答
全体		2,715	47.8	43.4	33.8	32.1	25.7	17.5	8.4	4.8	0.0
性別	男性	1,900	46.7	44.8	34.4	32.2	26.2	16.9	7.9	5.2	0.0
	女性	774	50.5	39.7	32.9	32.6	24.2	19.0	8.8	3.5	0.0
年代別	10代	25	40.0	24.0	16.0	20.0	20.0	24.0	20.0	4.0	0.0
	20代	367	40.9	32.2	24.3	31.1	18.0	13.6	11.7	1.6	0.0
	30代	558	44.8	40.5	28.0	34.8	20.1	17.2	11.8	5.0	0.0
	40代	468	47.9	39.5	32.9	31.0	26.9	15.8	7.9	8.5	0.0
	50代	594	47.0	48.5	32.0	31.3	29.3	17.7	7.7	4.9	0.0
	60代	432	52.3	48.8	47.2	31.9	30.6	21.1	3.2	3.9	0.0
	70代	234	59.4	53.4	45.3	32.1	30.8	18.8	5.1	3.4	0.0
	80代以上	37	51.4	48.6	43.2	40.5	29.7	27.0	16.2	2.7	0.0
行政区別	中央区	2,248	46.9	42.4	33.6	32.4	25.8	18.0	8.5	4.7	0.0
	浜名区	415	51.1	46.3	34.5	31.3	23.9	14.7	8.9	5.1	0.0
	天竜区	52	57.7	61.5	38.5	25.0	36.5	21.2	3.8	7.7	0.0

性別でみると、「市長への活発な政策提言」は男性 46.7%、女性 50.5%となっており、「議会の政策立案機能の充実」は男性 44.8%、女性 39.7%、「市に対する監視機能の強化」は男性 34.4%、女性 32.9%となっている。

年代別でみると、最も期待しているのは、10代から40代と60代以上では「市長への活発な政策提言」、50代では「議会の政策立案機能の充実」となっている。なお、10代から30代、80代以上では、「期待していない」が10%を超えている。

行政区別でみると、「市長への活発な政策提言」は天竜区 57.7%、浜名区 51.1%、中央区 46.9%の順になっており、「議会の政策立案機能の充実」は天竜区 61.5%、浜名区 46.3%、中央区 42.4%の順になっている。「市に対する監視機能の強化」は天竜区 38.5%、浜名区 34.5%、中央区 33.6%の順になっている。

【職業別、市議会議員の認知度別、市議会の傍聴経験別、市議会だよりの購読別】

単位：(%)

		調査数(人)	市長への活発な政策提言	議会の政策立案機能の充実	市に強化する監視機能	コストの削減	議会改革の徹底	充実・広報機能の	期待していない	その他	無回答
全体		2,715	47.8	43.4	33.8	32.1	25.7	17.5	8.4	4.8	0.0
職業別	自営業	132	62.1	47.7	44.7	25.0	31.8	22.7	3.8	5.3	0.0
	会社役員	121	56.2	50.4	33.9	28.9	25.6	17.4	4.1	7.4	0.0
	会社員	1,712	43.9	40.1	31.3	33.1	23.0	15.0	9.5	5.4	0.0
	公務員	154	43.5	44.8	21.4	36.4	31.2	20.8	6.5	1.9	0.0
	フリーター	2	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	パート・アルバイト	171	55.0	46.8	36.3	28.1	25.7	19.9	6.4	2.9	0.0
	専業主婦・主夫	112	55.4	51.8	38.4	38.4	35.7	29.5	7.1	4.5	0.0
	学生	27	37.0	25.9	14.8	18.5	18.5	22.2	25.9	3.7	0.0
	無職	215	56.7	50.7	50.2	31.6	30.2	20.9	6.0	2.3	0.0
	その他	69	58.0	59.4	47.8	23.2	42.0	24.6	10.1	4.3	0.0
市議会議員の認知度別	知っている	2,110	51.0	47.3	35.8	31.6	27.3	18.2	5.8	4.8	0.0
	知らない	605	36.5	29.8	26.9	34.0	20.0	15.0	17.5	4.6	0.0
市議会の傍聴経験別	傍聴(視聴)したことがある	398	55.3	58.3	41.5	28.6	34.9	23.9	5.3	5.3	0.0
	傍聴(視聴)したことがない	2,317	46.5	40.8	32.5	32.7	24.1	16.4	9.0	4.7	0.0
市議会だよりの購読別	見ている	1,442	53.8	52.0	39.5	31.0	29.8	19.9	4.3	5.2	0.0
	見ていない	1,025	42.0	34.2	27.7	33.7	21.3	14.4	12.1	4.1	0.0
	知らない	248	36.3	30.6	26.6	32.3	20.2	16.5	17.3	5.2	0.0

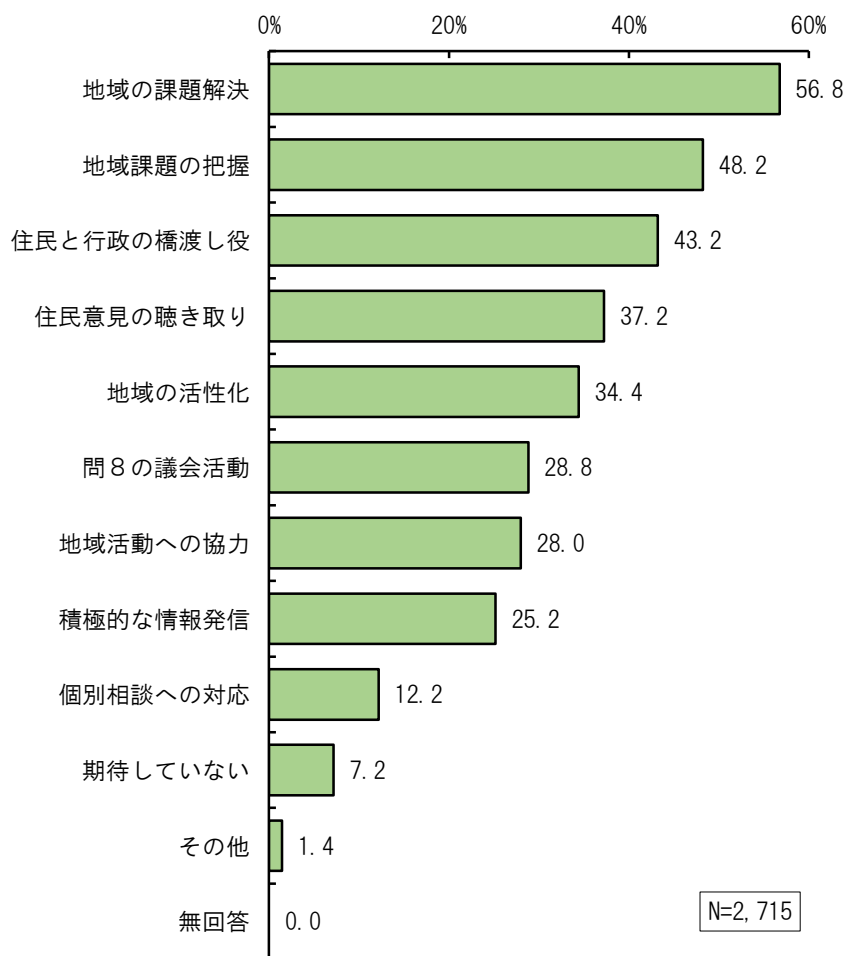
職業別でみると、最も期待しているのは、自営業、会社役員、会社員、パート・アルバイト、専業主婦・主夫、学生、無職が「市長への活発な政策提言」、公務員、フリーター、その他が「議会の政策立案機能の充実」となっている。

議会議員の認知度別、市議会だよりの購読別の共通点として、知らない、見ていないと答えた人は、全体と比較した場合、「期待していない」が大きく上回る(3.7～9.1ポイント)傾向にある。

9 浜松市議会議員個人に今後期待すること

問9 今後、浜松市議会議員（個人）にどのようなことを期待しますか。
（〇はいくつでも）

浜松市議会議員個人に今後期待することについては、「地域の課題解決」56.8%と最も多く、次いで「地域課題の把握」48.2%、「住民と行政の橋渡し役」43.2%、「住民意見の聴き取り」37.2%、「地域の活性化」34.4%などとなっている。



Ⅱ 調査結果

単位：（％）

		調査数（人）	地域の課題解決	地域課題の把握	住民と行政の橋渡し役	住民意見の聴き取り	地域の活性化	問8の議会活動	地域活動への協力	積極的な情報発信	個別相談への対応	期待していない	その他	無回答
全体		2,715	56.8	48.2	43.2	37.2	34.4	28.8	28.0	25.2	12.2	7.2	1.4	0.0
性別	男性	1,900	56.3	46.9	40.8	35.5	33.9	31.9	27.3	25.2	11.7	6.9	1.7	0.0
	女性	774	57.8	50.8	49.4	42.1	36.6	21.4	30.1	25.7	13.2	7.2	0.8	0.0
年代別	10代	25	60.0	36.0	36.0	24.0	32.0	24.0	28.0	20.0	16.0	20.0	4.0	0.0
	20代	367	51.5	44.1	27.5	27.8	38.4	18.5	22.6	20.4	8.2	7.4	0.5	0.0
	30代	558	59.0	45.9	36.0	34.9	36.7	24.4	23.3	20.8	7.5	10.6	2.0	0.0
	40代	468	57.3	46.8	45.5	35.5	33.5	26.7	25.6	25.4	10.7	7.7	1.7	0.0
	50代	594	54.9	47.6	46.3	36.2	32.7	33.7	26.8	24.4	13.5	5.9	2.0	0.0
	60代	432	60.4	53.2	52.3	46.5	33.6	34.5	35.4	30.3	16.9	3.9	0.7	0.0
	70代	234	58.1	55.6	56.8	46.6	32.1	34.6	40.6	33.8	19.2	4.7	0.9	0.0
	80代以上	37	45.9	54.1	40.5	45.9	27.0	48.6	35.1	37.8	18.9	13.5	0.0	0.0
行政区別	中央区	2,248	55.2	46.8	42.5	36.4	34.0	27.4	27.4	25.5	12.4	7.4	1.5	0.0
	浜名区	415	61.4	53.0	44.8	37.6	35.7	35.4	28.9	21.7	10.4	6.5	1.0	0.0
	天竜区	52	84.6	73.1	59.6	69.2	42.3	36.5	44.2	38.5	17.3	1.9	1.9	0.0

性別でみると、男性と女性で5ポイント以上の差があるのは、「住民と行政の橋渡し役」が8.6ポイント、「住民意見の聞き取り」が6.6ポイント、「問8の議会活動」が10.5ポイントとなっている。そのうち、「問8の議会活動」は男性が上回り、「住民と行政の橋渡し役」と「住民意見の聞き取り」は女性が上回っている。

年代別でみると、最も期待しているのは、70代以下では「地域の課題解決」、80代以上は「地域課題の把握」となっている。

行政区別でみると、各区共通しているのは、「地域の課題解決」が最も多い。そのほか、「地域課題の把握」「住民と行政の橋渡し役」「住民意見の聞き取り」「地域の活性化」が上位となっている。

9 浜松市議会議員個人に今後期待すること

【職業別、市議会議員の認知度別、市議会の傍聴経験別、市議会だよりの購読別】

単位：(%)

		調査数(人)	地域の課題解決	地域の課題の把握	住民と行政の橋渡し役	住民意見の聴き取り	地域の活性化	問8の議会活動	地域活動への協力	積極的な情報発信	個別相談への対応	期待していない	その他	無回答
全体		2,715	56.8	48.2	43.2	37.2	34.4	28.8	28.0	25.2	12.2	7.2	1.4	0.0
職業別	自営業	132	61.4	57.6	60.6	44.7	41.7	36.4	40.9	34.8	22.0	4.5	1.5	0.0
	会社役員	121	57.9	45.5	46.3	27.3	30.6	38.0	27.3	22.3	14.9	5.0	1.7	0.0
	会社員	1,712	56.3	45.3	36.6	33.4	34.6	25.3	24.4	22.1	8.4	7.8	1.7	0.0
	公務員	154	48.7	44.2	50.6	31.2	33.8	37.7	26.0	23.4	11.0	6.5	0.6	0.0
	フリーター	2	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	パート・アルバイト	171	59.6	53.8	55.0	50.9	34.5	26.3	35.7	32.2	18.1	5.3	0.6	0.0
	専業主婦・主夫	112	56.3	66.1	64.3	49.1	37.5	30.4	38.4	38.4	18.8	7.1	0.9	0.0
	学生	27	55.6	51.9	44.4	44.4	29.6	18.5	25.9	18.5	11.1	22.2	3.7	0.0
	無職	215	60.0	55.3	54.4	51.6	33.0	38.1	38.6	31.2	22.3	5.1	0.9	0.0
	その他	69	60.9	52.2	52.2	49.3	26.1	44.9	30.4	36.2	29.0	7.2	0.0	0.0
市議会議員の認知度別	知っている	2,110	59.2	50.6	47.2	38.9	34.9	32.2	30.6	26.6	13.6	5.1	1.5	0.0
	知らない	605	48.3	39.8	29.3	31.6	32.9	17.0	19.0	20.3	7.4	14.4	1.3	0.0
市議会の傍聴経験別	傍聴(視聴)したことがある	398	62.3	56.0	57.5	42.2	38.2	42.5	36.2	33.7	16.8	4.0	2.0	0.0
	傍聴(視聴)したことがない	2,317	55.8	46.9	40.7	36.4	33.8	26.5	26.6	23.7	11.4	7.7	1.3	0.0
市議会だよりの購読別	見ている	1,442	61.7	53.6	51.5	40.7	34.7	35.8	32.0	29.3	14.8	3.4	1.6	0.0
	見ていない	1,025	51.8	42.9	34.3	34.2	34.0	21.0	23.9	20.3	8.5	10.6	1.1	0.0
	知らない	248	48.8	38.7	31.5	29.4	34.3	21.0	21.4	21.4	12.1	14.9	2.0	0.0

職業別にみると、最も期待しているのは、自営業、会社役員、会社員、パート・アルバイト、学生、無職、その他が「地域の課題解決」、公務員が「住民と行政の橋渡し役」、フリーターが「住民と行政の橋渡し役」「住民意見の聴き取り」「問8の議会活動」「地域活動への協力」「積極的な情報発信」、専業主婦・主夫が「地域活動の把握」となっている。

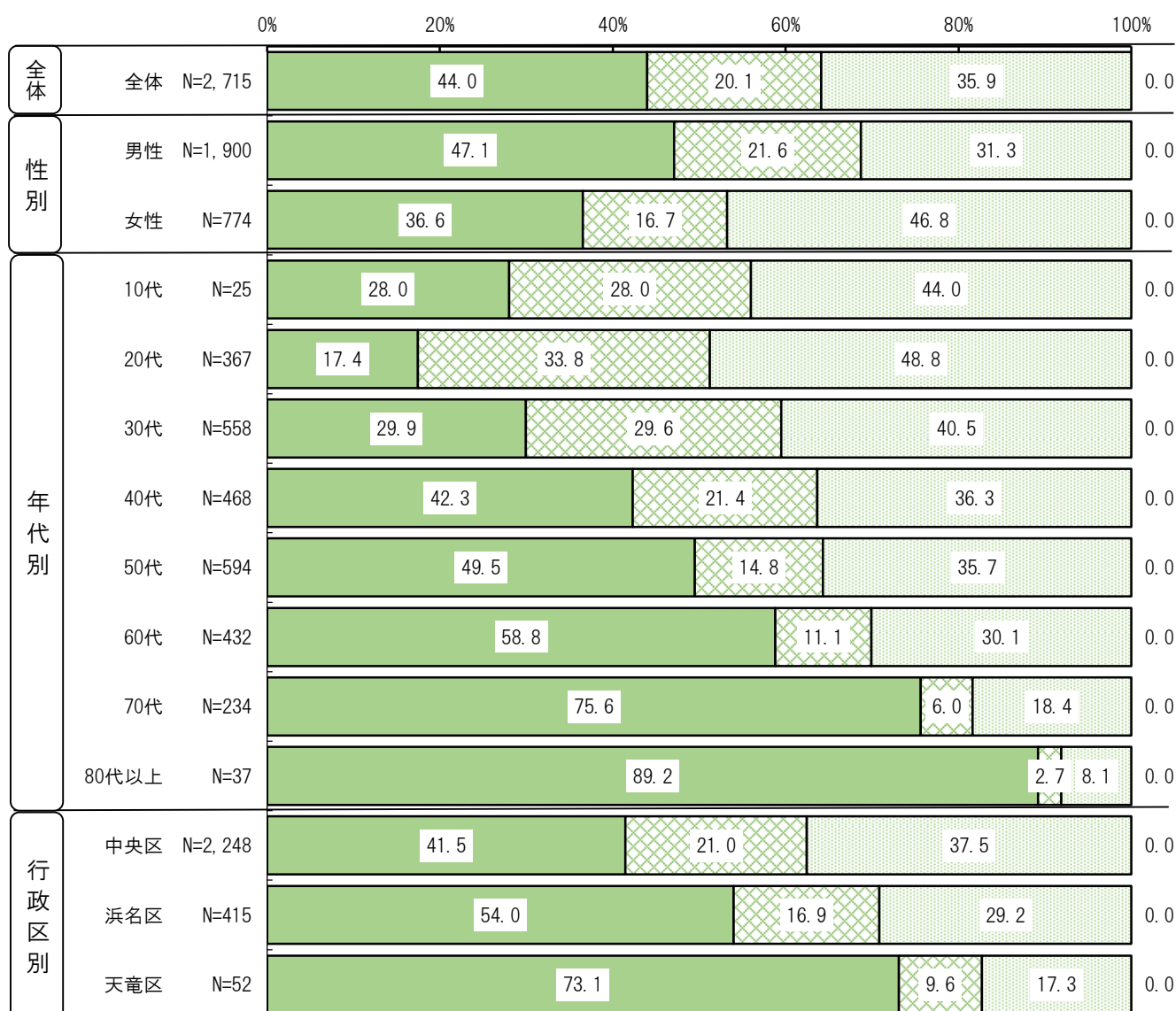
議会議員の認知度別、市議会だよりの購読別の共通点として、知らない、見ていないと答えた人は、全体と比較した場合、「期待していない」が上回る(3.4～7.7ポイント)傾向にある。

10 議員定数の議論への関心の有無

問10 現在、浜松市議会では議員定数の議論をしていますか、関心がありますか。
(○は1つ)

議員定数の議論への関心の有無については、「関心がある」44.0%、「関心がない」20.1%、「よくわからない」35.9%となっている。

■ 関心がある ■ 関心がない ■ よくわからない □ 無回答

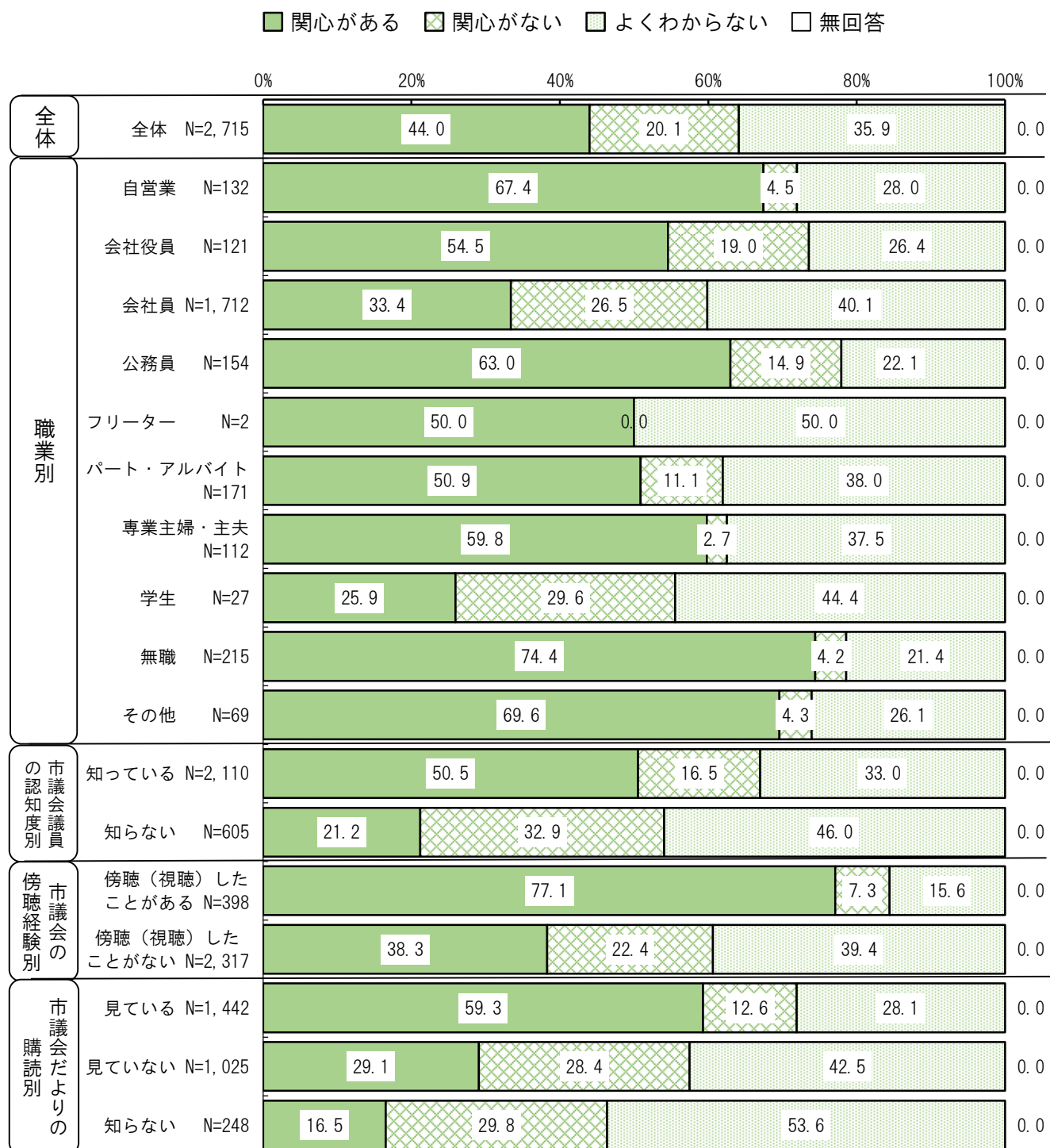


性別でみると、「関心がある」では、男性が女性を10.5ポイント上回り、「よくわからない」では、女性が男性を15.5ポイント上回っている。

年代別でみると、「関心がある」は60代以上が高く、「関心がない」は40代以下が高くなっている。また、「よくわからない」は10代と20代に高い。

行政区別にみると、「関心がある」は浜名区と天竜区が高く、「関心がない」は中央区が高くなっている。また、「よくわからない」は中央区と浜名区で高い。

10 議員定数の議論への関心の有無



職業別でみると、全体と比較した場合、「関心がある」では自営業、会社役員、公務員、フリーター、パート・アルバイト、専業主婦・主夫、無職、その他が44.0%を上回り、「関心がない」では会社員、学生が20.1%を上回っている。また、「よくわからない」では会社員、フリーター、パート・アルバイト、専業主婦・主夫、学生が35.9%を上回っている。

議会議員の認知度別、市議会だよりの購読別の共通点として、知らない、見ていないと答えた人は、全体と比較した場合、「関心がある」では大きく下回る傾向(14.9～27.5ポイント)にあり、「関心がない」では上回る傾向(8.3～12.8ポイント)にある。また、「よくわからない」では上回る傾向(6.6～17.7ポイント)にある。

III 自由意見

1 Q25 浜松市議会について

【20代の自由意見】

中央区

- 老若男女伝わるよう、活動の履歴を明白にしてほしいです。静岡県知事選挙でも話題になりましたが、首長と議会の関係性について、浜松も不透明なイメージがあります。その部分を明らかにして、見える課題とそれに向けた具体的な改善策を住民にわかりやすく伝えてもらいたいです。また、市長の会見のみならず、議会の様子を（若者にも見やすく）YouTubeなどで積極的に発信できると良いと思います。
- 市民が要望の声を上げてもらえないが、議員を通して言えば同じことでもすぐに通る。結局議員と知り合いの市民が得をするように感じる。
- しっかりと市民目線で地域の課題を見極めてほしい。
- 議会がマンネリ化しており二元代表制が本当に機能しているのか疑問。
- 浜松市の活性化をさせ、若者が都会へ流出しないようにしてほしい。また、春野にマックスバリュを作った件だが、地域に長いこと密着している食料品店が潰れてしまうので、そのバランスの取れた関係を勝手に壊さないでほしい。
- もっと子育て世代に十分な手当をしないと、どんどん少子化問題が加速していくと思います。友人にも「子どもに良い未来がないから」と言って子どもを持たない選択を取る方もいます。早急な対策をお願いいたします。
- 浜松市の活性化に力を入れてほしい。浜松駅周辺の商業施設を充実させ、居酒屋・チェーン店以外の飲食店を誘致する。静岡駅周辺と比較して優っている点がないと感じる。
- 居眠り議員、発言をしない傍聴議員は排除してください。
- 浜松市を津波から守ってください。30年以内に南海トラフ津波が来ると言われており、安心できません。
- 社員寮に住んでいますがこれまで市政に関する情報が届いたことがありません。広報の資料があるのなら全世帯に配布してほしいです。
- 子育てがしやすいまちにしてほしい。
- リニア問題について議会としてはどのような議論が行われているか。
- 本当に浜松市を良くするために動いているか疑わしい。自分や所属している政党のためだけを思って活動している感じがする。はじめだけやります宣言をして蓋を開けると何もやっていない印象である。
- 野球場の新設は不要。小中学校の試合ができる会場規模で良い。
- 町内会を通さなくてもカーブミラー設置の要望ができるようにしてほしい。
- 管轄外かもしれませんが、ドーム球場の建設を止めてほしいです。高齢者や非課税世帯ばかり優遇せず、もっと若者や子育て世帯に支援してほしいです。働いてもお金が増えず毎日生きるのがやっとなので、結婚なんてとてもできないです。
- 浜松市を魅力的なまちにしてほしい。舘山寺温泉街の再構築をしてほしい。
- 共働きが増えた今、自治会の役割を市が担うべきだと思う。自治会に入っていないと捨てられないごみ捨て問題など解決してほしい。子育てしやすい社会にしてほしい。もっと意見を伝え

る場がほしい。

- 市議に言えば議会に届くのはわかるが、その市議の調整力や議会内での立ち位置がどの程度なのか測れないため、自分の訴えが通るのかわからない。
- これからも浜松のために頑張ってください。
- 悪いことしなければそれで良いから。

浜名区

- このアンケート形式を初めて知ったが、無記名で色々意見を言えるのは良いなと思った。SNS等でも意見を言えるところがあっても良いのかなと思う。正直、議員さんは小中学校の時に来賓挨拶に来ていた方以外は知らない方が多い。SNS（Instagramなど）で定期的に自己紹介とその人が何をやっているか、今月は何をしたかななどを簡単にわかりやすい説明で載せてくれたら若者の関心がわくと思う。もう紙だけの時代ではないので、SNSをより良い形で使ってもらいたいと思う。誹謗中傷にもしっかり対応のできる環境でSNSに取り組んでももらいたい。
- 半田のドン・キホーテの通りを夜になるとバイクが何度も爆音で走り抜け困っている。

天竜区

- 住んでいる人数的な問題もありますが、天竜区民の声は拾われづらいのかなと思うことはあります。もちろん住人が少ないぶん恩恵を受けることができる人の数に限りがあるし、投資をしたところで長期スパンの効果を考えると住民の減少で意味がなくなってしまうかのしれないと考えるのもわかります。ただ、人がいなくなった空き家に新しく農業をやりたいと入居してくれる人が一定数いることも事実です。人が少なくなるからではなく、どう増やすかを考えてもらうことができればと考えております。

【30代の自由意見】

中央区

- 議会中に寝ている方々への減給。一般企業と同等の給与・待遇への変更。
- 行政区再編は目的の一つとして予算の縮小があったと思う。その目的からして、議員の定数が減らないのはおかしい。特に無投票選挙が多い地域の定数は減らすべき。納税者として抜本的な改革を望みます。
- 紙面だけではなくLINEを活用した広報や情報公開をしていただきたい。
- 自治会の負担が多い。草刈りに参加しないとお金を強制的に支払わないといけないルールがあるが、今の時代に合わないと思う。物価高で苦しいことに加え、子育て世代はただでさえ仕事で忙しく家庭の時間も持てていないので、土日にもそういった活動があると土日の時間も取られてしまう。そういった自治会がこの令和の時代にまだあるのが信じられない。自治会のトップに相談しても「昔からだから」の一点張りで改革の意思がないので市からも動いてほしいです。
- このアンケートがすでに不親切。議員が今何人で何人にしようとして議論しているかを提示して賛成・反対を選ぶ方式にすれば良いのに。意見を聞く気があると思えない。
- 活動の内容を広報紙などで展開されているが、いまいち市民のためになる活動をされているのかわかりにくい。
- 定数は減らしたら良い。
- 行政のスリム化が叫ばれていますが、市議会についても必要な定数を熟考してスリム化・効率化を図っていただきたい。
- 国政もそうであるが、結局最大多数の自民党が賛成する意見しか通らない。それが民主主義と

言われればもちろんその通りではあるが、しかしながら先日の県知事選の件で自民党の市議が党内で処分されたように自民党の中も必ずしも意見が一致しているわけではない。政党が中心となるのではなく、あくまで市民の声が中心にある議論をしていただきたい。

- 子育てや教育に関して他の地域の事例を参考にするなど、積極的な取り組みを提案してほしい（子育てや教育に関する政策にもっとお金を使ってほしい）。住み良い浜松の地域性を活かして、移住者や浜松で結婚して暮らしていこうと思える人を増やすような環境整備にお金を使ってほしい。
- 給食費や制服代、その他備品。必要最低限な物は支給してもらえるような補助があればありがたいと感じます。
- 情報発信や活動の見える化と、議員と市民とが触れ合う機会を作ってほしい。また、女性議員を増やす取り組みや子育て中の議員の環境の改善に力を入れてください。
- そもそもこの設問の意図がわからない。議会について聞きたいのか、議員について聞きたいのか。そもそも、これは誰に何を聞きたいのか。
- 地域活動に参加して市民の声を聞いただけで仕事をしたかのような意識の議員がいる。政策を実現して実績を見せないと意味がない。
- 篠原地区の野球場建設に関して、もっと真剣に考えてほしい。あの場所に建てるメリットがあるとは到底思えない。ウミガメの生態に致命的なダメージを与えてしまう。アクセスも悪いし、人を収容している時に震災が起きたら最悪な事態になると思う。そんなことに私たちの税金を使わないでもらいたい。現在の浜松球場でよほど良いのではないかな。
- 地域に目を向けた活動を。
- 法律を作るのが議員という人の役目だと思うが、法整備に貢献している感じが一切しない。
- 区の再編をしたのであれば定数を減らした方が良いと思います。これまでも無投票で当選するケースがありましたがそういった意味でも、市議会議員でも日頃の活動を見ている活動量に差を感じます。
- もっと広報に力を入れるべき。
- 議員定数の削減をお願いします。くだらないプライドや仲間意識を排除し、本気で浜松市のために努力していただきたい。
- 一部の声の大きい人や団体からだけでなく、市民全体の声を聞き、市民全体の利益を考えて政策を考えてほしい。無駄な事務は削減し、深い議論をしてほしい。
- 市民のために尽力よろしくお願いします。
- 浜松市の水道事業と山の再生について興味関心があります。浜松市で生まれ育ち、30代に入り何か一住民として浜松市で暮らす人達が笑っていられるようにできることはないかと思いました。もし同じ志の議員さんがいるのであれば応援していきたいです。浜松市がより良くなるようにと本気で思います。
- なんの議論を行っているか不明。公約を掲げて選挙に出ているのに公約を守れない議員が多すぎてなんの期待もない。浜松を良くしようとしておらず議員になりたいだけのように思う。
- 議事録を読む時、スマホだと読みづらい。どうにかしてください。
- いつも地域のためにご尽力いただき本当にありがとうございます。浜松市がより活性化するように今後もよろしくお願いします。
- あまり関心を持っていない私にも悪い部分があると思いますが、もっと活動内容を報告したり、市民と触れ合う環境を作っても良いのかと思う。
- 無料の子どもの遊び場を作ってほしい。公園はあるが、熱中症の危険があるため夏場は外で遊べなくなっている。屋根のある公園を作ってほしい。

- 市民が政治に興味を持ってもらえるような取り組みをお願いしたいです。
- もっと子育てや福祉に力をいれてほしい。
- 子育て支援、保育園の新設をお願いします。
- 浜松市民との距離が遠いと感じる。例えば、市民の困りごとの問合せ先が分からず、声を上げられない点が距離の遠さを感じさせる。例えば、小学校の朝の通学時間に狭い路地を通ることがあるが、一方通行の抜け道となっており危ない(〒430-0812 静岡県浜松市中央区本郷町 47、〒430-0812 静岡県浜松市中央区本郷町 515-3) ことなど、誰に言ったら良いかわからない。
- 選挙に近い時以外でも、顔を出すなり、活動のアピールなりした方が相互理解に繋がると思う(市議会活動を圧迫しない限り)。
- ごみ袋の有料化は最悪。においのあるごみは週2回必ず出すのでごみは減らない。市民の負担を増やさないでほしい。
- 市民の要望を直接受け取れるようなアンケートなど、より活発に実施してほしい。
- 働きやすくしてほしい。そのため PTA 制度は廃止してほしい。PTA 会長になったら働けなくなる。そのための予防線として、やりたくもない子ども会に参加して参加費を払う。参加したくない浜松まつりの役員までやる人達があります。私の地域では子ども会役員は PTA 会長除外という暗黙のルールがあり、それを知っている人は上記のように予防線を張ります。管理会社等の民間業者に PTA を任せても良いと思います。そのために PTA 会費が年間1万円程度上がっても良いです。
- 広報のチラシが文章だらけで読む気がしない。端的に目を引いてすぐ頭に入るような見出しが揃っていれば良いと思う。会社の資料は「わかりやすくしろ」「文字だらけにするな」と言われているのに、行政の報告書は文字だらけでわかりにくい。行政と民間の意識の差がそういうところから垣間見えてしまう。「要点は3つ。あとの詳細はWEB」で良いのでは？
- 身近な問題と市議会の関わりをわかりやすくしてほしい。
- 市議会・市議会議員は組織体系や役割がどうなっているかわからない。市長に対してどういった立ち位置かをまず広めた方が良いと思います。
- 江西中・浅間小近辺に住んでいるが公園の整備がされていない。子どもが楽しく遊べる環境を整えてほしい。
- YouTube チャンネルで議会の様子を配信してほしい。サマリーを公開されるよりもより市議会の様子を肌で感じ取れるし興味が湧く。
- 若者が集う場所を増やしてほしいです。
- 自分も情報を収集しているわけではないのでわかりませんが、何をやっているのか不明です。誰の目にも留まる活動やその結果として何が改善したのかわかりやすくしてほしいです。
- 給食無償化、児童手当給付、高校無償化(所得制限撤廃)をしていただきたい。実施している自治体もあると思います。
- 子育て支援の政策を充実してほしいです。
- 少子化対策として、43歳以上の不妊治療費サポートを提案していただきたい。
- 七区から三区にしてどのような効果を得、経費を削減できたか。当初の見込みと実際にどれくらい削減できたかを教えてほしいです。
- 浜松市議会の活動や地元の声など、WEB上で閲覧したいです。
- 政治や政策に関心のない若者こそ、これから日本の土台となる人達です。「選挙に参加しない・意見を言わない・政治に興味がない」で放置するのではなく、とことん若い世代寄りの政策を打ち出してもらいたい。このままでは税金負担が増え続け、ゆとりがなくなり、高齢者(高齢化社会)に飼いきれにされてしまう。若者が政治に参加したくなるような施策が打ち出せるよ

うに市議会委員さんには頑張ってもらいたい。

- 共働き世帯の負担を軽減してほしい。学校行事（PTA 廃止）、町内行事、会費減額など。
- ごみ袋有料化の議論が活発ですね。家庭用の生ごみ処理機（乾燥・粉碎する）が普及すれば水分の多いごみの量を削減できそうですが、なかなか高価です。他の市では補助額が多いですが浜松は少ない。補助が多くなれば買いたいのでご検討いただきたいです。
- 政令指定都市のなかでここまで給料が安く税金が高いところはないと思う。もっと改善しないと人が減っていく一方。また外国人の交通ルールの悪さや犯罪には今まで以上に手を入れるべき。
- 浜松が嫌い。
- 徹底的に無駄を省いてください。
- 子育て世代だがいろいろな働きがあることは感じているので感謝している。
- 無駄金を使わず運営お願いします。
- 少子化が進まないように子育てしやすい環境を作ってください。
- このサイトにバグがあるのに見つけられない、テストもしていない議会のメンバーなんて吹き飛ばしてもらえませんか？
- 安芸高田市のような YouTube 活用はいかがでしょうか。
- 子育ての支援を強化してほしい。今後の浜松を本当に考えるなら、年配の方より若い世代への支援をするべき。選挙で当選することを目的に票が取れる年配の方への補償ばかりしないでほしい。また、区の統合の要否について、投票での市民の声は「不要」であったにもかかわらず区の統合を行った。市民の声が届かず、憤りしかない。会社の組合活動で選挙運動に駆り出されたが、その時の立候補者に選挙の時以外は何をしているか質問したら「選挙さえ当選できれば良い」といった発言をしていた。結局当選したが、本当に市のための仕事をしているのか不信感しかない。
- 実際に市議会を見に行った人は精力的に活動して頂いているのはわかる。あまり関心のない人にも伝わる努力を期待したい。
- 会社の組合活動を通じて議会について知ることができていますが、一般の方々にはまだ周知されていないと思います。特に前向きな話題の積極的な発信に期待します。
- 市民に認知させるための情報発信ができていないと思います。情報に触れる機会が選挙の時のみ。市民側から情報を取りに行かないと認知できない状況で良いのでしょうか？その状態で市民の代表として市民の声を拾うことができているのでしょうか？
- 半年前くらいから安芸高田市の議会の様子を YouTube でよく見ていました。自分とは関係のない市ですが、市議会に興味を持ちました。浜松市も気軽に市議会の様子がわかるように YouTube にアップされると良いかもしれません。
- いろいろな他府県に住んできましたが、浜松市（特に駅前）は中途半端なまちと思われる。
- 何をやっているかわからない。調べるとバカみたいなことしかやっていなくて残念です。
- 認可保育園に応募しましたが半年以上入れませんでした。子育てに関する議題を今より多く扱ってください。
- 活動内容も知らないし、どんな結果を出しているのかわからない。
- 税金が市民に還元でき、より経済が回るような政策を引き続き考えてほしい。
- ごみ削減の生ごみ処理機の支援はとても良い政策と思うのですが、申請が手間と感じます。ホームセンターなどで購入の際に簡素に申請ができ、購入代金から減らすことはできないのでしょうか。
- 実現できたことや進んでいる事業を教えてください。

- 未来のない高齢者に予算を割かず、未来ある子どもを負担なく育てられるように子育て支援に特化すべき。
- 福利厚生より渋滞解消。
- 浜松駅周辺のバイクの騒音改善。浜松駅周辺に耳鼻科が少ない。予約待ちですぐ行きたいのに行けず不便。
- 子どもが住みやすい街を目指してほしいと強く思います。子どもの医療費についてですが、お隣の豊橋市では無料に対して浜松市では500円の医療費がかかります。毎回500円の医療費は地味に家計に響きます。
- こちらからアクセスするほど市議に興味を持てない現状がある。市議側からの活発な活動が必要だと思う。
- 市で開催してくれる子どもの習いごとや行事（夏休み企画、体操教室等）が平日の昼間や出勤時間内しかありません。共働きのため、子どもに行きたいと言われても有休日数や出勤時間の関係で限界があり行けません。開催日に土日や夕方18時以降を追加していただけるとありがたいです。共働き世帯が多いと思うので、ご配慮いただきたいと思います。
- 問1-1の設問について、国政や県政に比べて一番市民に身近なはずの選挙の認知が図られていないことに問題意識がある。
- 継続的な周知が必要と感じます。
- 危ない道路に対応してもらいたい。一時停止をつけたり、ポールを立てたり。そのような場所を誰でも気軽に申請できる場がほしい。
- 議会質問は年に1回しかしないのに視察と能書きばかり。もっと仕事をしてほしい。議会だよりは不要。年寄りの議員が多すぎる。期数制限をすべきだと思うが、かといって今現在の若手議員もいまいち。はっきり言って市職員のほうが優秀。噂だが、職員に議会質問を聞きに行くらしい。事実だとしたら言語道断。市民の教育も必要。地域で見たことがあるなどなんとなく投票しているため、政令市の議員としてレベルが低すぎる。

浜名区

- 議会だよりは回覧を回しても皆さんもらってくれません。ごみを増やしているだけ。また、ごみ袋有料化条例を可決した議会は、民意を反映できていない。これは市長への監視機能を果たしていないと自分達で言っているようなもの。
- 浜松は地域間で状況や文化が全く違うのでそこを踏まえた声を届けてほしい。
- 特定企業の意向に沿い過ぎているのではないかと感じます。
- 意見を言う場がわからない。市民の意見を聞いて実現してほしい。新野球場建設するなら子育て対策に力を入れるべき。コストを削減して減税すべき。市議会議員は公約を果たしているのか精査すべき。市民のために働く意識をもっと上げて本気で取り組んでほしい。
- 浜松で長く暮らしているが学校行事の挨拶以外で議員を見たことがないし、話す機会も全くない。有権者の代表である自覚がないと感じる。現在、旧浜北区からはプールもなくなり美園中央公園には遊べる遊具はない。自治会だけでなく子育て世代の意見をもっと聞くべきだと思う。議会での居眠りはみっともないのでやめてください。
- 地方議会における二代表制をはき違えている市議会議員が散見される。市職員に対して理不尽な要求を押しつけてはいませんか？市長や執行部（行政）の行うことを監視・提言するのが市議会議員である。「地域の要望」という大義名分のもとに無理矢理予算措置や人員異動をするなど、看過できない点が見受けられます。自分の選挙区のことしか考えない議員さんがほとんどですが、選挙のことばかり考えていないで地域全体のことを見るようにしてください。

- ごみ処理が高い。
- 浜松市には県庁がありませんが、「静岡県よりも栄えていて住みやすくて良いね」と多くの人に言われるような魅力あふれる浜松市を築き上げていってください。
- 水素、電気、ハイブリッド自動車の補助を拡充してほしい。
- 消防団などの行事に参加して活動内容などをアピールするのは良いが、何の活動もしていない市民にも議員が直接アピールする機会を設けた方が良いと思う。
- 市議会の活動内容がわからない。毎月の広報はままつの更なる内容充実をお願いしたい。
- 無駄に税金を使わないようだけしてください。
- 普通に生活しているだけではどんな活動をしているのかよくわからないと感じます。今回、街頭でアンケートのチラシをもらい改めて議会について考える機会になりました。今回の街頭でのアンケートビラ配りのような積極的な働きかけがあると、住民にとって身近な議会になって行くのではないかと思います。

天竜区

- 子育て世帯が住みやすいまちづくりをお願いしたいです。

【40 代の自由意見】

中央区

- 一般質問などのやり取りを YouTube にアップし、広く市民にやり取りを見てもらうなど、オープンな状態にしてほしい。浜松市のホームページでの閲覧は面倒くさい。力のある年配の方や時間のある人は市議会議員との接点があるかもしれないが、働き世代は接点もなければ、情報も拾いにいかなければ入ってこないと感じている。
- 市民の声をすくう仕組みづくりや、市民が行政に興味を持ち議会がもっと身近に感じられるような様々な発信を行っていただきたい。地域に問題が生じた時の窓口の明確化とともに周知を図ってほしい。
- 新球場反対
- 議会動画が見にくいです。YouTube でフル尺の議会動画を出してほしいです。本当なら市議全員が YouTube や SNS で活動内容や力を入れている事柄の話を知りたいです。安芸高田市にできて政令指定都市の浜松市ができないはずはないです。
- 市の活性化はもちろんです、それが日本や世界規模の情勢や方向性と合ったものであるか、考えながら活動をお願いします。近視眼的、場当たり的な政策でないことを期待します。
- 議員数を減らし、デジタル技術を使って住民の意見を吸い上げてほしい。
- 個別に活動内容が異なることがわかりにくい。スピード感もわからない。地域にはなかなか伝わらない。情報や交流の不足。
- 球場を作るのは良いが、作ることが目的ではなくその後の活用方法が目的である。ゆえに作ったことで満足してほしくない。舞阪の港の屋根の方が深刻。前回市議が何人も来て見ていったがなんの解決もしてない。球場の屋根より舞阪港の屋根の方が先だと思う。
- 市議会議員をできる年齢を 65 歳までとしてほしい。
- 議員定数や行政の無駄を削減してもらいたい。
- 税金ばかりの請求書に追い詰められ、苦しい生活をしていることを聞いたことがありますか？自殺したくなります。追い詰められている世帯に対しどう考えますか？「仕事しろ！」ですか？議員は寝ていても高い給料が貰える。こっそりと税金を秘密に集めていてもそれに対する罰がない。市民には罰があることをどう考えていますか？浜松を豊かにするためにどうするべきか

しっかり目を見開いてほしい。市民の声をしっかり書き留めて寄り添えるような議会を作るよう、市民よりもっともっと努力と誠意を！今の浜松は暮らしにくい。

- 市が広すぎるからか、活動報告を見る以外に何をやっているのかわからない。議員達の活動も直接目にすることがない。議会も議員ももっと積極的に情報発信をすべきではないか。紙媒体以外にも一覧で今どういうことを議論しているなど WEB で見られる情報があっても良いように思う。
- 議員の人達は各自で事務所を持っているが、それは経営に当たらないんでしょうか？インボイスが始まって売り上げのない企業でもインボイスに登録せざるを得ないなか、事務所持ちの議員はどういう扱いなのか知りたい。事務所がある以上、経営者扱いでインボイスに登録すべきなのではないかと思う。一般人からだけ税金を搾取することをどう思っているのか？
- 情報発信を活発にしてほしい。
- 障がい児、障がい者の地域防災への参加の積極的な橋渡しをお願いしたい。車椅子での防災訓練の拒否、車椅子・バギーでは行けないところに集合避難所があるなど問題がある。市の職員レベルではなくもっと把握してほしいです。
- 議事録で決議事項や次回持ち越し課題など、重要ポイントとなる議題の記録がわかりづらいと感じました。意見書を受けて誰が何のためにいつまでに何をするのが読み取りづらいです。
- 議員の活動がよくわからない。選挙と祭と地域のイベント（顔を出す程度）でしか顔を見ないので、普段何をしているのかよくわかりません。
- 以前、PTA 加入の任意化について問うた議員の方がいたと思うのですが、その後どうなったのでしょうか？いまだに PTA の加入が半ば強制的に行われています。加入・未加入を選ぶ仕組みさえありません。少なくとも広沢小学校はそのような状況です。岸田首相も PTA は任意団体だとおっしゃっていたと記憶しています。市内の他の学校がどのような状況であるかはわかりませんが市内全ての小中学校が PTA の加入・未加入を問う仕組みに変えてもらえないでしょうか。よろしくお願いします。
- 市民の声をしっかり聞き取ってほしい。野球場はいらないし、区編成は市民の声を聞かなかったことでとてもわかりづらくなった。災害の際に本当にわかりづらい。浜松市のどこが危なくて自分の住んでいる区は今後どうなるかなどわかりづらくて危ない。元に戻してほしい。
- 質問はネットを通すのに、議会での内容は紙媒体で行う。これでは、担当が誰なのかによって行えることに違いが出てしまう。議会での報告はもっとネットを活用したやり方はできないのでしょうか？興味があれば見るのではなく人の目に届きやすいやり方を考えてもらいたいです。議員の方の中には SNS を活用して活動を報告していますが、議会に限ってはあまりないように思えます。
- 議員個々の活動内容が見えない。選挙時の公約と議会だよりの断片的な活動報告などだけでわからない。一人一人がどのようなことに取り組み活動しているかを議会だよりで発信してほしい。選挙公約で投票しても、活動内容と結果が見えない。ただ、選挙前だけだが、家々を回り活動報告をしてくれた方がいる。それ以外の議員は何を考えて何に取り組んでどのような結果を残したかわからない。
- 最近になって市議会議員の方と知り合うきっかけがあり、いろいろとお話を聞いていただきました。今までは市議会議員はもっと遠い存在だと思っていたので、自分から近づいていこうと思ったことはなかったのですが、もっともっと市民に近づいていってほしいと思いました。身近であること、意見を伝えて良いということをもっとアピールして良いと思いました。子どものうちから市議会が身近であること知れたら良いなと思います。
- 区の数減らしてほしい。減らしてほしくなかった。

- 世代交代、定年制が必要
- 浜松市議会議員さんに相談したいことがあるのですが、どこに聞けば良いのでしょうか？問題がある程度大きくないと聞いてもらえないのでしょうか？
- 県会議員もそうだが私利私欲のためにやっているのでは？と感じる人が多い。
- 松菱の跡地がそのままになっているのを市が税金で買い取るよう“議論”してほしい。民間に任せたままではいつまで経ってもそのまま、一向に街中が活性化しない。野球場よりも松菱跡地の処理の方が先。
- Youtube のようなネット配信もしくはテレビ浜松での中継を行ってほしい
- ネットで議会中継が見られるので、満足です。
- 一人一人の活躍を期待しています。
- 市議会議員はまともに活動している人もいれば、自営業者で副業感覚でやっている者もいる。2018 年には議会事務局が契約しているインターネット回線や貸与されたパソコンなどを使ってアダルト動画をアップロードしていた議員もいた。浜松市側も普段どんな活動をしているか監視した方が良くと思う。
- もっと視座を高く、将来を見据えた長期的な政策立案を期待しています。
- 変わり映えしないイメージ。任期を最長3期、世襲は禁止するなど独自の政策を実施すべき。
- 先生になりたいだけの政治屋ばかりで、議会は市民不在といえる。一般論として、議員よりも市職員の方が有能であり、議会が果たす役割は小さい。
- 教員をしています。いなさ、細江、三ヶ日、浜北などの子ども達が将来立候補して地域の代表として活躍しようとしたとしても、抱えている人口が少なすぎて当選するための人数を確保するのは難しい。地域が広すぎて議員さんが代表になっている感じがしない。市議会がどこにあるのか市役所にあるのかも知らないし、区ごとに話し合いをしているのかも知らない。合併前は子ども達が地域の会議場を見学することもできたが、いなさの事情は今や物置小屋になっている。子ども達の身近な課題を身近な議員さんが身近な事情で解決しているならば愛着やつながりも感じるが、あまりに関わりがなさすぎると思う。子ども達の身近なところで議員さんが実際に活躍している姿を見せていかないと、どこかの自治体のように誰も立候補する人がない世の中が来てしまうと思う。
- 魅力があるまちづくり、駅周辺の活性化、公共交通の不便解消。中等度難聴の補聴器助成をもっと使いやすくしてほしい。18 歳以上でも助成してほしい。簡単に意見が言えるようにこのような場を増やしてほしい。
- 身近な議員をどれだけ増やせるのかが鍵になると思います。
- 野球場を要望している人が市内にどのくらいいるのか調査した方が良くと思います。現状、市民のニーズではないと思いますし、この先もなることはないと思います。
- 何ができて何ができていないかをもっと簡単に明確に市民に示してほしい。これはできた、これはできなかったというように、誰でもわかりやすいシンプルな内容で示すことが望ましい。
- 暮らしやすい浜松を目指して頑張ってください。
- 市議会や議員が普段どんな活動をしているのかわからないので、正直議会としてどんな課題を有しているのかもピンとこない。議員は市民の代表ということはわかるが、昔から地域に住んでいたり自治会活動に積極的に参加したりで知っている議員がいれば話は別だが、そうでなければ蚊帳の外という感じがする。
- 各議員の政策目標、週単位の実績を毎週ホームページで公開してください。Twitter など発信している議員もいますが、中身がありません。私は磐田市生まれです。磐田市の旧竜洋町では議員が個人で政策等を民家に配布しています。浜松は一度もありません。あっても大層なお

金がかかっていそうな顔写真付きのハガキだけです。こんなものを配布することに意味があると思っている意識レベルをまずは問うことから始めたいかがでしょうか。

- 地域に寄り添った行動をしている議員やただ議会への質問だけしていれば良いと思っている議員、情報収集すらない議員、そもそも何をすることが議員の仕事かわかっていない議員など、話をする機会があつてやりとりをすると人によってレベル差を感じる。ただ批判だけしている議員もいるが、それでは何も生まれない。批判するならそのぶん提案をすべき。そんな議員がたくさんいるから市政運営に関心がなくなっているのではないかと。議員一人一人が何のために活動をしているのか今一度見つめ直してほしい。
- 毎朝渋滞、毎夕渋滞、休日渋滞。車のまちとして恥ずかしくない先進的な施策を打ってください。
- より良い浜松市の実現にがんばってください。
- 地域コミュニティ（町内会）のあり方について議論してほしい。無駄と思われる寄付の集金が多い。
- 寝ている人は辞職してください。
- 応援しています。頑張ってください。
- 子どもの登下校の事故への対策、見通しが悪い道のカーブミラー設置
- 鈴木康友知事に任せます。
- 通路幅や側溝に蓋がないなど学生の通学路の安全が確保できていない箇所があるが長年放置されている。地域のことを本当に見ているのか疑問に感じることがある。子どもが危ないと感じる箇所は高齢者にとっても危険であり、市民一人一人の目線に立った活動を少しずつでも目に見える形で進めてもらいたいです。
- 他の行政と比べると、市議会議員の役割が弱いと思います。市議会議員の役割をしているのが、自治会長のように思います。
- 駅周辺の街中がもっと活性化するような施策をお願いします。まちが華やかでないと若者が集まってきません。
- ネットを介し意見を上げられるようにしてほしい。
- どのような活動をしているのかよくわからないので、安芸高田市 のように YouTube 配信するのも良いのではないかと思います。
- 問 19 について、議員本人の職歴に基づいた課題の解決はとても早く信頼できる。一方専門外の分野のこととなると課題の把握自体がおぼつかないと感じる。
- 篠原に建設予定の野球場建設に反対です。建設する意味がわかりません。浜松球場を改修しドームにするか浜松駅周辺徒歩圏内にドーム建設の方が良いと思います。
- 後押ししている後援会の地域の人達だけでなく、浜松市全体の将来を見据えた政策を進めてほしいです。
- 地方公務員の削減。役所対応は AI でスピーディーに移行できるような政策を取るべき。お金のやりくりができていないのだから合併前の状態に戻すべきだ。
- HP の意見書もちゃんと吸い上げてください。何度も投書していますが、なかなか検討してもらえていない気がする。
- 地域のお祭りや卒業式などに出てきて挨拶しているイメージしかない。活動内容や実績がわかりやすいと、もっと興味を持てると思う。
- 子どものメンタルのことで浜松市の機関（区役所、児童相談所、警察など）にいろいろ相談したが、全てたらい回し。最後に西区役所の相談窓口に出向いたが、一度お話してその後はなしのつづて。相談に乗ったふり、それで仕事をしているふりなら、そんな職はいらない。税金の

無駄遣い。子どものメンタルのことで悩んでいる親御さんは数多くいると思う。他人から見れば「親なんだから親がなんとかしろ」と思うかもしれないが、どうにもならないこともある。この件に限らず、本当に困っている人を助けてほしい。真剣に取り組まないのであれば、そんな職・窓口はいらない。

- 必要性を明確にした方が良い。介護に力を入れてほしい。
- 世襲等を禁止してもらいたい。
- 活動がよくわからないので発信してほしい。また意見を気軽に言える仕組みを作してほしい（投票ボックスなど）。
- 市民は浜松に球場を作りたいを望んでいません。ごみ袋の大幅値上げも理解していません。
- 浜松市議会については知らない。こちらから勉強していく。
- もっと地元根付いた地域の課題、安全・活性化に対する活動を活発に行なってほしい。
- 他の市町村に負けない市民が住みやすい制度を作ってください。
- 区割りについて住民投票結果を無視したのは残念。民主主義にのっとり投票結果に従ってほしい。
- 人口減少に全力で取り組んでください。その他は残ったお金でやりくり。予算を削減してでも。今だけ良ければと思っている議員が多いのではないですか？派閥や個人、出身地域の利益に固執せず、浜松全体を考えられる人に議員になっていただきたい。
- 若い議員、女性議員が増えてほしい。市議会議員の年齢制限を設けてほしい。
- 結局あまり役に立たない。
- どのような議論をされているのかをもっと見えるようにしてほしい。県知事選で争点となったドーム球場については浜松市民でもパーク全体の構想がわかりづらく、中東部の方から批判を浴びた格好になったのもっと大きな声で発信しておく必要があったと思います。
- いまだに河川が氾濫するし道路は水没するし停電対策もできていない。まずそれをやってからですね。何年放置しているのか……。
- 議員個人ではなく議会宛の目安箱的な窓口（サイトやメール）を設置してほしい。
- 中央区の端っこに位置する田舎にも市議の活動がわかるように情報発信してほしい。難しい言葉を使わず誰にでもわかりやすい言葉で。
- 居眠りして金を食えるならぜひ自分も市議になりたい。支払っている住民税に対して恩恵を全く感じない。無駄な税金を支払っているように感じている。
- 市民にあまり活動が見えないので安芸高田市みたいに積極的な情報発信をして開けた議会になってほしい。
- 小・中学校のオーガニック給食の実現、肥料・種を含めた食糧自給率の向上、地方自治法改正への反対表明を行ってください。また、浜松のことを思うのであれば水道の民営化を阻止してください。
- 市の活性化に繋がる議案を積極的に議論してください。
- 誰がやっても同じ。今更です。本当に大変な時に行政、議員は何もしてくれない。
- 球場もドームもいらないです。
- 市議会議員は選挙以外の時に住民と話をしているところを見たことがない。もっと生活している住民の立場になって意見を幅広く聞き、活動をしていただきたい。
- 区が再編されてから選挙は行われていないので、本当にその区を代表しているのかわかりにくい。
- 定年制を採用したほうが良い。
- どんな活動によりどんな実績がもたらされたか知らせてほしい。

- 予算に無駄がないか厳しくチェックしてほしい。ただし現状がどうなのか把握できていません。

浜名区

- 議会の中継を YouTube で配信してほしい。
- 人口の数による多数決や過疎地の損切りではなく、浜松市が総合的に良い方向に進むように、地域とのシナジー効果を最大限に伸ばしていける議会を期待します。一方的なエゴによる制定や方針決定は避けるべきと感じます。10年、50年と先を見越して進めていただきたい。
- 活動が不透明。民意を上申していない。
- 政策提案等はずっと深く調べてからにしてほしい。「本当にそれって必要なの？」というものがある。野球場は本当に必要ですか？それよりもっと先にやることがあるような気がする。
- 有機フッ素化合物による河川の汚染問題など市議会だよりを読んでも進展が感じられない。市民の健康と安全に関わることはもっとスピード感を持って対応してほしい。野球場建設など税金が大量に投入され、自然破壊に繋がるものはもっと十分な議論をしてほしい。少なくとも自分のまわりに野球場建設を歓迎している人はいない。市民の声にもっと耳を傾けてほしい。
- 議員には定年制と当選回数の制限を設けてほしい。住民代表だとしても、あまりにも高齢だと正常な議員活動ができているか疑問である。また、長年にわたって同一人物が議員をしているのはいろいろ問題があるのではないかな。
- 安芸高田市のようなガチンコ議会にしてほしい。通告文を提出して市側が用意した文章で答えるだけの学芸会をやめてほしい。
- 市民の代表である議員が少なく多忙なよう感じ、相談しにくい。大人の声だけではなく子ども達の意見も聞いてくれるような優しさのある議員はいないだろうか？子ども達が自由に遊べる公園が町内に一つはほしいです。
- 市議会についてというよりはお願いになりますが、通学路の横断歩道（必要でよく使っている場所）が警察により減らされようとしています。地域からの意見に対し警察は「意見は聞いておくが、地域から何を言われようが決定は変わらない」と一方的であったという話を聞きました。関係する住民はみんな困っています。子ども達の安全のため、ぜひとも市議会で意見をしてもらい、警察に考え直してもらえよう促してください。よろしくお願いします。地域からの強い願いです。
- 市民と直接対話しましょう。
- 短期的な債務削減にばかり努めるのではなく、長期的な税収増につながっていく未来投資をどんどん行っていけるよう声をあげていただきたいと思います。子育ては20年前程と比べてお金がかかりますので様々な支援を行っていただければ幸いです。
- 田舎や人口が少ない地域、天竜、浜名区の意見も取り上げてほしい。
- いつも汗を流してもらっていて、とても頼りになります。
- 議会質問の質は落ちていると感じる。
- LINE を使って議会の情報を配信したらいいかなと思います。
- 染地台のきらりタウンに住んでいるが、団地内でものすごいスピードを出している車があります。自宅前の道のため、非常に危険で怖いです。路面にスピードブレーカーなどを設置していただきたい。スピードを出している車は、およそ120km/hほど出していると思われます。同じ団地町内の住んでいる方のため、自治会にも打ち明けにくい。モラルのない危険な運転をする方なので、打ち明けたことでその相手から逆恨みをされるのではないかと不安になります。問題となっている道の Google マップ情報：<https://maps.app.goo.gl/wbcTZcrPm1rtCHZ29>
- 野球場ではなく育児環境や渋滞対策にお金を回してください。

- 個人としては受動的になってしまう。伝えるにはどうしたら良いのかわからないところがどうしても距離を感じさせる。
- 議員の数を減らして節税してほしい。そのぶん子育て支援やひとり親支援を手厚くしてほしい。三ヶ日町なのですが、浜松市の隅っこにもお金を使ってください。道路を良くしたり上下水道などのインフラ、小中学校の補修等。
- 私の近くには話を聞いてくれる議員さんがいるので、周りの人達の話も含めて会話する機会があり助かっています。忙しい中で優先順位をつけながらで大変ですが浜松市をより良くするために今後もよろしくお願いします。
- 議会での市議の質問を見ると結局は市全体の質問ではなく地元（地盤）に関することが多い。議員活動＝選挙活動にしている方が多く、何のための市議なのか疑問に感じる。
- 交通網の使いにくさをどうにかしてほしい。市民生活に直結していますよね。

天竜区

- 人口対策（転居・婚活妊活・子育て支援・就職転職など）への心のこもった対応。
- 飛龍大橋北側の道路はいつ完成するのか？途中まで作って工事を止めているのなら税金の無駄遣い。

【50代の自由意見】

中央区

- 政策立案能力を高め、その役割を果たしてもらいたい。
- 今後、高齢化になるのでコスト管理にはシビアになってほしい！
- 浜松市の駅前の開発を早く進めてほしいです。今は魅力がなく、誰も行きたいとは思いません。野球場を作る前に街中に行きたいと思える開発をしてほしい。
- 行われていることの説明や報告がもっとオープンになっていても良いと思う。もっと若者（学生など）を巻き込んだオープンな議会にして未来がある体制作りをすることが必要。老人ではなく若者が楽しく住めるまちづくりが重要。
- 住民の意見が取り入れられていない。
- できる人とできない人の差がありすぎると感じる。活動も影響もない人は削減しても良いのではないか。市の職員も部署によっては権限を勘違いしている人がいる。私は福祉企業の経営もしているので、事業者の立場の時と市民としての時などで違いをよく感じる。
- 地域活動や地域のイベントに議員が来ることはあるが、事前準備の段階から関わっていない議員については単なる次の選挙に向けた事前活動をしているようにしか感じられない。議会活動も大事だが、もっと地域活動に重点をおいて活動する議員が増えてほしい。
- ごく一部の声が大きい人におもねるのをやめてほしい。多くの人はその人とは反対意見である。
- 有言実行を果たしてほしい。
- とにかくドームありきの新球場は反対。風が強いからドームと言うのなら、浜北の広大な土地に屋根なしで作れば良い。津波にすぐ飲み込まれるところに避難所などを兼ねて作る意味がない。
- 誰も球場建設地の見直しを求めないのはどうしてですか。
- 議員としての最低限の知識やモラルを議会運営事務局なりで年1回必須講習として受講していただく制度が必要かと思います。
- 篠原の新球場は将来の費用負担を最小になる形にしてほしい。ドームにこだわる必要はない。議会として、ちゃんと議論されているように感じない。新球場は本当に必要か？浜北球場の活

用でも良いのでは？

- 以前の区割りの時、東区の議員は遠鉄バス廃線問題に一切取り組んでいなかったように思う（耳には入れた）。他地域の住民のおかげで存続されたと新聞に書かれていた。市議はその住人でもあるのだから、年配者が多い地域であることをわかっているはず。学校の入学式・卒業式に出るだけだったり、ある特定の住民に対してだけ働きかけたりするのではなく、全体を見てほしい。今後は中央区になり、旧東区の立候補者のみから選ばなくて良くなるので、区割りが変わってそれだけは良かった点だと思っている。これまでの活動を見て投票したい。
- 政治資金の公開や議員活動に関するもの全てについて公開する。
- 安芸高田市のように、市民が議員を評価させてほしい。
- 浜松全体を盛り上げてほしい。交通の不便な町にも何か誘致して活性化に繋げてほしい。
- 議員としての活動をあまりしていない方がいるようです。議員としての資格があるかチェックできる体制があると良いです。
- 自分の住んでいる地域の議員すらわからない。本当に活動しているのだろうか？
- 議会独自の政策の提言・立案をしてほしい。議会が先頭に立って、社会的・地域的課題の解決に動いてほしいと考えます。
- 議員給料をあげるなりしないと次世代議員が居なくなる。
- 自治会代表でなく、市全体を見渡せる議員が必要だと思います。自治会代表は、自治会長の意見を反映させれば良いのでは。
- しっかりしてほしい。会派を超えた議論をしてほしい。
- 浜松に合った、背伸びしない議会を作りましょう。
- 元安芸高田市市長の石丸氏の出現により、市政について興味が湧きました。利権にまみれた窮屈で息苦しい老人主権の世の中をどうにかできませんか。
- 難しい話が多くて（専門用語の連発）わかりにくい。
- いつもたくさん聞いてくれて満足しています。
- 活動内容をわかりやすく知らせてほしい。
- 高齢者引退制度
- 浜松のドームについて費用と必要性について市民にもっと意見を求めた方が良いと思います。
- 市議は市民に一番身近な議員だが、果たして頼りになる働きをしてくれているだろうか。SNS映えばかりを気にしてエンタメ化してはいないだろうか。養豚場視察時にお揃いの作業着を着てまるでアイドルグループのように振舞っているのは見ていて気分が悪い。かたや議会で寝ている議員もいる。しっかりと仕事をしている議員もいる。市民はバカではない。しっかりと仕事をしてほしい。
- 是々非々を本当にしていますか？行政区の変更が本当に良かったのか検証してください。会派の全員意見一致になるのはおかしい。公約をないがしろにしている議員が多い。活動が全く見えない議員も多い。
- 四ツ池の市営球場は廃止しないと戸田議員は言っていた。嘘をつくなど言いたい。
- その地域の権力者の人が市議になっていることが多く地域の住民は逆らえない風潮がある。ただの市議なのに偉そう！偉いわけではない。高圧的。物質的な見返りだけでなく出身地域での恩着せがましい盛り立てを暗に要求してくる風潮。古臭い男尊女卑（女性のお茶くみさせたり）やハラスメント、時代の流れに伴った言動や立ち居振る舞いができていない。LGBTQ や不登校児童生徒、生活困窮者や外国人等について、アップデートされていない意見を反射的に投げつけている。年寄りはずっこんでいてもらいたい。若い議員についてはポスターや HP などメディアを使った映え重視の中身スカスカマニフェストと、結局年寄り議員の言いなりで市民

の声を聞いているふうの熱意と笑顔。信頼に値しない！

- 昔とは違い名誉職ではないと思います。できるだけ若い方に議員として意見を出してほしいことと定年制もあって良いのではと思います。
- こんなご時世なのに一千万円弱とは議員報酬が多すぎる！そんなことから他人事の行政しかできない。貴重な税金の無駄。一般の労働者の平均賃金（約 400 万）を知っているのか。まったく信頼できないし期待もできない。
- ごく狭い地元地域のためだけに働く議員をなくすため選挙区は広い方が良い。
- 人口減少を食い止めるために総合的な魅力向上、産業支援、教育の更なる充実等を図っていただきたい。
- 近い将来選挙権を手にする中高生と市議会の距離が近くなってほしい。もうすぐ大人になる中高生の意見を聞き、興味を持ちやすいよう市議会側がわかりやすく話すようなことをしてもらいたい。大人になることや働くことに期待や希望を持たず、諦めを感じている中高生がほとんどだと思うから。
- 市議会だよりの読みやすさ・わかりやすさを工夫して、市民の声や議会の情報を出し、もっと市民が目にする機会を増やしてほしい。
- まともな議員がいなかったため、議会がまったく機能していない。
- 議会中継を聴いているとうわべだけの知識しかなく勉強していないのがよくわかる。しっかり勉強してほしい。
- 合併により議員の守備範囲（地域）が広くなり、地元に根ざした活動がおろそかになりませんよう期待しております。
- とにかく子育て、学生がいる世帯への支援を厚くしてください。毎年税金だけ増えるだけで何の恩恵も感じません。非課税世帯が羨ましく感じます。
- 動きが明確にわかる議員とわからない議員がいます。選挙の時だけ良い顔して、当選した後の 4 年間は何しているかわからない議員もいます。住民が聞かからわかる動きではなく、議員個人がもっと発信して地域住民にわかるようにしてください。幸い私が投票して当選された議員は積極的に発信されているので、何をされているのかよくわかります。
- 誰がどんなお仕事をされているのかわかりづらいです。
- 頑張ってください。
- よく議員さんが口にする「勉強させていただきます」をやめてほしい。議員が勉強するのは当たり前である。現場で勉強するのはやめてほしい。事前に状況を把握し情報を頭に入れたうえで現場に来てもらい、課題の抽出と見える化・事業化に関わってほしい。
- 行財政改革を訴えるならば、地域エゴの代表者に収まるのではなく、浜松市全体を考える議員となっていただきたい。職員が減っているので議員も減るべきである。
- さらに頑張ってください。
- 今回の県知事選挙で、市議に対し信用することができなくなりました。所詮、市議といってもサラリーマンみたいなもので市民のためというより自身の生活をまず優先させるのだなと。
- 土日祝日休みなしで地域活動に参加されていることに感謝申し上げます。議会に対してというか、野球場施設の場所についての意見があります。高塚駅周辺にドーム型野球場施設（多目的施設）を計画してください。駅から徒歩で行くことができ、大きなイベントやコンサートなどができるので絶対に良いと思います。篠原地区には車での移動が必要です。浜松はものづくり産業で多くの企業があります。地域産業活動の一環として呼びかけてぜひ高塚駅周辺に多目的ドーム型施設をお願いします。
- 浜松市の観光資源を有効に全国にアピールしてほしい。NHK 大河ドラマアピール、受け入れ広

報の失敗。

- 問9で答えた通り。
- 市民の声を行政に伝えていただきたい。今までも市の事業に参加してきたが肝心の行政は何も理解や共有をしておらず、簡単にあしらわれた。私は行政で専門職として働いてますが残念な気持ちでした。
- 浜松市の中心街の繁栄についてと新球場の早期実現。
- どのような役割を果たしているのか、見える化をしてほしい。
- 枚方市では「【議員が一般質問の見どころを10秒で伝えます】 6月定例会月議会で行われた、議員が市政に対する疑問をただす一般質問の様子をYouTubeで公開。あわせて、見てほしいポイントや思いを込めたメッセージ動画を配信しています」ということを行っており、市民に関心を持ってもらう工夫を行っている。市民が市政に関心を持つ働きかけをもっと行っていったほうが良いと思います。
- 知事選で鈴木康友陣営に加担した自民党浜松にはうんざりした。
- 政令市になり区割り選挙となったがゆえに、自分の地盤や区内のことしか考えていない議員が多いのではないかと？浜松市全体のあるべき姿を議論すべきところを狭い世界を見てできないと議論しているように感じる。
- 先述した通り、課題は多岐に渡り無限にあると思う。意見交換会などで確約する程度のものを実現して「やっている感」を出さずに、困難な課題に答えを出していくことをもっと積極的に市民に指し示していただきたい。
- 地域からの議員は選挙の時は「お願いします、お願いします」と来るが、当選後に「困っていることはありませんか」と来ることはない。複数回当選した後はピカピカの尖った革靴に仕立ての良いスーツに変わっていた。残念だなと思いました。
- 住民投票による結果は真摯に受け止めてほしい。
- 困っている方がいるので市議会議員に相談したが、聞き取り調査はしてくれたもののその後の状況はさっぱりわからないのでどうなったのか気になっている。予算などあると思いますが、災害のことなので早急に判断し対応してほしいと思ってしまう。私が知らないだけかもしれないですが。
- 子育て世代の皆さんが保育園や幼稚園に子どもを預けられる環境を整備し、仕事をしている方々が子どもを預けられる場所を増やして、働くお母さん・お父さんの助けになってほしい。「あって良かった」「そうなって良かった」「ありがたい」と言ってもらえる活動をお願いしたいと思います。
- 市議会議員の活動を目の当たりにするのは、月に一回実施される会社での奉仕活動の時だけです。市議会で何をしているかわかりませんが、それで給料もらえるのは楽な仕事だなと思いました。
- 政令指定都市だが、全くその感じがしない。寂れている。
- 10月から始まるであろう、レプリコンワクチンについて、国が進めるからと言ってそれに従って市民に打つよう進めるのをやめていただきたい。コロナワクチンについてはすでに亡くなった方、後遺症がある方がいるのに、十分に検証されていません。にも関わらず、新しいワクチンをスピード承認し進めるのはおかしいと思います。
- 正直、何をしているのか、何が良くなっているのかよくわからない。選挙の時だけ急に実績を示されても何を言っているのだらうと思う。国会議員も同じですが。浜松市は交通事故が多いというわりには道路の改善が全然進んでいないと感じる。特に幹線道路の中央分離帯が開いていて通行ができるようになっている箇所が多く見受けられるが本当に危ない。いい加減、地域

の便利さを優先させるのではなく、安全を最優先させるように考えを変えてほしい。通り抜けできないよう全部ふさいでみたらいかがでしょうか。ワーストだと口で騒いでいるだけでは何も変わらないと思う。

- 議論の内容をもっとわかりやすく伝えられると思います。
- 浜松市と地元企業の癒着に対してしっかり監視してほしい。弁天島海浜公園再整備事業が地元住民への説明もないまま呉竹に優先交渉権を与えて進めようとしている（コンペで勝ったとは思いが）。整備しなくても十分駐車場収入は得られているはず。
- これから色々勉強して私が市議会議員になります。その時には皆さんには席を譲っていただくことになりますので、よろしくお願いします。
- 市民の声を吸い上げてほしい。
- 浜松新球場を作る意味がわからない。それよりも道路修繕、渋滞緩和や駅前の活性化、治安等に力を入れてほしい。
- 無駄なコストは積極的に削減してもらい、市民が住みやすいまちづくりをがんばってほしい。
- 活発な意見交換をし、しっかりと議論してもらいたい。市民から徴収する税金を有意義に使えるような政策を打ち出し実施してもらいたい。
- アンケートのご提案ありがとうございます。市の運営に携わる人のお力で浜松市が成り立っています。今後もよろしくお願い致します。
- 区ごとにわかれていないのがなぜかわからない。中央区の話为天竜区が同じ温度でできるのかと思う。もちろん浜松市として活動するのはわかるが、その中にさらに区ごとわかれた議会があっても良いのではないか。
- 議員のやれること・やれないこと、普段(日々)の活動内容などもっと広く伝えてほしいです。
- 暑い中、市民のためにありがとうございます。野良猫のTNRを1人1匹ぜひ通してやってみていただきたいです。どれだけの準備、お金、労力がかかるのかおわかりいただけると幸いです。
- 会報誌や広報だけではわかりにくい。傍聴してみたい。
- 街中へ出かけると駅周辺の活性化が足りない。民間駐車場ばかりが増えているような気がしてしまいます(必要な数は当然必要ですが)。このような現状を何とか脱却できないか。浜松駅の南側に送迎をする際、本当に狭くて混んでいて全然停められない。スペースがないのは見てわかるが、もっと広く余裕のある送迎レーン等にできないか。このようなことが気になりました。
- 忙しいのはわかっているので休みを取りながらやってください。
- 地域だけでなく俯瞰的に見ることができる議員が必要と考えますので、もっと先進的な取り組みを行なっている市町村などに勉強に行ってもらいたいと感じます。また、定期的に議員だより等を発行している議員もいれば選挙が近くなっからしか発行しない議員やふれあいトークなど一回も行わない議員などもあるようです。もっと議員として活動していることを議員自ら定期的に報告してもらいたい。やられている議員の方はそれを続けてもらいたいです。
- 議員個人としてどのような目標を持ち、取り組んでいるのか。それに対してどのような活動をしているのか、取り組んだ結果はどうなっているのか知りたい。
- 活動がわかる人もいるが、そうでない人もいる。選挙の時だけの人もいる。親身になって小さな声を拾って考えてくれる人もいる。
- 議会はまったく機能していない。住民不在である。
- 家の近くのバスがかなり減っています。高齢者はタクシーを使わなければならない。お金がかかって困っています。少しの雨で冠水して困ります。
- 議会だよりだけでなく、色々な形で取り組みを公表してほしい。
- 住民の意見をどのように吸い上げているのかがよくわからない。

- 地域の声を直接行政に届けて実現させてほしいです。これからも頑張ってください。期待しています。
- もっと活動内容をPRすべき。
- SNSなどで発信するなど活動を知ってもらおうと身近に感じると思う。若い世代に関心を持ってもらい参加してもらえよう頑張してほしい。
- 篠原に新球場なんて負の遺産を推し進めないでほしい。
- 各委員会の議員活動をSNS発信をすれば良いのでは。
- 浜松市は広範囲で、地域によって市への要望も違うと思う。災害への対応（訓練のあり方）、お祭りのあり方、自治会の運営等も新しい考え方でできるように市議会が手本となるような議会を作してほしい。ただ区が大きくなっただけではなく、コロナ前に戻るのでもなく、新しい浜松となるよう地域別の格差を把握してそれを活かす浜松であってほしいと思います。
- SNSやYouTubeを活用して、市議会の見える化を図ってほしい。
- 自治会組織、活動のモデルケースの提示、フォロー
- 篠原の野球場建設をぜひとも実現してほしい。
- 市議会ではどんなことを話し合っているのかわからない。市議会での議論内容の発信方法を検討してほしい。
- 公共交通機関の見直しの議論をしてください。特にバスが高額、減便で使えません。高額だから利用者が減るのではないのでしょうか。
- 議会で行われている内容が日常で目の届かない状態であり、ほとんどの人がわかっていないのが現状ではないのでしょうか。いろいろな情報網が発展・発達した昨今ですので、されらを活用して浜松市民に届けてみてはいかがでしょうか？また区再編では意見や見解を市民に問うて行ったとは到底思えないので、今後の課題としていただきたい。
- 市民の政治の関心度合を上げるために議会をYouTubeで公開してほしい。
- 存在感が薄い感じがする。
- ドーム球場を作ると税金が高くなるのは勘弁してほしい。ドームにするならスズキ自動車がスポンサーになって全責任をスズキ自動車で負担してください。
- 土地勘のない人がいてはいけません。
- 市民の身近な問題に耳を傾け、住みやすいまちづくりを目指してください。公共交通機関（特に路線バス）が不便に感じます。浜松駅から放射線状にはたくさん出ているけど、郊外から郊外を結ぶ路線がないです。例えば高丘方面から葵町を経由して赤電の上島駅まで行く路線があるととても便利だと思います。周りではそういう声が多く聞かれますが実現に至っていません。姫街道の渋滞緩和にもなると思います。実験でもいいので一度検証してみたいです。
- コスト削減より、道路、水道のメンテ、支払のQRコード化等をしてください。
- 以前、ザザシティ浜松西館の市営駐車場の活用方法についてポスト投函で意見いただきましたが、何の改善もありませんでした。市もコスト意識を持って施設の活用をお願いしたいです。
- 会派がありますが、一人一人選ばれた人として判断してほしい。
- 地方政治に派閥は不要。市政の批判ばかりせず、真の市民代表として活躍していただきたい。
- 浜松全体を良くする取り組みをしてほしい。
- 議員報酬が全国で27番目の高さなのは高すぎだと思います。100番目くらいが妥当では？お金をもらっている側（議員）が自主的に減らすわけがないので期待していませんが。
- 浜松市の活性化のための施策を。市民の困りごとに傾聴をし、幸せな街ランキング1位に恥じない生活環境づくりを目指して活発に議論してほしい。
- 日頃、気になっている市政の問題を容易に意見する手段をアピールしてほしい。例えば、通学・

通勤時に自転車通行が認められた歩道や車道が雑草が邪魔で走りにくく、雑草を避けて通行しようとすると歩行者や自動車と接触しそうになり危険なのでこまめに処置してほしい、など。

浜名区

- 私の知っている議員は多忙でよく働いてくれているが、そうではない議員もいるように感じる。
- 個人個人の議員さんは献身的に役目を果たしていると思いますが、今後は議会全体としての活動に期待をしています。
- 同じ市議でも、地域のために区民の意見を聞き、寄り添って真摯に対応してくださる市議もいらっしゃると思いますが、選挙が終われば何をやっているのかわからない市議もいらっしゃるよう感じます。浜松市のこれからを住民とともにより良くしていくために汗をかくのが市議のお仕事だと思うのですが、差がありすぎるように思います。市民側の意識に差があるのも働かない市議が誕生する要因の一つではないかと思っています。市議会には複数の会派があり、それぞれの考え方や価値観で浜松のことを考えてくださっているのはわかりますが、ここぞという時には、会派を超えて協力しあい立っている場所は違っても同じ方向を向いて団結していただきたいと思います。若者が住みたいと思える魅力あるまちづくりを期待します。
- 都市部だけではない地域経済のための活動を望みます。
- 区協議会により、市議会議員が市民の代表であるとの認識が市民には不足していると感じます。
- 環境に対して議論してほしい。
- 広報で議会報告を見ると議題が偏っている気がする。暮らしやすいまちになるよう、広い範囲でいろいろな立場の人の意見を取り入れて討論していただきたい。
- 頑張ってくれていると思います。
- 選挙の正常化
- 浜松市の発展よりも次の選挙に受かることを優先している。目先の活動に終始しているように感じる。今後の人口減少や産業構造の変化に合わせ、単に地元のこと、選挙区のこと、浜松市のことだけでなく周辺市を巻き込んだ広域地域の発展を考えた活動をしてほしいと考える。
- 浜名区だけにあるごみ出しの独自ルールをやめてほしい。浜松市で配布しているカレンダーが無意味だし町内会が怖い。
- 議員定数を削減してほしい。
- 定数削減。議員が多すぎる。
- 議会で寝るのをやめてほしいです。
- 選挙の前や選挙中だけ頭を下げるのはやめてもらえませんか？当選したら知らん顔！お前誰？あんた誰？みたいな……。
- 個（一部の人）の意見や要望ではなく、広い視野で地域の要望や課題に目を向けるようにしてほしい。
- 住民の話聞きアドバイスをしたり改革意識を持っていただきたいです。
- 去年まで堤防の草刈りを町民が実施していましたが町民の高齢化や危険等で今年から業者に委託することにしました。しかし業者に支払うお金と市からの補助金の差が大きく、赤字になってしまいます。町内会費も2倍に増額しましたが赤字になる模様です。補助金のさらなる増額をお願い致します。
- 浜松球場の移転先について県レベルの問題ではあるが、本当に篠原地区でいいのか、ドームでいいのか、なぜあんなにアクセスの悪いところに作ろうとするのか、札幌ドームが6億円の赤字と言われているのに浜松にドームを作って採算がとれるのか、なぜ素人がみても無理な計画をゴリ押ししようとするのか……県議会・市議会が円滑に運営できているとは到底思えません。

更なる議論を重ねた中で答えを出していただきたいです。静岡市に比べて駅前の賑わいは雲泥の差があります。このまま郊外化を進めるのか、駅前の賑わいを取り戻すのか、より良い検討をしていただきたいです。車社会ですので、渋滞解消にもっと取り組んでいただきたいです。東西南北を網羅できるような循環道路などの計画等をしていただき、車社会にあったインフラの整備をしていただきたいです。

- 浜名区や天竜区の声がほとんど届いていないように感じます。
- 浜松市の将来を見据えた活動してください。
- 中央区以外にも関心を持って。
- 各地域からの問題点（困りごと）の吸い上げを徹底して行い、優先度を決め議会で議論してほしい。今までの通例や決まりに囚われず、改善・改革を進めてほしい。
- 選挙とポスターでしか見たことがない。多分すれ違ってもわからない。それくらいの認識しかない。これがどういうことなのかわかってほしいです。
- 浜松市は大きいので、各地方の課題は把握と解決に努めてください。

天竜区

- 市議会議員さんだけではありませんが「前例がない」や「できない」などのような返答ではなく、何が難しいのかを示し「こういう理由でできないけれどこうしたら解決に近づく」等のアドバイスや＋αの返答がほしいと思います。
- 人口を元に定数を決めるだけでなく、山間部など広い地域は少数で動くのが大変だと思うので山間部等広範囲なところは人数を増やしてほしい。

【60代の自由意見】

中央区

- 土日開催日を設定して市民が傍聴しやすくしてほしい。
- 行政区変更で住民投票の結果を重視していないと感じた。議会が信頼できるのか。市民の声が届いているのか？
- 各議員の活動日誌をチェックしたい。
- 選出された地元での市議としての活動報告がほしい。
- 防災に力を入れてほしい。ブロック塀の撤去推進など。松菱跡地の早期活用と中心部の活性化など政令市として恥ずかしくないまちづくりなど。
- 家庭ごみの有料化は絶対反対です。
- 地域の議員が地域のために活動しているとは思わない。市全体を意識しすぎではないだろうか？
- 身を切るような施策を議員自ら提案し、行動してほしい。市民生活は限界に来ています。
- もっと活動内容をわかりやすく発信してほしい。
- 議会の活動方針がわからない。
- 一般市民同様、議員も60歳定年制とし若い議員の構成が必要。
- 浜松市が政令都市として市民にどんな利益があるのかよくわからない。議員の毎日の行動が本当に給与に見合うだけのものか疑わしい。浜松市はまずは道路の草を徹底して処理してほしい。
- 今回の自民党の裏金問題において派閥が議会に与える影響が強く議員の意見が通らないのではないかと感じた。本来なら市民の意見を代弁するのが議員の役割であるが、派閥の意見が通り地域によっては格差ができてしまう。

- 以前私が居住していた名古屋市は、議員を通して市職員に要望を伝えることは選挙活動と見なされ、話を受けた市職員は報告することが義務付けられており、議員は処分されておりました。浜松市はどういう対応をする規定になっているのですか。
- 傍聴に行けば良いのだと思いますが実際に行ったことはありません。国会中継などを見ると市議会もあんなものかなと思います。市議会議員さんも、自分の地区にお住まいの方もいますが、選挙前はただ名前の連呼。選挙前だけ頭を下げ、当選すれば態度が変わる。なかなか信用できず、選挙前の広報などを見てなるべく若い人に入れるようにしています。長く議員をやっている方は、なんだか今までの状況にあぐらをかいているだけのように見えてしまいます。
- 議員報酬は議会や委員会の出席を参考にして日当精算してほしい。コストの削減になるのではないか。
- 自然災害が多くなっている。防災の充実をお願いします。
- 多岐に渡る議題の取り上げ基準、プロセス、議会後の実行実施状況がわかると良いです。
- 市議会は決まった会議なので行うべきだが、議会を迎えるまでの行動が重要。
- よろず相談ができると嬉しい。
- 区割り変更で中央区が大きくなりすぎて、議員の地域がわかりにくい。
- もっと精査して法案を通してほしい。
- 議員定数の削減。
- 口では地域密着と言ってるが、実績が見えない。
- 浜松市の発展に寄与してください。
- ネット中継をする。
- 議会開始時の議員が入場する時に音楽が流れますが、チャイムかブザーで良いのでは？各議員が持っているタブレット端末は何のためなのでしょう？議会の傍聴者には、端末を傍聴者にも配布してはどうでしょう。議会開会式の後、休会にする必要はないのでは？すぐに議事に入るべきではないのでしょうか。まだまだ議会についてもかなりムダがあると思います。本当にこれは必要なのか見直す必要があると思います。また、一般の給与に比べて、議員報酬はあまりにも高すぎるのではないのでしょうか。議員兼業は禁止すべきではないのでしょうか。会社員で議員に当選したならば、自動的に会社は退職すべきではないのでしょうか。自営業の議員は議員報酬を減額すべきではないのでしょうか。
- ほとんどの議員が二足のわらじ。議会への出席も少なく居眠りもあると他の議員さんから聞いたことがあります。本気で市民に寄り添うやる気のある人は何人いるのでしょうか。二足のわらじ議員に議員年金は必要なのでしょうか？
- 市民が安心安全で生活できるよう努力してほしい。
- 議員活動報告を市広報で行う。
- 活発な政策提言のための現状調査を今以上に行っていただきたい。
- どの政党に所属しているかではなく、地域の課題にどう取り組むか具体的に示さなくては議員自身の信条がわからない。
- 県知事選挙で自民党員議員が鈴木康友さんの応援した鳥井議長、柳川市議ほかは党の決めた候補を応援しなかったのは、とても男気のある行動だった。今までの繋がりを選んだのは立派だったと思う。自民党は大変な時だが、これからも人として応援したい。
- 活動が見えない。
- 地域課題の優先度付けの基準は何でしょうか？
- 昔のように助け合い元気な町内にしてほしい。
- 浜松市の活性化のため建設的な議論をし、実行してほしい。名前だけとか何年やっているとか

ではなく成果を示してほしい。

- 議会、議員の活動の周知を希望します。どのような課題があり、どう対応しているのでしょうか。議員ご自身の地元への利益誘導程度しか耳にしないのですが、いかがでしょうか。
- 議会改革を頑張ってください。
- 議員の中で何をしているのかわからない方が多いと感じる。市議会は我々に一番近い存在であってほしいと思う。私はたまたま以前より知り合いだった方が議員となってくれたので、非常に気楽にいろいろな相談や意見をさせていただいていますが……。
- 活発な政策論争をしてほしい。
- 公約をしっかりと実行してほしい。議員としての知識を深め、責任を果たしている方が少ないようです。もっと会派を超えて学ばれることで議員格差を縮め、市民のための活動に繋げることができると思います。
- 全く知らない。議会の広報は字が小さく長ったらしく読む気にならない。目も見にくいので。
- 二代表制の役割を果たしているか、各議員に聞いてみたい。執行部施策の監視と適切なブレーキ役となっているか？根回ししていないか。議会で役所が作成した質問をしていないか。
- 高齢者やシングルマザー、子育て世代への支援、街中中心部の活性化を望みます。野球場を作るより先に美術館や博物館も考えていただきたいです。
- 地域に限定された課題・活動ではなく政令市の議員として市域全体の政策課題に取り組んでいただきたい。
- 市域全体における積極的な政策提言を行っていただきたい。
- コロナ対策の総括をしてほしい（今後、慌てないために）。
- 議員定数の削減。活動状況がわからない。
- メンバーが固定化し、住民の声を代弁していると感じないことがある。もっと住民と市政への橋渡しの役割であることを自覚してほしい。
- 不正が丸見えになる体勢・機能づくり
- 市民との対話の機会がない人のために場をもう少し設けたら良いと思います。
- あぐらをかいている議員や税金を喰い物にしている議員があぶり出され、一日も早く淘汰されることを願います。
- 地域に密着した活動をしてほしい。
- 我々市民が市議会だより等よく読んで関心を深めることが大事ですが、市議会議員選挙と言えどもどうしても地域の代表に肩入れすることが多く、人口減少が続く現在、世代間のバランスを考えて（次設問の定数にもかかりますが）思い切って年代別選挙制なるものを考えても良いのかもしれない。実現するには当然法整備が必要ですが、マークシートを活用したデジタル対応投票券を用いる等、政令指定都市である浜松市が全国のモデルになるような活動をお願いしたい。この案では一人一票ではなく、当然一人定数分票です。官民一体となった選挙制度改革、選挙デジタル開票等、デジタル産業に強い浜松市ならば可能と思われる。
- 浜松市の議員として、市民ファーストでより良い浜松市になるように議員活動をしてほしいです。
- 誰もがわかりやすい政治、野球場推進
- 議員の仕事として思うのは、市政運営について市民と行政当局との間に入り市民の困っている問題を改善してもらうことと、浜松市の将来に対してしっかりと市が持続していけるような施策を考えること（経済、子育て、防災など）。どちらかといえば後者に力を注いでほしい。そのためにも見聞を広め大いに議論を重ねて結論を出し議決権を行使して、それに対する責任を持つことをお願いしたい。

- 外国人の支援も大切だが、生活保護受給者で子どもがいる世帯はかなり高額な収入である。税金も免除されるため、一般社会人を冷遇していると感じる。働くのが馬鹿馬鹿しく感じる。どうにかならないのでしょうか？
- 議会のインターネット等を用いたライブ中継をするべきだと思う。
- 新球場建設について市長が「オール浜松で」と言われていますが、篠原地区（津波想定区域）のドーム球場建設は反対です。私の肌感覚では、多くの市民はリスクの多い篠原地区での建設には反対だと思います。浜松経済界・市議会が一致して賛成であることに疑問を持っています。
- 市民の声をしっかり聞いて、改革してください。
- もっと自分の目で地域を回って確認する。
- 一般市民に「意見を言ってください」と言ってもなかなか意見が出てこないと思います。消防団や水防団、自治会、子ども会等と意見交換する場を増やして行った方が良いと思います。
- 選挙の際に候補者の情報が少なく、何を訴えているのかはわかりません。ただでさえ1週間ほどしか期間がないため、対策を考えてほしい。どこに言えば良いのかよくわからないのでこちらに記載しておきます。
- 今、浜松市で建設計画がある新野球場について、不要と感じています。県営とはいえ浜松市民として、より掘り下げた遠州浜ありきではないと思います。バックアップをお願いしたい。
- 篠原地区への県営野球場建設の仕様の議論が県議会で検討されていますが、浜松市で今一番懸念されているのは市内の空洞化です。郊外にショッピングセンターが林立し、街中は活気がなく政令都市とは思えないほど人影がないです。県営野球場を町中の赤電や JR を使って出かけられる場所に建設して、イベントを通じて市内の活性化に役立ててほしいです。S企業の陸上施設化と篠原地区の農業後継者不足のために県税や浜松市の税金を使うことはありえません。公共施設建設の目的から立地やアクセスを最初に決めるべきであり、今の篠原地区建設そのものを目的に始めるのは全く市民の声が反映されていません。作る前だからこそ民意を集約し、高齢化する市民が集まりやすい場所への建設を期待します。
- 町単位の小さな地盤からの擁立は不要。全市に共通する課題に取り組んでほしい。
- 政党の会派はそれぞれが何をどうやっているのか疑問。知事選での組織の割れ方を見ていると先々が不安定。市民は見ています。しっかりしてほしい。
- 議会内容を詳しく広報誌にあげてほしい。
- 令和6年1月より三区となったことによる市民のメリット・デメリットの検証とその結果の開示をお願いします。
- 入野イオンの前の道路を高塚駅に直結、国道1号線まで延伸して、スズキ社員の通勤時の交通の便を向上させてください。
- 他の市を見学に行き、良いところはどんどん取り入れること。例えば、夜のごみ収集。奈良の田舎に帰省するが、奈良に比べて浜松の方がカラスが多く、収集したごみを食い散らかしているのが多い。
- 地域の不便さを吸い上げ、快適に近づけていく。
- 地域の問題解決にスピード感を持って取り組んでほしい。
- 浜松市の課題解決。浜松市民が安全・安心な生活ができるよう、正義感と情熱を持って奮闘していただきたいと思います。
- 議員はもっと市民に寄り添っていただけるとありがたいです。
- ともかく勉強して政策立案力を磨いてほしい。他都市の議員との交流を活発にしてほしい。行政区再編を先駆けて実施したことの功罪を市民に示してほしい。行政区再編は「協働センターを中心としたまちづくり」との謳い文句であったが逆行している。本庁による政策立案力の強

化は専門職員の増加が必要であるが、市議会から具体的な質問や要望がない。もっと新しい市長と地方創生について議論してほしい。交流人口の拡大はなかなか進まない。域内の交流人口と関係人口の拡大を他の政令市議会と図っていただきたい。

- 何をしているかよくわからない。
- 活動報告等をもっと多くのところで見聞きできるようにしてほしい。
- 広報はままつと市議会だよりを自治会を通して各戸配布しています。それぞれ枚数を数えた上での配布は負担となるため、広報はままつの中に市議会だよりの内容を入れれば一冊で済むので配布が楽になります。
- 大雨後に浸水した箇所の改善状況がどの程度進んでいるのか具体的に知りたい。
- 安心して住み続けられる浜松市になるようにお願いします。
- ドーム球場建設は断固阻止してください。デパート跡地の再利用促進。
- 各自治体に属する住民の高齢化が今後進み（加速していきます）、近い将来、自治会組織（役員）運営が厳しくなっていくのは明らかだと思います。そうなる前に各自治体の現状調査及び課題の吸い上げを行い、改善策を進めていくことが必要です。一例を挙げますと、自治会で行っている資源物回収の際、回収役員が高齢のため自動車の運転ができず自腹でシルバー人材の方を雇い資源物の回収と回収場所への運搬をしたという話を耳にしました。現状調査をすれば多くの課題があると思います。ぜひ対応をお願いします。
- 子育て支援行政の拡充、学校教育費や給食の無料化、子どもの医療費の無料化、老朽化した市営住宅の建て替え及び福祉ホームや介護ホームへの建て替え、浜松野球ドームの建設廃止とその予算を福祉や天然芝サッカー場建設への振り替え。
- 物価は上がっても中小企業のお給料は上がりません。そのことをしっかり理解して人数を減らしてほしい。胸を張って「国民のために活動してきました」と言える人は何人いるのか？ただいるだけの人は要らない。
- 新球場について、維持費の市民負担試算と前提条件の妥当性検証をしっかりとってください。
- 他の政令市と比較して低廉な報酬で活動されており、頭が下がる思いです。
- 一人一人の議員が何を行っているかわからない。
- 成果評価による議員報酬
- 人によって差がある。
- 利権がらみの政策はやめてほしい。子どもを中心においた未来ある政策提案をお願いしたい。
- WEB アンケート実施や暑い街頭での広報活動など、真摯に取り組んでいらっしゃいました。このような姿が多くの人に伝わると良いなと思いました。浜松市を良くするために頑張ってください。
- 区編成も然り、具体的な行政方針を数字で示して広報していただきたいが、それ以前に市民の無関心さ故の市民間の議論が乏しい現状も広報してほしい。これは決して SNS で見られるような自己主張のみの炎上を期待しているわけではない。
- 行政がしっかり市民の要望に答えているか、監視して（現場を見て）ほしい。困りごとをどんなふうに解決しているのか。
- 高齢者問題、少子化問題などはよく取り上げられる話題ですが、それらをサポートする介護士や保育士の待遇改善の検討も必要かと思います。浜松市として老人・子どもが健やかに暮らせるよう、この方々の処遇についても前向きな議論をしていただけたらと思います。
- 慢性的に交通渋滞する場所の対策をしてもらえないか。そういうところは信号の繋がりや交差点のつくりも悪い。2車線3車線化や一方通行の迂回路を作るなど。新球場ができればその周辺も渋滞の無法地帯になるのでは？どこまで考えられているのか。また、子どもの通学路で横

断歩道が適切な位置にないことも問題。学校周辺のみならず見直してほしい。例えば JR 高塚駅から東へ3つめの寺前踏切北詰丁字路。

- 議員報酬はもう少し引き上げて良い。
- 1980 年代、議会傍聴の時に、基地を抱える自治体として平和宣言を「議会の総意」としてできたことは市民の誇りである。「本当に音楽の都になったのか?」「水と緑がいっぱいの浜松市に」など一体感が感じられる動きがあれば、議会だよりを通じて積極的に発信できると思う。「自治」を与える行政、議会、市長、自治会連合会など、本当に「自治になっているのか」という視点を常に持ちながら、子どもにも胸を張って議論できる運営を発信してもらいたい。一部の経済界の言いなりになってはいけない、地方がつぶれてしまうきっかけに浜松市が先頭だっはいけない。
- コミュニケーションをとる窓口に簡単にアクセスできると嬉しい。
- バス・タクシー券復活を議論してほしい。スーパーシティ構想、水道民営化、家庭ごみ有料化、野球場建設市民負担は犠牲だと思うので反対です。自民・維新推薦の斎藤兵庫県知事のパワハラで抗議自殺した方がいる。お上に盾突くことは命懸けである。マスコミは支配層や財界の味方だが、浜松市政が民主的であるよう一人でも多くの方が自分とみんなの幸せのために真実を突き止めてほしいと願っている。国保料が下がったように議会が市民の生活を守ってくださることを期待している。
- 近々の市政の課題だけでなく、文化行政や社会教育機関のような将来の市民力に関わることに関わってもらいたいです。
- 住民が陳述や要請をしても反応がないことが多いと感じる。もっと地域の課題に敏感に反応していただきたいです。
- 土木工事の発注で無駄に高い工事を発注していませんか。

浜名区

- 被災への迅速な対応、ありがとうございます。
- 浜松市の課題、取り組み等の全体像がわかりにくい。議員の海外研修の内容報告書などがいないため、活かされているとは思えない活動になっている。
- 積極的に企業を誘致して税金を下げしてほしい。
- 果たして議員の本当の意味をどれだけの議員の人が知っているか聞きたいですね。
- 議会だよりを見ていても障がい福祉の議論がほとんどないのが残念で希望がもてない。
- 市行政が地域ごとの問題にももう少し積極的にに関わり、議員が地域を代弁するような体制を変え、議員は少数で市行政の問題を議論する形に変わってほしい。
- 議員の人間性や技量を高め、浜松市全体を俯瞰した市政運営の討論ができる議会であってほしい。
- 野球場建設反対
- 議員活動が私的に使われていないか。一部住民だけの世話をしていないか。
- 何をしているのか見えない。ただいりだけなら即辞めていただきたい。
- 区整理反対の意見が多かったのに、区の再編をしたのはおかしいです。住民の意見を聞いていませんね。
- 専門部会の無勉強さ
- 安芸高田市議会を参考に YouTube による市議会及び委員会の中継（タイムラグあっても OK）、動画のアップを希望する。議会、議員、行政の見える化により、若い世代や我々のような高齢者世代にも興味を持ってもらいたい。市民自身がジョン・F・ケネディではないが、市民として

何ができるか、何をしなければいけないかを考え、行動するきっかけづくりをすべきと考えます。

- 三区にしたことによる議員、市民数の不平等及び合併前の状況へ戻ってしまったこと。
- 議員がいない地域にも公平に税金を使ってほしい。
- 近所に長年議員をしている方がいますが、役目を果たしている様子が見られません。
- 各議員は地元の声を聞き、何ができ何ができなかったのかの情報をもう少しわかりやすく伝えてほしい（他の地域も含めた全体最適で）。
- 浜松市は広範囲にわたっているだけに、各地域に異なる良さがあります。それぞれの特色をつぶさないでください。
- たいへん良く頑張っておられます。市当局とも良い協力関係を築いておられます。
- 駅前の賑わい低下がよく取り上げられているが、車主体で動かざるを得ない交通事情にしてきたのだから当然だと考える。これからはコンパクトシティを目指さざるを得ないが、駅前と主要なサテライト地区を結ぶ自動車に頼らない基幹交通網を作って人と物の移動手段を確保し、高齢層はサテライト地区の中央付近へ集まってくるよう施設の集中を促したらどうか。自動車に頼らない基幹交通網は距離に反比例して運賃が安くなる体系として積極的に使ってもらえるようにすると良い。
- とにかく地元への積極的なコミュニケーション、アプローチが全くない。当選した途端安易で内向きな農業関連しか活動していない。何のために市及び国・市民の税金で議員歳費が賄われているという自覚をしてほしい。
- 議員の皆さんのご苦勞に日々感謝しています。これからも市民の声を市民の代表として届け、活発な議論を行い住みやすい浜松にしてください。
- あまり政党色を出さないでほしい。
- 合併して議員の数が減り、地域の声や福祉や教育などが議会に反映されなくなりました。議員の数を増やしてほしいです。聞くところによると政令市で一番少ないそうです。
- 削減ばかりしてきたことで疲弊した市民活動をもっと活発化するような予算措置をしてほしい。浜松まつりだけが浜松のイベントじゃない。

天竜区

- 議会中継をしてほしい。PC やスマホ等で気軽に視聴ができる方法を早期に実施すること。
- 議会がどのような議論をしているのかももっと見える化してほしい。
- 奥は子どもの数が減り、引っ越す人も多い。ますます過疎化が進んで、将来人が住まなくなるのでは……？奥で仕事ができるような工場誘致や観光など対策を考えてほしい。すぐに崩れる道路やトンネルも何とかしてほしい。
- 能力のない者がいる。質問が幼稚だったり、過去の質問を少し変えて質問をしていたり。特に新人はすぐに教育について質問をするが勉強不足である。もっと深い質問や建設的な質問ができる議員が必要。質問も答弁も茶番に見える。もっと真剣勝負を期待する。再質問の割合が少なくなってきたのは議員の力不足か怠慢である。
- 浜松の未来を考えると、議員一人一人の意識の変革が必要。支援を受けた地域だけに目を向けているのでは浜松の将来はないと思います。議員として使命を更に認識し、住民の声を聞き、今できることに真剣に取り組んでほしいと思います。また、様々な問題は行政間の縦割で解決でないものがほとんどです。縦割行政の変革にも挑戦してほしいと思います。全ては今の取り組みが将来の浜松を決定づけることになります。どうか党派を超えた使命感強き議員として今後も頑張してほしいと思います。また期待しています。

- 議会審議はいつでも動画で確認可能に！

【70 代の自由意見】

中央区

- 選挙前のみ挨拶やいろいろなあるが、当選・落選した後はなんの音沙汰もない。
- SNS 等での議会の傍聴
- 市議会並びに議員と行政区との関わりがよくわからない。
- 市民からの意見や要望を議会に届ける方法や段取りを知りたい。協同センターなどに陳情箱のようなものはあるのでしょうか？
- 自民党系の議員が多く少数政党の意見が通りにくいように思います。
- 市議単独での活動内容がわからない。選挙で当選するまではお願いしにやってくるが、当選した後は何をしているかわからない。
- 当選すると同じ繰り返しのように思う。
- なかなか自分の意見を直接議員さんにお伝えすることは難しいと考えます。協働センターなどに目安箱などを設置して気軽に投稿できれば良いと考えています。
- 各政党の議員によるプロジェクトチームに対策を検討・運営させて、アイデア・実行力・地域住民の反応を競わせていく。党派のエゴ、非効率を是正。
- もう少し身近な存在になるように広報してほしい。これからの未来を担う子ども達の現状把握をして支援してほしい。
- どのような仕事をしているのか見えない。
- 何をやってるかわからないので意見しようがない。
- 政務活動費廃止
- 地域の市議会議員がいるはずだが、選挙の時以外は活動の様子が全く見えてこないのは、とても残念に思っています。一議員さんの活動が見えなければ、市議会の様子など見えるはずがないと思います。議員さん一人一人の活発な活動を願っています。
- 日々の行政業務お疲れさまです。私は全く市議会議員さんが何をやっているかわかりません。広報はままつで市議会の Q&A の記事を見る程度です。形式的に議会をやっているようで、市民の目にかなった議論なのか何か堅苦しい文章で。議会を見ていないので好き勝手なことを言っていますが、議員さんは日頃何をやっているのか市民にわかるよう日々お伝えください。私は年金生活者で物価高騰で生活が苦しいです。給料に見合った仕事をお願い申し上げます。市民の税金から支出された貴重なお金です。何だか以前誰かに言われましたが、「やることなくて暇」みたいな言い方をした議員さんがいたようです。けしからんです。現状も同様な議員さんがおられたら浜松市の恥です。肝に銘じて浜松市民に対し丁寧な仕事をしてください。よろしくお願い申し上げます。意味不明点がありましたらお詫び申し上げます。
- 市民感覚、経営感覚、透明性
- 市議会を傍聴したいがどうすれば良いのか？
- 会派にこだわらず、市民の本音を理解して話し合いをしてほしい。津波が来る場所に球場を作るのはいかがなものでしょうか？場所の選定を見極めてほしいです。浜松駅周辺の空き地は引っ越してきたばかりの人ですら違和感を覚えるようです。魅力的な町にするには、早く手をつけないといけないと思います。今のままでは困ります。
- 議員改選時に認識するが、その後は身近さが感じられない。今回議員が党規約に違反したと処分がでたが浜松市を思う信念を応援したい。よくやってくれた。オープンさがほしい。
- 活力のある浜松を発信してほしい。浜松の観光を横のつながり、コミュニティを持って発展さ

せてほしい。

- 鈴木康友さんは浜松市長時代を自信に満ちた様子で語っていますが、行革・経費削減がその柱であり決して誇れるまち・故郷が実現できたわけではありません。
- 浜松市だけでも議員選挙が完結するように、ネットや SNS の時代なので仕組みを変える発信してもらいたい。
- 市民のために本気を出してください。
- 議員はみんな勉強をして地域が困っていることを自分の身になって考えてほしい。七区から三区に変わるアンケートも質問内容がおかしく、あれは区を減らす報告に導くアンケートだった。本当なら最初に区を減らすことに賛成か否かを問えば良いと思う。職員の削減も単に減らしてパートを減らせば良いのではない。質の良い職員が減ってしまうと思う。西区の外れで経費削減がひどくて住民が快適な生活を送れない。もっと言えば浜松市に合併し七区になり、その後三区になって生活の不満が増えた。商いもそのために廃棄が増えたと思う。議員さんはお祭り等の行者参加ではなく地域で何が困っているかを見てほしい。それは自治会でもわからないことがある。
- 議長が就任披露パーティー開催を会費をとってこの時期に開催するなんて。
- 市議会が何をやっているかわからない。WEB で議会や委員会の様子を常時見せてほしい。また、一方的でなく市民が意見を言えるような場もほしい。
- 優先事項をつけ費用対効果を考慮しつつ、風水害への対策を強化してほしい。篠原地区における海浜公園構想、とりわけ野球場ドーム構想はあり得ない。野球素人集団による愚かな思いつきだと思う。
- 市の行政チェックと課題解決をスピーディーに行う。
- 私は困りごとがあると黒田議員に頼みます。すぐに返事をくださり、解決方法を見つけてくれます。公明党の議員は私達の味方です。
- AI をもっと導入することです。
- 浜松市を元気にしてください。静岡市ばかり改善が見える。
- 80 万都市
- 市民の税金で議員活動していることを自覚してほしい。
- 議員と同じ町内ですとある程度話しやすい環境ではありますが、そうでないと議員はなかなか遠い存在です。少なくとも議員選挙の時に推した議員とは気楽に意見交換できるような環境整備をお願いします。
- 若者中心で将来の浜松市を創る活動が重要と考えます。
- 闊達な意見を議会で交わすことも大事だと思うが、議会から出て現場を直接目で見て市民の声を聞いてください。
- にこやかな時は選挙の時のみ。議員には期待していません。
- 自分の手柄だけでなく地域への密着と行動力が市議会議員には必要だと思う。
- 市政課題等々について市役所内部では議論や活動があるがそれらが外部（市民には）に伝わっていない。市民の本音を聞くべきだ（一部の経済界首脳部のみの活動）。行政課題の勉強や視察はされても、その結果報告や実践が市民に見えてこない。
- 勉強が足りない。議員に対する市民評価してほしい。
- 議員の動きがわかりづらい。
- 介護保険のことがいまいちわからない。保険料を払わないといけないのか？使わないと意味がないのではないのか？本来の保険とは違うけど。
- 福祉の件で相談したことがありました。できる・できないの問題はあると思うのでそれは良い

のですが、そこまでの過程があまり納得いくものではなかった（友人から相談されたことでしたので）少し残念な思いでした。

- 女性議員の数が増えるようにしてほしい。
- 模擬選挙は 18～25 歳くらいまで希望者を募り WEB 投票を全国最初に企画・実施する。議会提案を市長から。
- LINE をもっと活用すべし。動画を含む。
- 議員の情報発信能力が明らかに欠如していると思われる。年 1 回各議員が 1 年間どういう活動をしてきたのか発表すべき。議会だよりでは不十分でわからない。年一回各議員の活動を一覧表にして発表してほしい。選挙公約も大切だと思うが、活動実績の方が重要視されるべきと考える。
- 産業会の言いなりにならないでほしい。
- 議員定数を削減しようとしているようですが、岸田自公政権が行う大軍拡の一方で社会保障が削られ、地方自治体ではそれを具体化するような地方政治が進んでいます。定数削減をすれば結果的に暮らしの予算がいっそう削られ、社会保障がますます貧しいものになるので定数削減には断固反対します。
- 浜松市は議員をコストとして見ているように思うが、それは良くないと思います。
- 地方自治の本旨に則り、住民の福祉の向上を第一に常に住民の声を聞く姿勢を貫いてほしい。
- 少数会派も同等に扱う。議会からの提案を活発に。
- 二代表制の機能が十分果たされていない。特に最大会派の多くの議員は地元市民の声を聞かずに一部の有力者の言いなりである。
- 中央区ばかりが威張るようになりそう。
- 会派が一堂に会しての討論会の開催。

浜名区

- 市議会議員は選ばれた市民の代表であるという自覚。選挙の時だけでは誰も信頼しないでしょう。
- いつも家事支援活動や道路整備推進について優しくご指導いただいています。
- 市議会議員さんにはとても感謝しています。福祉、道路について補助金が出るようになり感謝しています。
- 道路を広くしてほしいです。
- 議員は職業でなくボランティアにしてほしい。
- 近隣の市議に話をしても本当に市に届いているか疑問がある。また、もっと近場での意見集約があってもいいのではないかと（語る会等）。自らが動いて開催する意思がないように感じる。また、政令市になったが、市民税が上がっただけで全くメリットが見えない。
- 議長・副議長を一年交代のたらい回しにしない。しっかりした人を選んで 4 年間やっていただく。一身上の都合で辞職して再度議長をやり、再び一身上の都合で辞職などあり得ない。
- 人口減少の中、議員削減は必須。
- 地元意識が強すぎる。
- 結論ありきの運営には不信感を持ちます。
- 住民に議会活動報告をしっかりともらいたい。支持層で話しやすい農業一辺倒では話にならない。
- 活動報告・広報活動などをもっと多く発信していただきたい。
- 三区として発足した中で議員定数はどうだったか。ただし七区の定数くらいは地域の意見集約

や要望等に必要となるので従来の地域毎の割振りも必要である。

- 野球場建設の内容を誰に聞いて進めているのかさっぱりわからない。多目的イベントとは何を指しているのか具体的なイベントの説明がないし、どのくらいの利用回数を想定しているのか。建設費用が県民の負担だということを真摯に考えてほしい。議員定数を減らして経費削減を検討することも必要。建設費用の足しにかなり削減できると考える。
- 地元選出市議以外の活動状況がわからないが地域代表として頑張ってくれています。やはり、議会の一番の仕事は行政の執行が適切か、費用対効果は適切か、お手盛りで膨らみすぎた業務はないかなどを見張ること。ダメダメと否定するだけでなく積極的に対案を示すこと。票目当ての発言やパフォーマンスはNG。無駄の排除。公僕の立場であることを常に意識してほしい。
- 議会だよりを見ているがとてもわかりにくくてよく理解できない。市民のための活動がされているとは全く思えない。
- 高齢夫婦や単独世帯が多い山間地域での免許証返納に伴い、移動手段を考えていただきたいです。各地域差があると思いますので今後現地調査もよろしくお願いいたします。
- 将来に向けた政策提案が全くないと感じる。
- 県議会議員、国会議員と違い最も身近な存在の議員であり、最も地元を知り尽くされた議員さんですから今のスタンスで今後も活動していただくことを期待します。
- 過疎地域の議員の定数配分の検討。
- 定年制度が必要です。
- 市民の声を聞く機会をもっと増やしてほしい。細かく地域に入って市民と語る会など開いてほしいと思います。
- 議会の様子をもっとわかるようにしてほしい。
- 地域の問題解決を要望しても、それが私有地に絡む場合は「制度上、行政側としては対処できない」と必ず門前払いとなってしまう。制度の前に「住民の安全・安心」が最優先されるべきで、市民を代表している議員・市議会としてこの不合理の改善をぜひお願いしたい。

天竜区

- この土地に移動した時だけ票のために挨拶に来た。
- 三区に変わったが、市民に効果が見えてない、例えば、編成による効果としてごみの料金の値上げを一定しない等効果が見えるよう希望する。
- 行政の住民サービスに対する議員意識の欠如（高揚必須）、行政・議会の営利企業感覚の誤り
- 議員さんが忙しいのはわかるが、偉くなると住民の声はなかなか届かない。選挙の時だけお願いしますだけ。民意を反映していないと思います。所詮票の少ないところは相手にされないのだろうか。限界集落でなく消滅集落は相手にしなくても放っておけば自然に潰れるの法則でしょうか。北遠地域は浜松市と合併して疲弊している。消滅にひたすら突き進んでいくだけなのでしょうか。
- 市長や財界に右へならえの市議会では意味がない。真に多くの市民の幸福を願って政治を司ることが、長い目で見れば人類全体の幸福に繋がることであると考えます。そうした考えに基づいた議員を選ぶような市民でありたいものだと思います。
- ある議員はほぼ毎日の活動を Facebook にアップしていて、地域の問題解決に動いているのがよくわかりますが、他の議員はどんな活動をしているのかさっぱりわからない。産業祭りなどのイベントで見かけるくらいです。市議会は地域を知って要望を取り上げ解決することも役割じゃないかと思います。
- 市民の代表である議員は常に地域の課題、現状把握に努力しなければならない。しかし現状は

……。色々な要因が考えられるが、やはり議員の資質の低下も一因か？

- 天竜区は地域が広域で住民の声が届きにくい。山間地域には特別な対応をしてほしい。
- 足を使って地域の情報を収集し的確に発信してくれて助かる。特に災害時は頼りになる。しかしそのようなことをしてくれるのは限られた議員で、選挙以外には顔を見ない議員もいる。熱心な議員に支えられている。

【80 代以上の自由意見】

中央区

- 議員の駐車場を市民より優先するってどうなのでしょう。どれだけ偉いの？
- 勘違いしている議員がいる！別に偉くない！
- 選挙が終われば音沙汰なし。自身が何をしているかわからない？選挙の時だけ頼みに来る。
- 議会は市民の反映
- 議会の質問に対して回答も事前に提出しているので、議会討論になっていないのではないかと
思う。もっと迫力のある討論を期待する。
- 交通事故（通学時）減少のため。通学路の信号、横断歩道の新設に注力してほしい。事故が起
こってから騒がぬようにしてほしい。
- 紹介議員ではなく、自由に傍聴できたら良いと思う。通告質問ではなく自由に質問できたら良
い。答えも読んでいるだけでは誠意が感じられない。
- 年に1回くらい地元住民に議員の活動報告をしてほしい。
- 大して役に立っていない。

浜名区

- 諸先生方のお声を直接傍聴させていただきたいですが、交通システム不便のため、傍聴機会が
難しく残念です。
- 広報の中身を見てもシャンシャンで終わって経過がなく理解しがたい内容なのでわかりやす
く紙面を増やしてほしい。
- Facebook 等で活動報告をしてくれるのでありがたい。毎日拝見している。
- 党派にこだわらず、住民生活を第一に。
- 野球場の早期建設。
- 川勝平太がかわいそう。鈴木康友は最後まで何をしているかわからない。

天竜区

- 議員のいない地域に担当議員を派遣してほしい。
- 個々の議員活動の実績がわかりにくい。

2 Q26 浜松市議会の議員定数について

【20代の自由意見】

中央区

- いち住民として議員定数の削減を望みます。活動の軌跡がわからないまま多くの議員の給料が税金で賄われていると考えれば負担が過大な気がします。
- 数が少なすぎる。
- 議員数を4分の3程度に削減しても、民意を市政に反映するうえで問題ないように見える。
- 必要な数があれば良いと考えます。
- 必要性を感じないような人は辞職してほしいです。
- 浜松市が廃れていく一方（駅前を見ると顕著）であるため、現議員数もいらない。
- 三区になったので減らして良い。
- これから人口が減少するので、定員を削減して行ってほしいです。
- 多様性のためにも様々な立場の枠が必要だと思うので、増えることに問題はないと思う。定数よりもバラエティ感や属性のばらつきの方が重要。

浜名区

- 人数という形も大事だと思うが、年齢という面でも（イメージの問題で悪いが）もっと若い人が入るべきだと思う。年齢に上限を設けて、何歳までしかできないと決めた方がより良い未来に繋がると思う。例えば「70歳になったら辞める」や「何十代の議員さんが何人必要みたいな形で70代は3人、40代-60代は多め、20代-30代も必ず入れる」など。
- 議員定数の適正人数は全体の活動が把握できていないためわかりません。

【30代の自由意見】

中央区

- 議員報酬を上げて良いがそれ以上に定数削減すべき。
- Q25の通り。行政区再編は目的の一つとして予算の縮小があったと思う。その目的からして、議員の定数が減らないのはおかしい。特に無投票選挙が多い地域の定数は減らすべき。納税者として抜本的な改革を望みます。
- 議員の年齢層が偏らないような仕組みを作してほしい。
- 市議会議員の定数は減らすべきだと考えている。
- 議員定数をどうしたいのか、このアンケートでは見えないため目的がよくわからない。
- 増やせるのであれば増やした方が市の活性化に繋がると思うが、増やすのであれば年齢が若い人を積極的に増やした方が新しい意見が出やすいと思う。
- しっかりと議員として活動してもらえているのであれば良いのですが、よくわからない、何をしているかわからない、そんな議員がいるようであれば必要ないので定数を減らしても良いと思います。
- 安易に減らすのは良くないと思います。適正な議員の数を導き出してから議論するべきではないでしょうか。
- 逆に市や議員はどう考えているのでしょうか？
- 能力が低い。定数削減もしくは俸給を下げるべき。
- もっと減らすべき。
- 無能な議員はいなくて良い。定数というよりも無能でも受かってしまうような人気取りに問題がある。法規制や撤廃など、市議会議員じゃないとできないことにどこまで貢献したのかスコアで見れるようにして、低い人から毎年落ちるような形にならないかなと思う。最適な定数なんて議論をしても減らせとしかなくなるので、定数ありきでは議論にもならないと思う。
- 区の再編をしたのであれば定数を減らした方が良いと思います。これまでも無投票で当選するケースがありましたがそういった意味でも、市議会議員でも日頃の活動を見ても活動量に差を感じます。
- 今のままで良いと思う。削減ありきの議論は反対。地域の声を反映させるためにはある程度の人数は必要。削減すべきという意見の方はそもそもの議員活動を知らない。現状あまり議員活動を行っていない議員もいると思うが、市民の投票で選ばれているのでそれも民意。まずは市民が議員の活動を積極的に調べ、その上で議員定数に言及しなければいけないと感じる。
- 議員定数の削減をお願いします。

- 必要であれば増やし、少数でも十分なのであれば減らしてもらいたい。その必要性や議論の内容を市民に伝わるように発信してほしい。興味を持っている人だけでなく、無関心な人達にもなるべく届くような方法を工夫・検討してほしい。定数以外の問題についても。
- 定数は適正な数に減らしていく方向で議論してほしい。
- 議員の定数は減らすべきだ。
- 行政組織と同様に議会組織もスリム化を行わなければ、行政区再編の意義が薄れると思う。
- 最小数の議員で良い。人件費を市民税などで多く賄うことは無駄。
- 議員定数はこのままで良いと思いますが、それぞれの市議会議員の所属する団体などに偏りがあると思う。その偏りがなくなればこの定数でも問題ないと思う。
- 議員定数は少なくても良い。フットワークを軽く物事を進めてほしいため。
- 多い少ないはわからないが、10 年以上見直しされていないことが現在の浜松市と合っているか不明である。
- 議員定数を語るなら、具体的な論拠をもって多い・少ないを話してほしい（全国と比較して市民の数に対する議員数はどうか等）。納得できる内容であれば多くても別に問題はないと見る人が多いはず。
- 広島県安芸高田市のように YouTube にアップしてほしい。
- 国や他県での議会でニュースとなるような議会への不参加（居眠りや私用など）を行っている議員が増加するようであれば、議員定数の増加は不要と考えます。前述の問題が対策できるのであれば市民の声を届けやすくするため定数の増加は有用と考えます。
- 人数に見合った成果を出しているのであれば定数については問題ないです。成果を出さない、出せないのであれば、人数よりもそれが問題だと思う。
- 他の市を参考にして、人口に見合った議員定数にしてください。
- 議員定数については、少子化と労働力減少の昨今とはいえ、減らしすぎたら行政が機能しなくなるので、一定数は堅持するようにしてください。また、もし議員の中に外国生まれの人を入れるとしても、議員にすること自体は賛成ですが（これは日本生まれの日本人にも言える話ですが）、思想・宗教の強要など排他的な意識が強い人は議員候補に選ばないようにする仕組みが必要だと思います。
- 必要な人員を配置するのにコストが必要ならそのぶん割けばいいと思う。なんでもかんでも削減すれば良いというものでもない。ただ詳細を把握していないので、左記はあくまで「議員定数の議論」という文字を見ただけの感想です。
- 現時点で自身で情報を集めてないので、偉そうなことは言えないのですが、他自治体と比べて住民数に対する議員割合が最低限平均並みではあってほしいです。平均と近いからと言って適切かどうかはまた別ですが……。
- 難しいかもしれませんが、それぞれの議員の生産性の可視化をしてみると良いと思います。IT 企業ではよくやる手段です。スタートアップ支援などよくやられていますが、逆にスタートアップから学ぶこともあるはずです。
- メリットとデメリットを教えてください。
- 実績（若者が住みやすくなったと感じる）が出ないのであれば極限まで減らしてもらいたい。
- 大勢いても浜松市が良くなっているとは思えないので必要最低限の人数で良いと思います。本気で色々変えてくれる人だけで十分です。
- 行政区を再編しましたが、議員数も減らしてスリム化したのか、市民の声が届きにくなったのか、結果がよくわかりません。結果を論じるには早すぎると思いますので参考まで。
- 必要数は確保すべきだが安易に減らすと市の暴走に繋がりがねない。
- どの道良くなるはないので勝手にすれば良い。
- 他県のように居眠りやゲームをしているような議員がいれば即刻辞職させてください。
- 議員定数を減らす＝住民の声を届ける人が減る、ということを忘れないでください。
- 議員一人一人がしっかりと発言する出番があるのであれば議員定数について特に言うことはない。発言が特になくはいなくても結果は変わらないので必要はない。
- 必要労力に見合った人数にしてください。
- 定員は削減してください。
- 定数を削減する必要はないと思うが、誰がどのような貢献をしているのか情報を発信してほしい。そのうえで市議会議員の方々が人数が多いと判断したならば減らすべきだと思う。まずは減らすべきか現状のままとすべきか、どう思っているのかを発信してほしい。
- 減らすべき。
- 議員の数に関係なく、市民の声は政策に反映されないと感じる。大企業や地域団体などの力が強すぎ

てそちらの声が優先される。どちらにせよ市民の声は届かないので、無意味な議員の数は減らすべきと考える。

- 減らす努力をすべき。日本の議員は多すぎる。
- 業務に合った定数をうまく割り出してください。
- 一般企業で当たり前のように行われている業務の効率化をして、議員定数は削減すれば良いと思う。大して仕事をしていない人は不要。本当に仕事ができる人だけが議員になってほしい。
- 成果をわかりやすく伝えてほしい。人数がいればもっとできるのか。少なくとも良いかの判断が難しい。
- 議員定数は仕事量によって変動すべきだと思います。区の再編前と仕事量が同じなら議員を減らすべき。仕事量を増やすなら増減なしまたは増員すべき。
- もっとやるべきことがあるでしょう。やらないなら何もしないでほしい。金を使わないでほしい。
- 人数を少なくしても問題ないと思います。
- 無投票当選することがないように適当な議員定数の設定をお願いいたします。
- 区の再編をしたことで改めて必要な人数を見つめ直す時だと感じています。
- この間市役所の人ひき逃げ起こしたのになぜその職員はそのまま働けるのですか？
- 減らしてほしい。
- 有能な議員を無駄のない定数で構成してもらえれば良い。
- 区の再編をしたので議員定数も減らすべき。
- 単に数を論じることは無意味。未来に何をなすか、そのために何が必要なのかを論じたうえで数を論じるべき。まずは一人一人の議員が本来すべきことができるよう、会議に関する無駄に徹底的にメスを入れ、廃止や省力化をし、議会のあり方を時代に合わせてバージョンアップしてほしい。
- 中央区は定数を増やして議員も増やすべき。浜名区は削減、天竜区は議席1が妥当。一票の格差が激しい。中央区に関する議員のみ給与を上げて良いと思う。天竜区は給与を下げて良いと思う。

浜名区

- 職員を削減したなら議員定数も削減するのが当然であるし、そもそも勉強不足の議員が多すぎる。
- 人数の増減は良いとして中央区に集中しないようにしてほしい。声が届くような仕組みをしっかり作ってほしい。
- 減らしてはどうかと思います。
- 議員減らしてコストを削減すべき。私達が選挙で選び当選した人が何をしているのかを発信すべき。本当に市のため市民のために市議会委員が働いているのかわからない。それができなかつたり公約が守れないのなら、議員を削減すべき。
- 多い。削減すべき。
- 区の再編以降、区ごとの議員数が不均衡である。人口比率に則しているならば、そもそも区のバランスがおかしい。中途半端に人口の少ない地域住民の声は中央の声にかき消されてしまう。市全体で政治的な均衡を保つための議員定数のあり方を議論してほしい。行政は身を切る定員削減をしたので、議員についても少し削減を検討してはいかがでしょうか。
- 少数で。
- 重要なのは人数ではない。変える意識と実行力がある方達を選抜するしかない。それは定数で図れるものなのではないでしょうか？
- 必要最低限の定数でそのぶん市民に還元してほしい。
- 現在の定数で問題ないと考えています。
- 市が良くなるためであれば、議員定数の削減にはこだわらない。
- 議員定数ありきの議論は稚拙すぎます。必要な事業があつて、それに必要な議員数を考えるものではないですか。
- 多いのか少ないのかの妥当性がよくわからない。
- 定数は維持、もしくは増やしても良いと思います。議員は住民の意見を議会や行政に届ける貴重な存在だと思うからです。

天竜区

- 他政令指定都市と比較した場合議員定数が少ないので、もっと増やして地域の声を行政に届けてほしい。
- 少なすぎても思考に偏りが出ると思いますので、適切な定数を考えていただきたいです。

【40 代の自由意見】

中央区

- 本当に必要な人数なのか、税金を大切に有効活用してほしい。市民税が安くなれば嬉しい。
- 同じような人口の他の市との比較や業務内容量など、様々な情報から納得のいく明確な理由があるように議員定数を決めてもらいたい。
- 市議の活動内容がまったく広まっていない。地域貢献度によって減らすなりした方が良いと思います。地域貢献以外の観点でも。
- 女性議員枠を設けて、一定数以上の女性が市議会に参加できるようにしてほしい。男性議員では実感できないこともあります。少子化、女性の働き方改革、出産・子育ての両立という困難な課題の押し付け、給与や労働環境の改善、介護や子育ての負担を経済活性化しながら進めることなど、女性の視点が必要な議題も多いはず。
- 定数を半減すべき。
- 5人もいれば充分。
- 60代何人まで、50代何人までと、年代ごとに人数上限を設けてほしい。活性化には若年層の参加を促すことも必要。
- もう少し削減しても良いと思う。人数がいても市民の声は届いていないから。
- 偉そうにふんぞり返って寝ている口だけの議員になるなら何人いようが現議員もいらない。
- 浜松市だけではなく、各方面の議員定数が多すぎると思う。子どもが少なくなっていると言っているにもかかわらず国全体の議員の人数が減らないのは、税金の無駄遣いでしかない気がする。
- 数は可能な限り少なくて良い。
- できる限り少ない人数で市の課題を全般的に把握し、改善していくことが原則だと考えます。そのために議員に専門的な役割を与えて、その成果で活動を評価する仕組みにしてほしいです。誰が何の責任を持っているか、市民からはわかりづらいです。
- 住民が減っているのでもちろん定数も減らすべき。天竜区の議員は入れ替わりがなく同じ人がずっと続けているが、あまり良いとは思えない。新しい人になってもらいたいと思うが、現職の後継者など繋がりのある方ではなく、地域を良くしたい新しい人がやってほしい。風通しの良い浜松市議会になることを期待しています。
- 議員の定員数よりも市税の使い方にもっと目を向けて、市民にわかりやすい形で伝えてほしい。それを伝えるのが市議でもあると思うので市民にわかりやすく伝える人数は減らさないでほしいと思う。
- 定数は区割りが変わってしまったため多い少ないの考えはあるかと思います。人数も私には多いのか少ないのか判断が難しいですが、何のための議員なのかを考えてもらえたら良いのではないかと思います。「地域の声を聞くためには地域活動に出ないとわからない」ではなく、身近に感じたいです。事務所に行けば会えるのではなく、地域の祭りに参加する。挨拶回りではなく参加です。スタイルで他に何かできることを模索してください。
- 定数が多い少ないの問題ではない。しっかりと市民のために活動して結果を出してくれば良い。
- 区の数も減らしたのだから議員定数も削減希望。
- 聞雲に数が少なければ良いという問題ではない。しっかりと地域住民の声が届くように議員の数を決めるべき。
- 議員定数は大幅に削減してほしい。
- 減らせば良いと言うものでもない。人数割で天竜の声が届くのかも心配。一方で地域性ばかりでも問題。
- 減らして良いと思う。
- 減らすべき。
- もっと人数が少なくて良いと思う。
- 七区を三区に減らしたのだから、市議会議員も減らすべき。
- 区再編に伴い、職員数も削減されている。議員定数についても削減するよう議論すべき。
- もっと増やせば良いと思う。50人が妥当。
- 多すぎるので30人程度まで減らしてほしい。
- 議員の定数が減ることで市民の声を拾えなくなるのでは？議員の定数が減ることで買収されやすくなり、変な方向へことが進むのが心配です。
- 浜松市議会は政令指定都市の中でも議員数が少なく、議員報酬も少ない。良い人材確保のためにはどちらも減らすべきでない。

- 何でも削減すれば良いというものでもないと思います。住民の声を市政に反映させる代表であることへの理解を学校教育や親を通して育み、社会人になった後もタイミングがあればその都度伝えていく必要があると思います。市民として市民の声を代弁する役割を議員が持っているということを理解する取り組みが住民、行政、社会のそれぞれに必要なだと感じています。
- 議員を減らすならば浜松市も住民の意見を聞く体制を拡充するべき。広報広聴課が受け入れているようだが、たらい回しに合うことがある。自治会を通じないと市民（個人）の声を聞かないという部署もあると聞く。
- 議員の定数が多いと感じる。
- 議員定数の問題ではなく、現状の定数であれば何をどこまでできるのかを示し、それに見合った施策・政策を市に提案し実現していただきたいと思います。
- 議員定数はなるべく少なくしてほしい。人口比率に応じて各区の定数を決めるべき。少数意見などと言うのはおかしい。一票の格差が生じない配慮が必要だと思います。
- 議員定数が多すぎる。思い切って半数程度への削減を望む。
- 区長は全部中央区の出身者。浜北市は対等合併だったはずなのに名前がなくなってしまった。地域の子供も達が全員投票に行ったとしても現在の地域の代表の議員さんが当選できるかどうかかわからない。おりてくる議案はほぼ決まってしまうといて、いくら反対してもまず覆ることはない。ふるさと納税をしても、自分の生まれ故郷にその寄付が使われるかどうかかわからない。いろいろなところで市の議会と市民の生活が離れ、無関心になってしまっているように思う。旧自治体ごとに議員の定数はぜひ確保してもらいたいと思う。
- 地域の活動に積極的に参加している議員さんもいらっしゃるのですが、一概に議員定数だけで議員活動ができなくなってしまうことは残念です。地域活動を密にしていた議員さんは地域住民とのこれまでの関わりから関係性や行動面で、住民意見を行政へ繋げる橋渡し役の役割を担ってきた方には地域との繋がりが継続できるようになっていくと良いと思います。
- 市議定数より浜松市選出県議の定数削減を優先した方が良いと思う。
- 定数を少なくし、無駄な税金を使わないでほしい。その方が住民のためになることも多くある（負担軽減）。
- 定数を削減しすぎると問題があると思うので、慎重に検討していただきたいです。
- 三区になり現在の議員数は多すぎると思っています。議員定数の削減を次期選挙までに決めてください。
- 天竜区は1人か2人で十分であると思う。土地面積ではなく住民数を考慮して定数を考え、あと5人程度は減らしてスリムにしてもらいたい。
- 見直され削減されることを期待します。
- 定数はもっと削減しても良いと考える。
- 区の再編に伴い特に中央区に関しては選挙区が異常に広くなり、現状のままでと非常に多くの議員がいることになる。区の再編の大義は行財政改革のためと理解しているが、これは市議会にも当然言えることだと思う。旧選挙区の定数をそのまま合算したのでは市民から定数削減を求める声が出るのは当然のことだと思う。市議会議員の仕事として地域の課題解決がある。浜松市は非常に保守的なので、選挙区が広がっても現職の多くが再選することが予想され、ただちに偏りが生まれるとは思わないが、長期的視点で見ると特定の地区に議員が集中したり議員がいない地区が出てきたりといった問題が出てくるかと思う。
- 転入して10年未満で、そもそも今の定数がどういう経緯で決まっているのか、それが適正なのかも判断できない。
- 定数の妥当性を世界各都市と比較し納得できる説明文を公開してください。
- 新聞で浜松市は政令指定都市の中では議員が少ないと書かれていました。人数の問題ではなく、議員の役割として適切なのかで議論してほしいと思います。よく議員の役割として地域住民の声を届けるといったような意見がありますが、それは本当に議員の役割なのでしょうか。個人的には違うと思います。届けてもらった声を限定された地域だけでなく浜松市全体で見て課題なのかを議論し、行政と解決策を考えてその対策を住民に情報発信するというのが役割ではないかと思います。地域の代表という認識でいるので議員定数が多くなる。浜松市全体で考えた場合、今の定数は多いと思っています。
- 中央区の議員定数が多いと浜名区と天竜区からの要望がなかなか本庁にまで届かない。浜名区と天竜区への議員定数についてしっかり議論してほしい。逆に中央区にたくさんいても名ばかりの議員ばかりになってしまい税金の無駄。中央区には一体どれだけ必要かこちらも議論してほしい。

- 大きな市です。相応の人数の議員がいてしかるべきです。議員は賛成反対だけするのではなく、たくさんの方の政策を持ち寄って市政をグイグイ進めてください。
- 単に増やす減らすではなく、適切な議員定数を検討してほしいです。
- 今の数で歳費を安くするか、歳費はそのまま議員数を少なくするか考える時なのかもしれません。
- 祭りやイベント参加で忙しいなら、参加しなくても地域の意見が聞ける方法を考えてほしい。
- 今の人数が適正なのか、しっかりと議論してください。
- 区で再編したように人数を減らしスリム化してほしい。
- 総合化を、日本など協調。
- 人口比であれば国会議員の比率の10倍いる（国会議員713名：人口約1.2億人……17万人に1名⇔浜松市議会議員数46名：人口約80万人⇒1.7万人に1名）。国より細かな対応に人員が必要とは理解できるが、10倍が適正なのか年間の検討・実施件数で比較して適正化してほしい。
- 少子高齢化になっていくことや区が削減されて行政のスリム化が進んでいることもあるため、議員定数も減少させてスリム化した方がよい。
- 高齢化社会、人口減少。既に労働世代の負担はひどいです。身を切る改革を率先していただきたいです。
- 可能な限り減らしてください。
- 議席数を増やすことは増税につながると考えているので、現状の議席で良いと思っています。ただし、議席を増やすことで浜松市民に対してメリットがあると明確に示せるのであれば、内容次第では議席が増えることに対して賛成します。
- どんな業務をしており、どこに何人必要なのかよくわからない。
- 定数を減らせば人件費は減らせるが、新人が当選しにくくなるため、議会が成長しないと思う。
- 区も三区へ集約したので議員定数もまずは半分ぐらいに減らしてほしい。あるかわかりませんが、区も減らしたことによって新たな弊害が出ているかもしれないように、議員定数を減らしたことによって個人の意見が議員に反映されないということであれば、減らした後からでも増やすことはできると思う。
- 投票率が上がらないなら半減を強く望む。
- 現状だと議員の数が多いので半減してほしい。
- 定員削減でよい。
- 議員定数ではなく、議員ができる上限年齢の設定。各市議会議員の評価を行い、公表してほしい。
- 減らしても良いと思う。また、お金の動きもちゃんと公表すべき。余ったのならばそれも使い切らず返上し、来期減らすのではなくまた同じ額の予算をもらえば良いと思う。来期予算が減ると思うから無駄に使い切る無駄遣いが発生して市民の反感を買う。返上したお金は災害のための貯蓄に回せば良い。
- 定数より賃金を改定してほしい。低くするなど。
- 必要性を明確にした方がよい。
- 各議員の業務内容や実績の公表
- 無駄に増やすのだけはやめてほしい。市民の意見をきちんと反映して議論してほしい。
- 今までがどうだったかではなく今本当に必要な定数を具体的に説明できるようにして定数の決定をしてほしい。安芸高田市のようになってほしくない。
- 市議会議員が何人いて、実際に何人必要なのかわからない。無駄は削減してほしい。
- しっかりと旧浜松市以外の意見も拾える体制を確保していただきたいです。
- 自民党と共産党を大幅に削減するべきである。
- 減らしてほしい。
- 人数より貢献。無能な議員はいらないし、役に立つリーダーは必要。
- 区割りの目的・目標である政令都市浜松の運営コスト削減に対して一般職の市職員の負担が増えたが、方針を定めた議員の定数は変わらずチグハグだと感じます。議会として可決した区割りに基づき議員さんも一人一人の役割を広げて議員定数を削減し、浜松市の運営コスト削減に貢献していただきたい。そのぶんでごみ袋の有料化の値段を下げていただきたい。
- 議員定数削減は必要だと考えます。
- 必要であれば無理に減らす必要はないと思う。市民投票アプリや、市民の声が直接市や議会へ届くシステムができあがれば定数縮小もありかもしれない。
- もっと少なくても良い。
- 多すぎても少なすぎても良くないと思うので地域によつて的確な人数でやってほしい。

- 活動内容が不透明。居眠り議員などは無用の長物なので議席を減らせば良いと思う。
- 市の区再編をしたので区域担当を満遍なく適正化して市民の意見を吸い上げやすくしてほしい。
- 削減するべきではありません。多様な民意を反映できなくなります。
- 区割り減少に合わせて、適当な定数に整理してください。
- 多すぎる。税金を何だと思っているのか。税金のために働いているわけではない。自分の将来も子ども達の将来も不安でしかない。
- 区が再編されてから区が大きくなったが議員は再編されていないので同じ区の中でも町に片寄りがあるのでは？区の中で町名ごとにグループを分けて、その中で議員を選ぶ形式の方が地域の声を届けやすい。
- 本当に必要な数のゼロベース議論が必須。
- 一般論として、できるかぎり減らした方が良いと思う。ただし現状は把握できていません。

浜名区

- 必要最小限にする取り組みは継続して実施すべき。
- 一方的に減らすのではなく将来を見据えた必要な定数を決定すべき。また、定年も必要だと思います。世代交代できない。
- もっと増やしてほしい。特に若い世代。
- コスト削減は必要だが、大災害の際などに機能不全を起こさないレベルの人数と体制は必要と考える。
- 全議員への支出総額は変更せずに、議員定数を2～3割程度増やしたらどうか。問題なのは議員全体へのコストであって、そのコストが増えないならば定数を増やして多様な意見を反映させれば良い。待遇が下がっても議員をやりたいという人に議員になってほしい。
- 当選上位は定数削減をやたら言う。自分には関係ないから。市民のことを考えたら定数削減よりも報酬削減をして1人でも多くの議員がいた方が市民にメリットがある。議員がどうかよりも市民にとってどうかを考えてほしい。
- 人口と面積で数を決め自然災害に対応していただきたい。
- 議会で居眠りをしたりスマホをいじっているなど、仕事をしない議員は税金の無駄遣いなので要らない。
- 半分以上で良い。
- 自治会等で要望を出しても市側で「議員がいらないのでは？」という感じになることは実際あるので、議員定数を減らす必要は感じません。現状維持ないしむしろ増やすくらいが良いと思います。浜名区については人口が浜北側の方が多く引佐側の方が人口減少は進んでいるため、今は良いですが長期的に見て意見が通る通らないで東西のわだかまりができないような仕組みが必要な気はします。
- 人口が少ない地域でも定数を減らしてほしくない。
- その地域ごとに議員さんが働いてくれていることを皆さんが知れば、定数の削減は地域と行政の距離を遠くすると理解できると思う。
- 議員定数は減らして良い。
- 区を再編したことに伴い、定数を減らし歳出を削減する方向での議論をしていただきたいです。
- 必要最小限に削減
- 議員を増やし細かいケアなど尽力をお願いします。
- 他の都市と比べ極端に多いわけではない。きちんと各々に役割があり意味があるのなら減らす必要はないし、必要に応じて増やせば良いと思う。
- 浜松市議会の議員定数を減らして節税してほしい。そのぶん子育て支援やひとり親支援、高校無償化など、子どもに関わる支援を手厚くしてほしい。
- 市民の声を拾い上げるためには一定数は必要。コストカットは他でもできます。また、税収を多く集める工夫も進めていただければと思います。
- 当然議員定数削減だけでなく報酬も削減してほしい。区の再編など投票で大多数の市民が反対の意を表したにもかかわらず、初めから結論ありきで再編を断行したように見える。また多くの市議は選挙前は反対したり黙っていたりしたが、結局は賛成。意思の変化があったのなら多くの市民に声を届けるようにSNSを使って意見を述べれば良いものを、それすらしない方が多くいた。当然自治会や敬老会などでは話していると思うが、そこにいる方々だけが市民ではないし、結局は選挙目的の行動に見える。市民には様々な面で負担を強いるにもかかわらず自ら身を切るように削減をしないのであれば示しが付かないし、民間企業ではあり得ない感覚である。とは言え結局は「地元自治会が「削減すれば声が届きにくくなる」と言っている」などと理由をつけて削減に反対する議員が多く出てくるこ

とは目に見えている。市の将来や市民のためと言いながら本音は市議であり続けたい、自己顕示欲の塊の方々が多く集まっているようにしか見えない。本当に将来のためと言うのなら覚悟を持って決断する気概を見せてほしい。

- 不要な人はすぐに切ることができる制度としてください。

天竜区

- 民意とは逆の選択をして三区制にした結果、過疎地区の議員数を人口配分においてなくしてしまいました。まるで一極集中の日本における東京都のようなことが小さな浜松で起こっています。民意が無視されるのであれば代議士は無意味です。また、その代議士が地区にいないのであれば、もう話にもなりません。定数とは何なのか。地区や面積割によるのではなく、人が人を支えるために存在する定数であるという、その根本を理解していただきたく思います。

【50代の自由意見】

中央区

- 他都市と比較して人口当たりの議員定数が少ない。市民の行政監視機能が果たされているとは思えない。人数を増やし議員報酬を上げ、優秀な人材を議会へ送って市民の要望を反映させる必要がある。
- 何もできないなら削減してほしい。
- 実行力の伴わない議員は不要。
- 削減議論も良いが、人口が多い地区は複数の議員が当選し、その一方でジェンダー平等と言いながら人口の少ない地区から女性が立候補しても当たり前のように落選するという仕組みを見直してほしい。
- 市民がどんどん減っているので議員定数もそれに合わせて検討し減らすべきだ。
- 少なくとも……。
- 他国の上院下院のように地域代表としての議員と市全体のことを考える議員とを選挙で区別し、地域代表の議員数は大幅削減して小数精鋭とする。市全体のことを考える役割の議員の報酬は地域代表の議員より大幅増とする。
- 今の半数くらいで良い。もっとしっかり活動してくれば意見が吸い上げられると思います。
- 人口減少に比例して議員を減らすべき。
- 先日議員所得の公表が新聞にありました。議員としての活動力が反映されているかはわかりませんが、行動力などを評価して対価にしていきたいです。
- 中央区に人員が偏って、他の区の議員が声を上げにくくならないように工夫すべき。
- 人口減少しているため区再編など定数の削減が必要。
- 3分の1くらい削減しても良い。
- 区も減ったので議員定数も減らすべき。
- 人数が多いと思います。実際どの程度役立っているかチェックできると良いと思います。
- 人数を減らしても良い。世代交代も望みます。
- 定数も歳費も多すぎる。
- 各議員の活動と役割が見えてこない以上、定数は削減したほうが良い。色々なタイプの議員がいると思うが、議員がやっていることがしっかりと伝わってこない。その部分を市議会、あるいは市がちゃんと市民に伝える必要があると考えます。
- 区割再編を踏まえて公平感ある割振りが必要。
- 三区の人口比率で定数を決めるのが正当なんでしょうが、区の面積も考慮すべきではと思う。人口が少なくても面積が広ければ発展の余地はあると思います。
- もっと減らしてほしい。役立たずがいる。選挙の時だけお願いし、議員になると天狗になる。
- 民主主義ができる範囲でなるべく減らしましょう。
- 私は加速主義者ではありませんが、行政機構をもっとミニマムにするため、議員の定数はもっと多くても良いと考えています。
- 議員の定数が多すぎるし歳費も多い。
- 多すぎる。
- 三区にしたということから削減を目指しているのだと思いますが、よく働いている議員は当選してほしい。
- 高齢者引退制度
- 地域によって抱える問題が違うため、人口比で議員数を決めるのは危険だと思う。

- 少数精鋭で行ってほしい。
- 多すぎ。半減してほしい。
- 自治会連合会の地域が50地域ありますので2～3地域で1人位の割合で20～25人程度で良いと思います。議員報酬以外の政務活動費のような別会計のお支払いはやめて総額いくらかわかりやすく市民に示してくれた方が疑惑を持たれずに済むと思います。時代も変わるので少数精鋭でいてほしいです。
- 46人は不要。議員という立場にあぐらをかいている人がほとんど。
- 経費削減のためにも、スリム化・コンパクト化に取り組んでいただきたい。
- 議員定数を増やしてほしい。広く深く早く行動に移してもらいたい。一人のかけもち事案が多すぎては、期日までのやっつけ仕事になりかねない。しっかり事案に取り組むためにも、議員定数を増やしてのびのび活動してもらいたい。
- 地域に1人ずついると良い。増やした方が良い。
- きっちり仕事してくれるなら定数を減らす必要はないと思う。
- 現在の定数もわからない市民は多いはず。大企業のような最小限の優れた人材だけで良い。
- 現在の半分かくらいになるよう、議員を徹底的に減らしてほしい。
- 今の半分にしてほしい。
- 定数削減は大事であるが住民の意見が反映される程度にお願いします。
- 広大な面積の天竜区を除き2万人に1人にする。
- 議員が多く在籍しているとしても活躍が目に見えない。区画変更で区がまとまったこのタイミングで議員を少しでも減らしてコストを減らしてほしい。
- 区の再編成がされて中央区に集中するようになると思いますが、天竜区の方々の声もしっかり聞けるような仕組みにしてほしいです。また旧区での人員割となると定数としては難しくなるかもしれませんが、議員の担当地域に偏りが生じないような定数割にしていきたいと思います。議員の人員を削減したことによって住民の声が更に届きにくくなるようなことだけは、絶対に避けていただきたいと切に願います。
- 将来の人口減少を見据え、比例して議員は少なくしていく仕組みが必要。
- 減らさず、いろんな人が参加できる方が良い。
- 人口が減少しているので議員定数も減らした方が良いと思います。
- 他都市とも比較し、人口規模を踏まえた適正な議員数となることを望む。
- 一人一人の顔、人となりがわかる程度の規模に縮小してほしいです（例えば20人程度）。そのために地域からの声を吸い上げる機能は議員個人から切り離してもらって構わないと考えます。費用削減の観点というよりも、問題解決力の向上と都市間競争のスピード激化への対応が目的です。
- 女性議員の割合を常に3割以上に保ってほしい。
- 議員定数問題は何を問題としているのかがわからない。
- 今のままで良いと思う。
- 中央区には市議が多すぎると思う。
- 適正な定数と必要なところまで予算を削減するのは悪と考えます。スズキに媚びへつらっているようにしか思えない。
- 地域に貢献していただけるなら意見はない。何をしてくれるのか期待したい。
- 区が再編されたからといって議員定数について議論されるのは早急すぎると思う。
- 人口に比例した定数ではなく、ある程度専門分野に分けてバランスよく地域行政に努めてほしいので、中央区定数を減らしても良いのではないかと。
- 削減希望。仕事もしないのに多いと思う。
- 合区になったので、ある程度の定数削減は必要かと思います。
- 大幅に減らすべきだと考えます。一般質問の内容を見ても、他の議員と同じようなことを言っていたり、他団体で取り組んでいることをさも自分が気付いたかのように言っている議員がいたり見るに堪えないし、正直言って不快です。今の定数の半分～3分の2で良いと思います。議員定数を削減したぶんの議員報酬を福祉に回すなり高騰しているガソリン代の助成にするなどしてはどうですか？
- 減らしすぎだと思う。特に天竜区。
- 議員の立場からしたら数が少ないだろうが、削減したらどの程度負担が増えるのかを深く試算し、その行動に対して給与は据え置きにする。それが世の中で働いている方の現状に近いはず。現在の給与で仕事量を3倍程度する。評価は実績数と内容。それ以下の場合はそれに応じてカット（これらも一般企業では当たり前のこと）。このように実現もさせてないのに給与をいただける限られた職業にな

っていることが問題。いかがでしょうか？難しい問題はあると思いますが、この難しい問題が解決できない議員さんに何が解決できるのでしょうか？給与を下げるか、今の給与を据え置きにするならば現在の3倍程度成果を出すくらいのはしていただかないと、市民は納得しないと思います。応援はしていますので、ぜひこの程度のことは早期解決させてください。

- 広報はままつと一緒に議員だよりが届きますが、表紙だけで開いてみる気になりません。出馬する時のようにわかりやすくカラーで見やすくしてほしいです。
- 区の再編により中央区議員数が増大する。選挙区を分割するなどしたらどうか。
- 何をしているのかわからないようなら議員の方々を減らすのもありだと思います。
- スリム化のためには少ない方が良いが、多様性は失わないようにしないといけないと思う。
- 市民のために働く議員なら定数は多くても誰も問題視しない。議会で居眠りをする、活動内容が見えない等の金食い議員ならいない。
- 議員の数の増減は構わないです。
- 市民目線で最適化を！
- 50人を超えたら多いと思う。
- 多すぎず少なすぎず、適正な人数で十分な活動力があれば問題ないと思います。
- 浜松市が良くなるようでしたら増員しても良いと思うが、増員してもあまり変わらないのであれば税金の無駄遣いになってしまうのでしっかりと議論してほしい。また、地域格差のないようにしてください。
- 市の発展や民間の経済向上のため議員や市職員を増やす。人件費は増えると思いますがとにかくお金は回す。収支縮小では発展は難しいと思います。信条としての善と自然への信頼は絶対です。
- 出張規定、文書・交通・通信・滞在費や定年などの情報はどこから見られるのか？
- 多すぎると思う。高齢の議員も必要なのかとってしまう。地域としては話を聞いてくれる存在が必要なのはわかるが、手段を考えれば今の数はいらぬのではと思う。
- 日々の活動の大変さなどがわかればもっと増やしても良いという意見もあるのではないのでしょうか。何もしていない議員はいりませんが。
- 今後人口減少が進むことに加えて区再編で市の職員数や組織もスリム化しているので、議員定数についても当然ながら見直し（減員）がされるものと考えている。
- 減っても構わない。
- 親身にご相談に乗ってくださる、頼り甲斐があり寄り添って課題について一生懸命に動いてくださるような方で固めていただきたいです。議会中にゲームを見られていた議員さんもありましたね。
- 区域が広い天竜区の議員数を減らすと住民の声が届きにくくなるので、これ以上減らさない方が良いと思う。
- 議員定数を半分にする。
- 定数を減らしたらやるが増えて忙しくなるのでは？それで回るのか？
- 全体的に定員を減らす方向で良いと思う。
- 少し減らすか定年制にしてほしい。自分より年上の方が市民の声を聞き精力的に動けるとは思えない。
- 議員の都合で決めないでほしい。
- 定員を増やすことに反対はしませんが、女性の比率を上げること、定年制の導入、最長〇期などと決めそれ以上は立候補できないようにする、年齢別（10歳区切り）に議員数を配置するなどしてほしい。
- 減らしすぎると声の大きな人の意見しか拾えなくなる。コストも大事だが、議員本来の役割を見直してほしい。不正は許さないでほしい。
- なぜ今の人数（46人）が必要かを明確にしてほしい。
- 現状の定数が妥当なのか、不足なのか、多いのか、判断ができません……具体的な定数も知りません。
- 世代別に議員が選出できるような制度と議員定年と連続期数の制限を設ける。
- 海外などと比べてどうなのか。そもそも高給のフルタイム議員である必要があるのか。地域の有識者が必要な時に時間給で集まればこと足りるのではないかと。フラットに検討してほしい。
- 人口に対する適切な定数、年代、男女の比率、地域格差のないような構成になると良いと思う。
- 減らしてほしい。
- 議員定数の議論をしていることを知らなかったので何とも言えない。
- 議員数が多い気がする。
- 浜松は広いので議員本人が隅々まで声を聞いて議会運営するために必要な人数であるのなら納得す

るが、事務方が見聞きするだけなのであれば別話である。

- 課題解決は多いのに、議員が減るのは大問題。議員一人の負担が大きくなり、課題解決までに時間がかかる、もしくは課題解決が中途半端になる可能性がある。
- 市議会議員が多い。新たな区割りで議員数が見直されるようですがそれでも多いと考えます。
- 議員はできる限り少なくても良いと思う。
- 天竜区を置き去りにしないようにしっかり議論してほしい。
- 区の再編成があったので議席定数は削減・見直しが必要だと思います。
- 自治会や区の協議会などで地域の声は行政に届いていると思うので、議員定数を可能な限り減らしてほしい。削減された予算は実際に動く市の職員を増やしたり災害対応予算を増やしたりすることを使うなど、優先順位を付けて対応してほしい。
- 議員定数などの情報はなく、よくわかりません。
- 地域の代表として機能させるためには区再編に伴う地区人口を鑑みた按分票のような仕組みの導入が必要。
- 可能であれば定数を減らして経費削減をしてください。
- 議員定数が多すぎると思っています。
- もっと減らしても良い。そのための合併ではなかったのか。
- 多すぎると思います。人件費を削減してそのぶんを市の補助制度（検診、予防接種など）に使ってもらいたいです。
- コスト削減はこれしかないと思う。
- 色々な活動があると思うので、必要・不要な活動をしっかり分けて必要な活動に人員を多く費やすなど、メリハリを付けて議員活動をしてください。
- どこが適正かはわかりませんが、借金のある自治体としては定数削減もやむなしという気もします。
- 多い少ないの議論ではなく、浜松市はこれだけの議員数が必要だという議論をしていただきたい。
- 定数のことはよくわからないが、市民のために何ができるか・できたかが大事だと思います。
- 議員の質を求めます。
- 定数46は多すぎるので中央区を中心に定数は20程度に削るべきだと思います。地方の声を反映させるため、天竜区の定数3は維持。お金をもらっている側（議員）が自主的に減らすわけがないので期待していませんが。
- ごめんなさい。今は目的がわからないので関心がありません。目的を明確にしていいただければ、理解が進み関心が湧くかもしれません。
- 現状の課題がアピールされていないので意見する以前の問題だと思う。

浜名区

- 適正数はわからないが、私は議員の活動を身近に感じているため現状で良いと考える。全体としてどうなのか議論したうえで決めることだと思う。
- 市域が広くこれ以上の削減は難しいと感じる。
- 率直な感想ですが、行政区再編により三区になった浜松市ですから、議員定数も減らすべきだと思います。2：6：2の法則にならうと、議員の数が多ければ多いほど2割の数も増えます。税金の無駄遣いではないでしょうか。
- 議員数削減は不要と考えています。これ以上減ると地域の声が届かなくなると考えています。
- 議員定数については、議論の必要性があると考えます。
- 現在のままで良いと思う。
- 区別にする必要がなくなった。
- 強いところが残し、田舎は議員も減っていく。反対票が多かったはずの地区編成も弱いところの意見は通らず大きなところに吸収される。議員もいなくなれば田舎の声はどんどん届かなくなる。
- 削減した方が良いと考える。
- コスト削減に努めてほしい。
- 大人数の中央区の声だけで物事が決まらないよう、浜名区や天竜区の議員数を考えてもらいたい。
- 議員多すぎる。10分の1で良い。
- そのままで良いと思う。
- 地域の特色を出すため天竜区、浜名区を増やす。
- 削減しても良いのでは。
- 浜名区（旧浜北区）に住んでいますが、どうしても中央区（旧浜松市）の方が経済界も含めて有力者

が多く、浜北・天竜方面には新しい施設など地域が活性化するような政策はまずないと思っているので、いっそのこと浜名区や天竜区からの定数はゼロにして中央区だけで運営していけば？

- 議員のなり手不足が課題ではないか。地域に議員は必要である。
- 区編成がありましたが、議員さんのいない地域や過疎地域にもしっかりと目を向けていただきたいです。
- 山間部の住民の意見がこれ以上市に届かなくなるのは非常に問題だと思う。住民の数だけで市議会議員の数を決めるのはやめてほしい。私達の声は市議会議員を通してでなければ届きにくいと思う。
- 議員数が多すぎる。
- 中央に集中ではなく浜松市全体が良くなる議員配置になるようにしてほしいです。
- 山間部や郊外の議員の定数を減らすのではなく、過疎化に備えた議員の配置をしていただきたいです。旧浜松市の議員の確保をしたところで何かメリットが生じるかといえば、過去の動きを見る限りあまり意味がないように思えます。人口比率に合わせた議員配置だけは絶対にやめていただきたいと思います。
- 平成 17 年の 12 市町村の議員数に比べて大幅に削減したので無理して削減する必要はない。行政コストを削減するためなら市職員を削減したほうが効果大きい。
- 議員の少人数化
- 人口比率での定数設定では意見が偏るので地方議員を確保してほしいです。
- 基本的に現在のままで良い。区の再編により旧北区の各地域からこれまで同様に議員が出せることを希望する。
- 区に分けず、お隣の豊橋のように全体で投票したらどうでしょうか。もしくは区の投票と全体の投票の 2 つに分ける方法もあると思います。
- 区再編だけでなく定数削減でコスト削減をお願いします。
- 減らせれば良いとは思わない。県議も同じことだと思うが、各地区の意見が圧殺されることがないように単純な人口比にしないほしい。
- 各地域の声から意見の吸い上げができなくならぬよう考慮していただきたい。減らすだけが見直しではなく、現定員で今まで以上の効果を出す方策を考えることも重要。何をすべきかを今一度考え、適正な定員とすべき。
- ただ単に人口で割り振れば、田舎（旧町村）の議員数は少なくなり、旧浜松市が数で優勢となり旧浜松市の言いなりになる。地域バランスを考えた定数をしっかり検討してほしい。
- 行政区が 3 つになったので議員定数を減らすべき。

天竜区

- 中央区の議員の大量の削減が必要。
- 新たな区割りになってからの議員数がわかりません。次回選挙は今までの区割りで行うそうですが。
- 人口を元に定数を決めるだけでなく、山間部など広い地域は少数で動くのが大変だと思うので山間部等広範囲なところは人数を増やしてほしい。

【60 代の自由意見】

中央区

- 区の再編も行ったので定数削減を推進していただきたい。
- 少数精鋭であるべき。
- もう少し減らしても良いかと思います。
- 市議会議員の費用対効果を第三者委員会が検証してほしい。
- 定数削減、議員と言っても何をしているかわからない者がいる。
- 人口減少していく中で、随時議員定数について協議することは重要だと思います。
- 多すぎる感がある。
- 定数が多い。
- 議員定数の削減は実働範囲において余剰があるなら減らせれば良い。議会の居眠りなど全く議員としての活動が見えない人がわかるような仕組み作りをしてほしい。
- コスト削減の面からも人数が多すぎる。
- 少数精鋭にしてほしい。
- きめ細かく市政に課題を報告できるよう、また課題解決が図れるよう増員する。
- 必要であれば増員は OK。
- 定数云々は市民にはわからない。今の人数で本当に仕事を全うされているのか。何もわかりません。

まずは一人一人がきちんと仕事されているかをきちんと管理してほしい。

- 議員の数が多すぎるから力のあるところしか議員の意見が通らないので派閥を作るなら同じ数の議員を出し個々の議員の意見を出し合って決めてほしい。議員が多すぎるから費用もかかる。市の職員を減らすなら議員も減らすべき。費用のかけすぎだと思う。
- 三区に統合した一番の目的は市財政の健全化のためであつたはずですので半減すべきです。
- 必要以上に人数はいらないが、あまり減らすと市民との架け橋の役目も難しくなるので程度が難しいと思います。
- 現状が良い。
- 身近な地区ごとに議員が必要だと思います。
- 少なくしたほうが良い。
- 定数の適正数がわかりません。予算や地域住民数など何か指標があれば良いと思います。
- 中央区が大きいので、なるべく旧区割りに近い定数区分での選挙が望ましい。費用削減のためにも。
- 各区や地区の人口に合わせた定数を検討してほしい。
- 天竜区は議員数が少なくなったと聞きました。中央区よりも山間部の議員数を増やして山間部の住民の人達の声聞いてあげてほしいです。高齢者の方が多いと思うので。
- 中央区に集中しており分散が必要。
- 定数の 25%～33%削減してほしい。
- 議員数の削減を望みます。
- 定数削減
- 人口が減っているのなら、議員も減らす必要があると思います。
- 議員が多すぎる。
- 浜松市の人口に見合った定数を。
- 議員が多すぎる。
- 議員の数は多ければ良いというものではない。ただ市民からの多くの意見を聞くためには、議員の数を減らすべきではない。それよりも市民の意見を聞く新たな方法など仕組み作りにより力を入れるべきだと思う。IT インフラの普及、AI の利用等の環境が揃ってきていると思うので、ぜひそういったことの活用に力を入れてほしい。
- 減らす。
- 少なくて良い。
- 必要最低限に。
- 現行の 46 名の維持と天竜区の扱い。県議と同じように浜名区と合区とするか？
- 最小限の適正数に見直しを希望します。
- 46 名は多い。
- よくわかりません。
- 議員定数を減らすべき。
- 定数の大幅削減
- 小数精鋭で活動してほしい。
- 区の再編にあたり定数の変更はあるのでしょうか。給与ほか支給されるものがブラックボックスのように思います。
- 議員定数を減らしても良いと思います。
- 議員定数の削減は必須だと思います。国会議員も含めて議員の数が多すぎると思います。議員の数を大幅に減らして、その財源を子育て支援や人口増員施策に回したほうが良いと思います。
- 増減についてより各地域の声が市政を動かせるような配分で定数を決めてください。もちろん今の人数から減らしてスリムにすることには反対しませんが……。
- 現在、定数が多いのか少ないのかわかりませんが、何をやっているのかわからない議員が多いのは確かだと思います。
- 議員数が問題ではないと思う。浜松市民の民度の問題だと思う。
- 浜名区、天竜区の定数を増やしたらどうか。
- 必要な定数について市民が納得できる説明ができれば今のままで構わない。
- DX 都市浜松では IT を活用し議員定数を 3 分の 1 にできるのでは？AI で民意を掴む取り組みやネット選挙の導入を国へ提案してほしい。
- 現在の定数でなければ活動はできないものなのでしょうか？その辺りがよくわかりません。
- 人口減少社会が進む中、定員減は時代の流れと考える。

- 人口が減るなか、定数削減は必須です。
- 中央区が広くなりすぎたため、この状態で議員定数を減らされると手が回らなくなると思う。北部の高齢化した地区への配慮も必要だと感じる。
- 担当地域を拡大し定数削減。私書増員。
- 減らしても良いと思います。
- 浜松市に限らず、議員定数は2割削減でも回るはずです。
- 人の数は一般企業なら仕事量によって増減されるのに。くだらない議論をしている。
- もっと減らしてほしい。
- 現状維持で良いのではないかと思います。
- 中央区が広すぎて必要な議員の数がわからない。
- 値上げ値上げで生活も大変。議員さんの給料は引き下げ、定数も減らしてほしい。
- 日々のことは自治会組織など、今でも地域にお願いしていることが多い。浜松市の将来をどのような方向に進めるかなどの大局を議論する役割を主にすれば、そんなに多くの議員はいらないと思う。少数精鋭で見聞を広め、多くを議論し、浜松の未来を託せる議員を作してほしい。SNSで活動を発信されている議員もいるが、「どこそこで街頭演説をしました」「今日は寒かったです」とか……そんなパフォーマンスに用はない。
- 定数を減らさないでほしい。
- 議員数を削減し、予算対策をするべき。議員の方も庶民と同じ苦しみを分かち合うべき。
- 議員の減員
- 議員数が多すぎる。
- 市民の声を届けるためには市議の定数は増やしても良いと思います。しかし、それにより市議にかかるお金が増えることは避けたいです。現在の予算内で議員定数を増やす努力をしてください。簡単に言えば議員報酬を下げていただきたい。
- できるだけ定数を減らしてください。人数が多い。
- 議員定数の削減
- 区ごとの定数で、人口減のため天竜区の定数が減り地域の声が市に届きにくくなるとの話があるので、人口割だけでなく別枠を設けることを検討しても良いと思います。
- 議員定数が良いのかどうかはよくわかりません。ただ、いろんな方面から経験されている方が市議会議員になれるよう改革していくと良いと思います。
- 七区から三区に編成が変わり、市議会議員の地区定数の情報が全く聞こえず、選挙のあり方もわかっていません。県議会議員も同様で、市民に変わったことの意味を知らしめ、議員定数の話題に繋がられる情報提供を期待します。
- 三区になりどこでどう定数が変更されるのか一般の市民はよくわからない。
- 定数は良いと思うが、区割りで見るとバランスが悪い。
- 議員定数は現行の46名維持が妥当と思いますが、天竜区の扱いをどのようにするのか検討願います。天竜区を単独で残したことで、人口減少のなか人材不在と思われる。どのような選出が妥当なのかを中央区、浜名区を含め、全体で考えるべきかと思われます。私案として、県議会議員と同じ浜名区と合区での議員選出とする案、天竜区在住者のみではなく天竜区在勤者や天竜区出身者等幅広く人材を募集できる選出方法とする案、さらに幅広く対象を市内全域在住者とし選出された議員を天竜区担当議員とする案、以上を提案します。
- 財源が限られており、また借金があることから大幅に定員を削減した方が良い。
- 多いのか少ないのかはわからない。
- 大勢いる必要がないと判断できるのなら議員定数を削減していただきたい。
- よくわからない。
- 区の再編したので議員定数は減らしても良いと思います。
- 議会改革と議員定数を確かな数値で示す方法はない。議員定数を検討する際、議員提案の議案や条例を自他ともに客観評価をして示してほしい。議員定数を現状とする場合、増やす場合、減らす場合のメリット・デメリットを示しながら市民アンケートを実施しても良いのではないかと。議員年金がないから自主財源で退任後の生活のセーフティネット制度を作らないと議員のなり手は減少する一方。外部評価(市民評価)とシンクタンクを組み合わせた議会の充実を図ることを願う。独自の政策活動費。
- 現行政区単位での議員定数の見直し(削減)は必要だと思うが、選出される議員に偏りが生じない選挙区とする。
- 政令市のなかでは少ない議員定数なのでこれ以上削減する必要はない。

- 減らせば良いというものではない。
- 削減・見直しをしてほしい。
- 必要な定数のあり方を広く議論するところから始めた方が良いです。区ごとの人数や住民の人数などで考える方法よりも良い考え方があるかもしれない。
- 議員の見直し、減らす方向にはならないのでしょうか？必要ならその根拠を市民に示してほしいです。名誉職のようになっている。ただ「町内に1人はいないと」とか、「集会、運動会、老人会に顔を出すだけで、あとは議会に出てたまに質問するくらい」と考えている議員がいたら、ちょっといただけません。
- 適正な人数がわからない。
- 削減したために活動できない、ということにならないでほしいです。市民のためにしっかり活動できる人数であれば良いと思います。
- 本当に必要な定数を決めて、高齢化について課題調査と改善・対応をしていただきたい。
- 区が減ったからといって、それを理由に人数を減らすのは良くないと思います。
- 減らすべきではない。
- 定数については減員・増員ありきの議論ではなく、市民の声が届かない地域がないようにすること（市民に不公平がないようにすること）を前提に、適正な選挙区割り、適正な定数とするための議論を進めていただきたい。
- 浜松市中央区の議員定数が区政合併前の浜松市会議員定数より少なければ現状でも可。多くなっているなら区政合併前の定数まで削減。
- 減らした方が良い。
- 上記記載通り。
- 行政監視に必要な人員は確保すべき。
- 現在の定数が多いとは思っておりません。
- 多過ぎると思う。もっと動ける議員が必要だと思う。
- 現状で良いと思う。
- きちんと働いてくださる方ならいても良いですが、市民のためにならない議員が多いので、定数削減も仕方ないかと思います。職員の雇用を増やした方がコストパフォーマンス的にも良いと思います。
- 市会議員さんも兼業が多く、別の収入がどの程度のものか不明だが、市民の代表として議会審議と議会説明の義務を果たしていただきたい。
- 議員定数のことは認識がなかったので、また市議会だよりを見るなどして勉強しておきます（区再編で減らしたのかと思っていましたが思い違いだったようです）。
- 議員数は減らすべき。特に中央区。
- 定数は現状維持、減らさない方が市民の幅広い声の集約ができるのではないかと思います。
- 定数はこれ以上減らさないでください。市民の意見や要望が伝わりづらくなります。経費削減は定数削減でやるべきではないです。
- 定数は今のままで良い。
- 今回このようなデジタル方式でのアンケートがされたが、限られた回答者のみでは適切な規模での意見集約ができず、それによって議員定数の削減などがされると市民の行政への不信が高まるのではないかと危惧している。
- 現時点で特に要望はございません。
- 現状議員数を減らさないで。
- 市民の声が強く届くよう議員定数は増やしてください。弱肉強食の新自由主義のもと、サービスの低下、福祉の切り捨てに繋がる議員定数削減は断固抗議します。
- 今よりも議員の数は減らさない方が良いと思います。
- 現状維持または定数増。

浜名区

- 市民ではわからない議員同士で暗黙となっている活動内容を聞いてみたい。
- 定数が減ればどんどん住民と離れていくのではないかと？定数の削減だけが経費の削減ではない。もっと見る場所はあると思う。
- 定数をもう少し減らしたらどうですか。
- 監査機能として十名程度とすることを議論できないか。
- 議員の質を高めるために定数削減に賛成します。また、議員給料は活動実績に応じて支給すべきだと

思います。職業議員は辞してほしいです。

- 過疎地の意見を尊重するためには定数を人口割にする必要がない。多くの意見を尊重するためには比例代表を組み合わせで定数削減するのが良い。
- 議員定数をぜひぜひ削減してほしい。強く要望します。
- 議員数と議員職務量の関係が見えないので何とも言えない。適正な議員数の考えを示してほしい。
- 浜松の中央に議員が多すぎる。中央の議員を減らして浜名区や天竜区の議員を増やしてほしい。
- 少ない人数で効率良くお願いします。
- 現在の定数より減らすのはやむを得ないが大幅には減らさない。
- 議員の数は可能な限り多い方が良い。人口の多い地域に有利に働くことのないよう、過疎地域が不利にならないようなバランスの取れた議員配分が望ましい。
- 議員が多すぎる。
- 現状の定数を維持。定数減により市民の声が届きにくくなり、議員も今まで以上に忙しくなる。
- 区によっての偏りと、旧区毎の課題の違いを浜名区だけ背負っていくことになったこと。
- 区を減らしたのだから議員も少し減らしても良いと思う。
- 減らしたいけれど、過疎化地域に議員がいなくなってしまう。難しいですね。
- 定員数を減らすべきだと思う。
- 安易な定数減は地域の声が行政に届きにくくなる。
- 選挙区の有権者数に応じた定数配分にする。人口2万人に1人程度の定数が望ましいです。
- 人口の比率だけでなく面積なども含めて議論してほしい。
- 行政区域の見直しにより、地元議員の声が届きにくくなるのでは？七区から三区に変更になったことにより、地域差が出てしまいそうだ（今までの地元議員枠が確保できない懸念がある）。
- 単純な人口比率ではなく、活動する広さを加味した方が良い。
- できるなら現状維持が良いです。
- 適切な定数というものはわかりません。党派を超えて同じ方向を向いて活動する仲間がどれだけいるかではないでしょうか。
- コスト削減のため、最小限の人員は見直してほしい。
- 区再編もあったため、しばらくおいてから検討してほしい。
- 定数は人口比率ではなく地域の割合を含めないと意見を集めにくい。例えば面積比率3割＋人口比率7割として、天竜区などの意見を取入れるようにする。浜松市は人間だけでなく、自然環境についても考えていく必要がある。
- 今のままでも良いかもしれませんが、確かに天竜区は議員2名が目一杯かもしれません。巨大面積のハンディもあり悩ましいところです。浜名区は旧浜北区寄りになりやすく、中央区は人口が60万人と他区との偏りが酷すぎる。議員定数の三区への配分も難しいですね。
- 地区再編で3つに削減したのだから、議員定数も3分の1に削減してはどうか。比率は面積×人口で比例分配とする。
- 上記の理由で議員の役割を全く果たされていない印象。何の役にも立たない議員には税金を使ってもらっては困る。税金、議員定数は即刻減らしてください。
- 定数削減で市民の声が議会に届きにくくなるのが心配です。
- 人口比率ではなく、選挙区の広さを考慮した定数にしてほしい。
- 前述に記入しました。よろしくお願いします。
- 現状で良いと思います。変える必要なし。

天竜区

- 定数ありきではなく政令指定都市に相応しい人員を算出すること。
- 天竜区は面積が広大で地域の課題も多岐に渡っています。災害も多くなかなか復旧工事が進みません。これ以上議員の数が減れば浜松と合併した意味がありません。中央区を中心としたような一方的な定数削減には反対です。
- 選挙期間中でも候補者の姿、声を見ることがありません。現在でも山間部は取り残されたような状態です。果たして議員さんが増えれば良いのか？ということだと思う。
- 普通なら住民の人数に応じて定数削減を行うと思うが、2人から1人になればさらに奥の地域は不便が生ずる。
- 半数でも良い。優秀な議員が残れば大丈夫。市の職員は優秀だと思うから。
- 議員定数は現状維持で、減らすようなことはしないでください。

- 議員定数削減は馴れ合いや腐敗に繋がりが早晩糾弾される。逆効果。手を出してはいけない。

【70代の自由意見】

中央区

- 今のままで良い。
- 少数精鋭。清廉潔白な活動をお願いします。
- 多すぎる。地区代表意識が強すぎる。昔の村議会議員みたいだ。議員は地区の議員ではなく、広く浜松市全体を見てその発展を考えるべきである。
- 定数はよくわからないが区ごとの定数が単純に人口比で良いのか疑問。区ごとの課題によっても必要人数は違うのでは？
- 議員数が多い。
- 人数が多すぎる。
- 中央区の定数を減らし天竜区は増やす。人口比率だけでなく地域の声が反映するように。
- 議員数が多いように感じる。
- 何が基準なのかわからない。
- 少し多すぎでは？
- 現状の75%で良いと思う。
- 少数精鋭で議論の質を上げてほしい。
- 議員さんの定数については人口の減少に比例して少なくして良いと考えています。これは市議のみではなく国会、県議の全てを見直す時期にあると考えています。
- このアプリは使いづらい。入力 of 修正がピンポイントでできず、一からやり直しとなる。疲れて記述の意欲がなくなった。
- 議員定数を減らしてほしい。
- 今の半分の人数で十分。
- 現在の人数の半分で良い。
- 減らすべき。
- 議員定数が多いか少ないかは議員報酬に見合った仕事をどれだけの議員がしてるかで判断できるのではないのでしょうか。
- 私は政治に関心があります。浜松市は令和6年1月1日から現在の三区になりました。そんな中、議員定数は46名です。こんなに人は必要はないのかなと思っています。令和6年1月1日付けの浜松市は町数549町、世帯数355283世帯、総計人口788985名です。中央区は366町、280108世帯、607645人に対して議員34名で、議員一人当たりの町数は10.76町、世帯数は8238.4世帯、人数は17871.9人。浜名区は106町、63299世帯、155846人に対して議員9名で、議員一人当たりの町数は11.77町、世帯数は7033.2世帯、人数は17316.2人。天竜区は77町、11876世帯、25494人に対して議員3名で、議員一人当たりの世帯は3958.6世帯、人数は8498名。浜松市全体の町数は549町、世帯数355283世帯、人口788985名で、議員数は46名。三区の全体像を考え、議員定数の5%削減、もしくは議員数のエリア配分の見直しをお願いします。区毎の詳細を見ると一人当たりの負担が大きくなる区が見えてくると思います。定数は昭和22年と25年でしたか、市の法律的に定数の人数は決まっているようですが今は令和です。何年経っているのか。法改正も必要と勝手に思っています。議員さんには市民が目に見える活動をお願いしたい。現在の議員年間所得は平均1002万円です。議員さんを2人削減したら約2千万円のコスト削減をすることができ、そのお金を道路の見直しや保守などに充てることができます。子ども達が車の事故で亡くなっている現状があります。人が亡くならないと行政は動かないのか？そうあってはなりません。議員は市民の安全と暮らしを守る立場の方々だと感じます。生意気なことを申しましたが、給料に見合うお仕事を切にお願いし、私の意見は終わりにします。ご無礼申し上げましてすみませんでした。何卒、ご検討のほどよろしくお願い申し上げます。頭の回転が悪いので誤りがありましたらご勘弁ください。また、浜松市の数等々は浜松市の配信されている令和6年1月1日付けを参考とさせていただきました。誤りでしたらご勘弁を。以上。
- もっと減らすべきだと思います。地域にこだわるあまり地域活動に参加しすぎていて多忙なように見えます。本来の市全体に対する課題に取り組んでほしいです。
- 削減すべき。
- 定数を減らし、歳費の見直しもしてほしい。
- 他の政令市との比較表は？
- 基本的に定数の定め方がわかりません。人口比率によって区ごとで人数が定められていると思います

が、区の定数が少ないと意見が通らない可能性が生まれるのではないかと危惧しています。

- 自分が当選できるかどうかで行動されては困ります。中央区の繰りだけでなく地元地域の意見が取り上げられるように、よく考えていただきたいです。特に過疎地域での福祉を考慮し、定員を考えていただきたいです。
- 信念を持って遂行してくれることと思うので削減してかまわない。
- 政令指定都市や静岡市議会議員数、他の指定都市など比較情報がないのでわかりません。が、やはり多く感じる場面はあります。
- 議員の方々の改革次第です。必要ない方々もいるのでは。
- 人口に対し何人が基準かわかりませんが多いように思います。
- 議員半減
- 削減してほしい。
- 区を3つにしたのだから議員定数も減らすべきです。
- 議員数が多いと思います。頑張っている議員もいると思うが、半分くらいが良いのでは？
- 議員としての役割が果たされているのかわからないため、議員の数を削減しても問題ないと感じる。
- 一度、議会審議を傍聴したうえで考えたい。
- 議員定数は削減し、その資源で政策立案予算の拡充をする。
- 浜松市も広くなり、市民に寄り添った市政をするなら、定数は減らすべきではないと思います。
- 議員定数は住民数に比例するのではなく地域性で決める。例えば天竜区は減員しないようにすることも必須。
- 区の編成後、議員数も変わるべきでは？
- 静岡市や新潟市と比較すると議員定数が多いとは言えない。天竜区は3名から2名の1名減にすべきである。本来であれば人口に対する計算上1.5人である。区の再編で天竜区だけが単独区となった。地域性を考慮するなら中央区や浜名区も同様と考える。
- 80万都市らしい魅力あるまちに。
- 浜松市は45名くらいが良い。
- 七区が三区となり、地域ごとの議員定数がより不鮮明になりました。
- 議員定数の削減、議員定年制、若者中心で議論する環境整備
- もう少し減らしても良いのでは。
- 必要数がいかほどが最適かは浜松市と同じ規模（世帯数や面積）の他の市議会などと比べてベンチマークとしてください。
- 三区になったので定数の削減を。
- 経費削減のため、地域のために動かない議員は削減する。名誉や地位を考えない人がいれば少ない方が良い。
- 議会経費削減のためにも必要。浜松市は人口が減少しているから定数削減すべき。天竜区は現行数、浜名区2名減、中央区3名減の計5名減とすべし。
- 無能な議員が多い。半分に減らしてほしい。
- 今のままで良い。
- 人口の多い中央区の議席が多くなるため、浜北区や天竜区の意見が反映できるような配置にしてほしい。
- 山間地域の定員は増やし、中央区は減らす。
- 議員を半減してください。
- 議員定数は現状において政令市中で決して多くはなく少ない部類に入るが、行政区が削減されたため、さらに定数削減に努めるべきである。
- 何のための区の再編？定数は明らかに多すぎます。もっと削減すべきでしょう。ただ、報酬はもっと上げて良いのではないかと思います。ただし、ほとんど活動実績のない既得権益に守られた政治屋は排除されていくべきと考えます。
- 現状程度は必要。
- 天竜区については議員定数に配慮が必要。
- 定数は減らすべきではない。
- 現在の定数でも人口当たりの議員数はずいぶん少ないはずで。行政に対する議員の数が少ないと住民の声が議会に届きづらくなり、民主主義の観点から後退することになるので議員定数は削るべきではない。
- 当面現状維持でお願いします。

- 他の政令市と比べても少ない。住民の声を十分吸い上げられていない。少なくとも現状維持。減らすのは反対。
- これ以上減らすべきでない。
- 区の再編は結果的に当局の規定路線（三区ありき）を踏襲しただけだった。住民投票の結果を反故にしてしまった。またコスト一辺倒な議論は他市ではあり得ない。現状維持で良い。区の再編では他の政令市を判断材料にすらしなかった。減らす前提で都合の良いデータばかり引き合いに出す姑息なやり方はもう勘弁してもらいたい。
- 少なすぎる。当選ラインが高すぎる。
- 定数削減はしないでほしい。

浜名区

- 少数精鋭で、現在の定数を支持します。
- 動いてくれる議員さんがが必要です。
- 多すぎます。税金の無駄遣いしてます。
- 定数はできる限り減らしてほしい。
- 定数は問題ないと思うが、全員がちゃんと仕事をしているか疑問。
- 多すぎる。三区なので中央区 50%・浜名区 25%・天竜区 25%にして小さな区からの意見をもっと吸い上げる。
- 浜名区は旧浜北区と北区が合併してできました。市議会選挙の時、選挙地域区割りをどうするか疑問です。人口が少ない旧町の立候補議員が落選しないように考慮するなど必要と考えます。昔、春野町と森町が選挙区が同じで町を二分して選挙活動が行われました。市議会議員は地域の代表ですので地域のバランスを考えてください。
- 3 割減。
- 人口割の議員定数は格差がひどくなるばかり。面積割も考慮すべき。
- 地域の実情を見ない数だけのいびつな定数には期待が持てません。
- 職員を減らしたが、ろくな活動もしない役に立たない議員はいらない。即刻議員定数を減らすべき。
- 適正定数配分で市民の声が届くまで行き届く無駄のない定数配分を願う。
- 三区として発足した中で議員定数はどうだったか。ただし七区の定数くらいは地域の意見集約や要望等が必要となるので従来の地域毎の割振りも必要である。
- 市民 2 万人に対して 1 人で良いと思います。削減を希望します。
- 区の再編をしたのでもっと議員定数も削減して良い。地域を超えて広域を考えて政策を進める。
- せっかく区再編したのだから定数見直しは必須。大きくなりすぎた中央区の定員は大幅に減らす必要がある。どの組織も数で押してくるのが中央区です。数でやられたら浜名、天竜はやってられない。中央区以外の定数は触らずに進めてもらいたい。数で押さえつけるな！
- 仕事をしない議員はいらない。
- 地域の状況に応じた人数の割り当てが大事とも思います。
- 定数については 40 名または 35 名で良いと考える。市議会議員の質が低下していると感じる。
- 現状で良いと思います。
- 区再編による議員定数減も耳に入りますが、住民人数は変わらない（自然減は例外）わけですから「定数減」は不要です。
- 北遠地域の活性化のため、定数の見直しを。
- 議員以外に市民に寄り添う人達を増やして議員を減らす。
- 市民の代表ですから、仕事をもっと丁寧。市民が安心して暮らせるよう、寄り添った活動にするためにも議員定数削減は反対です。
- 現状維持で OK。
- これ以上議員を減らさないでほしい。

天竜区

- 減らす。
- 全国の縮図である浜松市に相応しい定数。少なければ良いというものではない。市全域均衡ある発展のための適正な定数。
- 議員定数は有権者の数で定められているが、議会や行政に住民の声が届かないことで集落の消滅が加速しています。利益の上がらないところに予算はかけない方針かな。

- 議員定数は多い少ないの問題ではなく、どれだけ問題解決のために携わっているかだと思います。その上で手が回らなかったら増やせば良いし、足りていたら減らせば良いことだろうと思います。
- 三地区、定数議員の平均化。人口割りをしない。
- 減ったら過疎地はいよいよ置いてきぼりになってしまう。定数削減には反対。
- 行政サービス等、市民は同一でなければならない、現在の議員数の配分は旧浜松市は半分で良い。中山間地等は面積も勘案し増員が望ましい。
- 特に天竜区の配置数が少ない。市町村合併前の 20 分の 1 以下ではないでしょうか。常識外れに減らしては住民の声が全く届かない。
- 人口比率で決めないでほしい。僻地の声が届くように考えて決めるべき。

【80 代以上の自由意見】

中央区

- 減らしてほしい。
- できれば定数削減も考えてもらいたい。
- 今のままで良い。
- 頼りにならない議員が多すぎる。減らしてください。
- 議員定数減らすこと検討すべきです。
- 人口比例で。
- 天竜区は人口が少ないが合区せず 1 人は必要。定数の削減。
- 過疎地域の住民の声を聞ける施策と議員定数の配慮が必要。
- 何人というより議会のない時に議員が何をしているのかわからない。議員報酬をもらうに値する仕事をしているのか疑問である。
- 区が少なくなったぶん議員の数も減らし、少数精鋭主義で良い議員を選んで市政に反映してほしい。経費の削減を図ってほしい。
- 減らせば良いというものでもない。
- 人口が 80 万人を切っているため、定数も減らすべきと思います。
- 多すぎる。
- 多すぎる。減らしてください。
- 現職が当選しやすい定数配分
- 現状維持。

浜名区

- 今の半数が良いと思う。真剣さが増すようにお願いします。
- 中央区は少し削減しても良いかも。
- 地域の状態を把握していない議員がいるようだ。
- 人口、地域面積の双方を加味
- そもそも議員定数を知らない。
- 議員増に。少数の議員だけで決められるのは怖い。

天竜区

- 当地域は人口減少していますが区内は広範囲であります。人口比率にこだわらない配慮をお願いします。

令和6年度議会・議員に対する市民意識調査

編集・発行 浜松市議会事務局 調査法制課
〒430-8652 浜松市中央区元城町 103-2
TEL 053-457-2513 / FAX 050-3730-5218
